

# 山口県立美術館年報

平成29～30年度

ANNUAL REPORT

2017～2018

YAMAGUCHI PREFECTURAL ART MUSEUM



# 山口県立美術館年報

平成29～30年度

ANNUAL REPORT

2017～2018

YAMAGUCHI PREFECTURAL ART MUSEUM

# 目 次

山口県立美術館概要 .....	3
1) 事業	
I. 展覧会事業	
(1) 特別展 .....	6
(2) 山口県美術展覧会 .....	56
(3) コレクション展 .....	60
II. 教育普及事業	
(1) ミュージアム・タウン・ヤマグチ .....	74
(2) HEART .....	76
(3) 学校連携 .....	81
(4) 美術館ボランティア .....	83
(5) 県立美術館メンバーズクラブ .....	85
(6) キャンパスメンバーズ .....	85
(7) 博物館実習 .....	86
(8) その他の事業 .....	88
(9) 原稿執筆・講演等 .....	91
III. 調査研究事業	
(1) 雪舟研究会 .....	94
(2) 調査研究実績 .....	94
IV. 収集管理保存事業	
(1) 館蔵品寄託品貸出利用状況 .....	100
(2) コレクション .....	101
(3) 作品修復 .....	109
(4) 美術図書 .....	109
2) 入館者数一覧 .....	112
3) 組織等 .....	118

## 山口県立美術館概要

所在地 山口市亀山町3番1号  
敷地面積 11,618.330平方メートル

### 1.当初建物

建物面積 4,077.168平方メートル  
建物延面積 5,477.880平方メートル  
構造 鉄筋コンクリート造／地下1階・地上2階／一部鉄骨造  
工期 昭和52年(1977)8月～昭和54年(1979)3月  
設計 鬼頭梓建築設計事務所  
施工 鹿島建設株式会社／日本電設工業株式会社／株式会社大気社／塩田工業株式会社  
総工費 1,700,000,000円

### 2.喫茶室新築

建築延面積 66.16平方メートル  
構造 壁式鉄筋コンクリート造／平屋建  
工期 昭和62年(1987)1月～3月  
総工費 25,552,000円

### 3.収蔵庫等増築

建築延面積 1,188平方メートル  
構造 鉄筋コンクリート造／2階建(地下1階)  
施設概要 収蔵庫、備品収納庫、作業室、図書室、資料室等  
工期 昭和62年(1987)12月～平成元年(1989)1月  
総工費 604,853,000円

### 4.空気調和設備等改修工事

工期 平成17年(2005)7月～平成18年(2006)3月  
総工費 436,755,000円

### 5.美術館改修工事

改修施設概要 展示室、ロビー、収蔵庫、トラックヤード、中庭、喫茶室、講座室  
工期 平成23年(2011)11月～平成24年(2012)3月  
総工費 699,915,000円

## 展覧会事業

### 特別展

館の調査研究にもとづくユニークな自主企画展や新聞社および他館との共催展を開催し、古今東西の多様な美術文化を紹介する。

### 山口県美術展覧会等

山口県における総合的美術文化の普及と振興をはかるために、幅広く作品を公募。審査の後、その優秀なるものを展示、紹介する。

### コレクション展（常設展）

当館の館藏品、寄託品（コレクション）を中心として、本県の美術文化の歴史や郷土が生んだ代表的作家の全体像などをわかりやすく展示する。

## 教育普及事業

### ミュージアム・タウン・ヤマグチ

県庁前パークロードから山口市中心商店街にかけての文教・商店街エリアを〈山口〉を発信する観光・文化・教育拠点とするべく、周辺地域および教育文化施設が一体となってさまざまな事業を展開。

### HEART

ミュージアム・タウン・ヤマグチのメイン事業のひとつ。県美術展覧会の開催に合わせて、近隣の山口市商店街連合会とも協働し、アートイベント（HEART）を開催。様々な視点から現代の美術に接する場を県民に提供する。

### 学校連携

児童生徒、教員が美術文化にふれあい、ともに学ぶ場としての美術館の普及をはかる。

### ボランティア

ボランティアの知識や経験を生かした活動を通じて県民の美術館活動への理解を広めるとともに、その活動が県民にとって美術により深く接する場となることをねらいとする。

### 講演会・講座

美術講座、美術講演会、ワーク・ショップなどを実施し、美術への理解を深める場を県民に提供する。

## 調査研究および収集管理保存事業

本県の美術に関する調査研究を実施し、基礎資料や作品の収集を充実させるとともに、これを保管整理し有効な活用をはかる。

# 事業

## I. 展覧会事業

## (1) 特別展

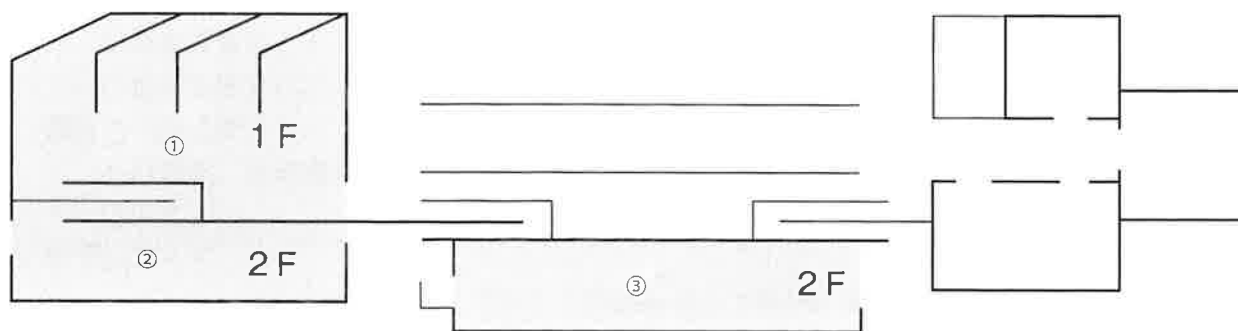
平成29年(2017)9月、雪舟の真筆が84年ぶりに発見され、当館でそのお披露目となる「雪舟発見！展」を急遽開催することとなった。翌30年(2018)には、雪舟の系譜に連なる雲谷等顔没後400年を記念して、「没後400年 雲谷等顔」展を開催。2つの特別展を通して、当館コレクションの核となっている雪舟と雲谷派の魅力を多くの方々に発信し、新たな研究成果を蓄積することができた。

平成30年(2018)は、明治維新以来150年という節目の年にもあたり、これを記念して、山口県立山口博物館企画・監修のもと「激動の幕末長州藩主 毛利敬親」展を開催。平成27年(2015)の「世界大恐竜展」につづいて、博物館と美術館との共同作業による大規模展覧会となった。

また、当館初となる試みとして、アニメや漫画などいわゆるサブカルチャーをテーマとする展覧会を開催した（「スタジオジブリ・レイアウト展」(2017)、「浦沢直樹展」(2018)）。いずれも、日本のみならず国際的な人気、評価を誇る制作スタジオ、漫画家であるということも手伝って、美術館に触れる機会の少ない方々に多数ご来館いただいた。

一方、従来から美術ファンに人気の高いジャンルとしては、「ランス美術館展」(2017)、「奈良 西大寺展」(2017)、「扇の国、日本」展(2018)を開催。印象派を軸としたフランス美術400年の歴史や「扇」をめぐる1000年以上にわたって展開されてきた日本の美を紹介するとともに、当館において初めてとなる奈良時代の仏像も紹介することができた。くわえて、近年、人気の高まっている明治の細密工芸を紹介する「驚異の超絶技巧！」展(2018)、そして北欧デザインブームの先駆的存在であるデンマークの家具を紹介する「デンマーク・デザイン」展(2018)を開催するなど、この2年をとおして、ジャンル(室町水墨、桃山・江戸水墨、幕末史、アニメ、漫画、フランス美術、仏教美術、近代工芸、デザイン)、時代(奈良、平安、鎌倉、室町、桃山、江戸、明治)とも、多様な展開となった。

\* 2年間の特別展総入場者数は 281,521 人 (H29: 196,878 人、H30: 84,643 人)



企画展示室Ⅰ	(①)	583.298 m <sup>2</sup>
企画展示室Ⅱ	(②)	304.695 m <sup>2</sup>
企画展示室Ⅲ	(③)	471.825 m <sup>2</sup>

### \* 凡例

以下の展覧会は名称(会期・主催等)、  
(1)趣旨、(2)会場構成、(3)カタログ、(4)出品目録、  
(5)講演会等の順で編集した。



高畑・宮崎アニメの秘密がわかる。

# スタジオジブリ・レイアウト展 その誕生から「思い出のマーニー」まで

会 期 平成29(2017)年4月20日(木)～6月18日(日)  
 月曜休館 ※ただし、5月1日、6月5日は開館  
 [ゴールデンウィーク夜間特別開館]  
 4月29日(土)～5月6日(土)は20:00まで開館(入館は19:30まで)

主 催 山口県立美術館、KRY山口放送、読売新聞社、山口市  
 企画制作 スタジオジブリ、三鷹の森ジブリ美術館

協 力 後 援 山口県教育委員会、山口市教育委員会、一般社団法人山口県観光連盟、  
 山口商工会議所、一般財団法人山口観光コンベンション協会、  
 湯田温泉旅館協同組合

協 力 エプソン販売、ウォルト・ディズニー・ジャパン  
 協 賛 スタジオアリス、JVIS  
 山口会場 西京銀行  
 協 賛



プレチラシ表面



プレチラシ裏面



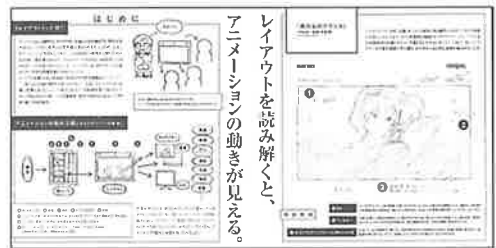
鑑賞ガイド外面



ポスターA



ポスターB



鑑賞ガイド中間1



中間2(中間1左頁を開いたところ)



チラシ外面



チラシ中間



中間3(中間1右頁を開いたところ)

## (1) 趣旨・概要

スタジオジブリは、高畑勲、宮崎駿監督が築きあげ、数々の大ヒットアニメを世に送り出してきたアニメーション制作会社である。本展覧会では、「風の谷のナウシカ」から「思い出のマーニー」にいたるスタジオジブリ作品に加え、両監督がジブリ以前に手がけた「アルプスの少女ハイジ」や「未来少年コナン」など全33タイトルのアニメーションから、宮崎駿監督直筆のレイアウトを中心に、約1,400点のレイアウトを紹介した。

レイアウトとは、アニメーションの場面ごとの設計図であり、制作の工程の中でも、スタッフ全員が仕上がりのイメージを共有するうえで重要な役割を担う。加えてその一枚一枚は、人物の繊細な表情、背景の細かな描写など、作品として見ても味わい深い。そのようなレイアウトに触れることで、アニメーションを鑑賞した際の感動がよみがえると同時に、制作の背後にあった膨大な作業を実感することができる内容であった。

圧倒的な人気を誇るスタジオジブリの展覧会とあって、総入場者数は115,077人。会場内の撮影スポット、特設ショップでのグッズ販売などの人気も非常に高く、普段美術館を訪れることの少ない層も多数来館した、一大イベントとなった。



会場風景1



会場風景2



会場風景3



会場風景4

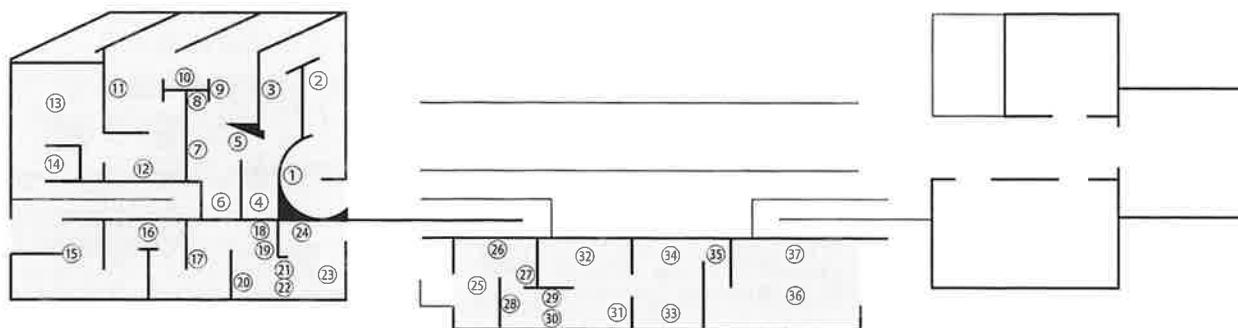


会場風景5



会場風景6

## (2) 会場構成



- ① タイムライン
- ② 風の谷のナウシカ
- ③ 天空の城ラピュタ
- ④ となりのトトロ
- ⑤ 魔女の宅急便
- ⑥ 紅の豚
- ⑦ 耳をすませば
- ⑧ On Your Mark
- ⑨ 火垂るの墓
- ⑩ おもひでぼろぼろ
- ⑪ 平成狸合戦ぽんぽこ

- ⑫ ホーホケキョ となりの山田くん
- ⑬ 千と千尋の神隠し
- ⑭ 「千と千尋の神隠し」より 無限回廊再現コーナー
- ⑮ ものけ姫
- ⑯ ハウルの動く城
- ⑰ 崖の上のポニョ
- ⑱ 猫の恩返し
- ⑲ 海がきこえる
- ⑳ ゲド戦記
- ㉑ ギブリーズ episode2
- ㉒ コクリコ坂から
- ㉓ 借りぐらしのアリエッティ
- ㉔ 思い出のマーニー
- ㉕ アルプスの少女ハイジ
- ㉖ 母をたずねて三千里
- ㉗ 赤毛のアン
- ㉘ 未来少年コナン
- ㉙ ルパン三世
- ㉚ ジャリン子チエ
- ㉛ セロ弾きのゴーシュ
- ㉜ 名探偵ホームズ
- ㉝ 風立ちぬ
- ㉞ かぐや姫の物語
- ㉟ レッドタートル ある島の物語
- ㊱ トトロケーション
- ㊲ “まっくらくろすけ”コーナー

### (3) カタログ

※会期中、第15版から第16版に改訂。以下の目次は第16版のもの。

編集 株式会社スタジオジブリ

制作 図書印刷株式会社

内容 003 はじめに

005 レイアウトはアニメーション映画制作のキ・ポイント 高畑 勲

009 レイアウト変遷史－東映動画創設から現代まで－ 大塚康生 取材・構成 叶 精二

014 映画『ゲド戦記』を制作しながら学んだ、絵コンテとレイアウトの重要性 宮崎吾朗

016 ジブリアニメの二つの遠近法 藤森照信

017 24分の1コマの核 行定 勲

018 動画の卵 山口 晃

019 宮崎駿のレイアウトと『アルプスの少女ハイジ』の革命 小黒祐一郎

023 展示物「レイアウト」について／用語解説

025 Introduction

035 第1部 スタジオジブリ作品のレイアウト

風の谷のナウシカ 天空の城ラピュタ 火垂るの墓 となりのトトロ 魔女の宅急便

おもひでぼろぼろ 紅の豚 海がきこえる 平成狸合戦ぽんぽこ 耳をすませば On Your Mark

もののけ姫 ホーホケキョ となりの山田くん 千と千尋の神隠し 猫の恩返し

ギブリーズepisode2 ハウルの動く城 ゲド戦記 崖の上のポニョ 借りぐらしのアリエッティ

コクリコ坂から 風立ちぬ かぐや姫の物語 思い出のマーニー

402 第2部 「レイアウトシステム」のはじまり

アルプスの少女ハイジ 母を訪ねて三千里 未来少年コナン 赤毛のアン

ルパン三世 カリオストロの城 ルパン三世(第2シリーズ) ジャリン子チエ 名探偵ホームズ

468 高畑 勲・宮崎駿・スタジオジブリ作品年表

470 展示作品リスト

\* A4変型判(290×225mm)472ページ



カタログ表紙

## (4) 出品目録

no.			点数
1	「風の谷のナウシカ」(1984年、監督：宮崎駿)	レイアウト	46
2	「天空の城ラピュタ」(1986年、監督：宮崎駿)	レイアウト	84
3	「となりのトトロ」(1988年、監督：宮崎駿)	レイアウト	29
4	「魔女の宅急便」(1989年、監督：宮崎駿)	レイアウト	3
5	「紅の豚」(1992年、監督：宮崎駿)	レイアウト	31
6	「耳をすませば」(1995年、監督：宮崎駿)	レイアウト	23
7	「On Your Mark」(1995年、監督：宮崎駿)	レイアウト	3
8	「火垂るの墓」(1988年、監督：高畑勲)	レイアウト	25
9	「おもひでぽろぽろ」(1991年、監督：高畑勲)	レイアウト	65
10	「平成狸合戦ぽんぽこ」(1994年、監督：高畑勲)	レイアウト	65
11	「ホーホケキョ となりの山田くん」(1999年、監督：高畑勲)	レイアウト	25
12	「千と千尋の神隠し」(2001年、監督：宮崎駿)	レイアウト	463
13	「もののけ姫」(1997年、監督：宮崎駿)	レイアウト	95
14	「ハウルの動く城」(2004年、監督：宮崎駿)	レイアウト	78
15	「崖の上のポニョ」(2008年、監督：宮崎駿)	レイアウト	40
16	「猫の恩返し」(2002年、監督：森田宏幸)	レイアウト	7
17	「海がきこえる」(1993年、監督：望月智充)	レイアウト	10
18	「ゲド戦記」(2006年、監督：宮崎吾朗)	レイアウト	9
19	「ギブリーズ episode2」(2002年、監督：百瀬義行)	レイアウト	1
20	「コクリコ坂から」(2011年、監督：宮崎吾朗)	レイアウト	22
21	「借りぐらしのアリエッティ」(2010年、監督：米林宏昌)	レイアウト	13
22	「思い出のマーニー」(2014年、監督：米林宏昌)	レイアウト	15
23	「アルプスの少女ハイジ」(1974年)	レイアウト	35
24	「母をたずねて三千里」(1976年)	レイアウト	42
25	「赤毛のアン」(1979年)	レイアウト	10
26	「未来少年コナン」(1978年)	レイアウト	24
27	「ルパン三世」(「ルパン三世 カリオストロの城」：1979年、「ルパン三世 (第2シリーズ)」：1980年)	レイアウト	15
28	「ジャリン子チエ」(1981年)	レイアウト	23
29	「ゼロ弾きのゴージュ」(1982年、監督：高畑勲)	レイアウト	4
30	「名探偵ホームズ」(1984年)	レイアウト	35
31	「風立ちぬ」(2013年、監督：宮崎駿)	レイアウト	27
32	「かぐや姫の物語」(2013年、監督：高畑勲)	レイアウト	50
33	「レッドタートル ある島の物語」(2016年、監督：マイケル・デュドク・ドゥ・ヴィット)	レイアウト	9

## (5) 講演会等

### ■トークイベント

対談「レイアウトから読み解くジブリの秘密」

日時：5月13日(土) 14：00～15：30

会場：山口県立図書館レクチャールーム

講師：田中千義(スタジオジブリ／イベント事業室・プロデューサー)

西岡純一(三鷹の森ジブリ美術館事務局長)

定員：250名(要事前申込、先着順) 聴講無料

### ■入門講座

「あらためて知りたい！スタジオジブリのアニメーションのこと。」

日時：4月29日(土)、5月20日(土) 14：00～15：00

会場：山口県立美術館講座室

講師：矢追愛弓(山口県立美術館専門学芸員)

定員：80名

### ■展覧会関連企画

「スタジオジブリ・レイアウト展協賛イベント～ゼロになるからだか耳をすませる～」

日時及び出演：4月30日(日)「谷川賢作 & 覚和歌子」

5月2日(火)「木村弓 & 中川俊郎」

5月4日(木)「おおはた雄一 & 大宮エリー」

時間は全日程とも16：00～16：30、18：00～18：45

会場：山口県立美術館屋外ステージ

主催：山口市観光交流課

協力：山口県立美術館／KRY山口放送

■託児サービス「ちびっこルーム」

日時：会期中毎週木曜日 10：00～13：00(定員制・要予約)

会場：山口県立美術館講座室

# ランス美術館展 華麗なるフランス絵画 —絢爛たるバロックから麗しのフジタまで— Chefs-d'œuvre du Musée des Beaux-Arts de Reims

会 期 平成29(2017)年7月6日(木)～8月27日(日)  
月曜休館 ※ただし、7月17日、8月7日は開館

主 催 山口県立美術館、毎日新聞社、tysテレビ山口

後 援 在日フランス大使館／アンスティチュ・フランス日本

企画・監修 ランス美術館  
Exposition produite et gérée par le Musée des Beaux-Arts de la VILLE DE REIMS.

協 力 エールフランス航空、ヤマトロジスティクス、G.H.マム

山口会場 山口県教育委員会、山口市、山口市教育委員会、一般社団法人山口県観光連盟、山口商工会議所、  
後 援 一般財団法人山口観光コンベンション協会、湯田温泉旅館協同組合

企画協力 株式会社ブレントラスト

特別協力 エフエム山口

特別協賛 株式会社保険ひろば



プレチラシ表面A



プレチラシ表面B



プレチラシ表面C



プレチラシ表面D



プレチラシ表面E



プレチラシ表面F



プレチラシ裏面(色違い2種)



チラシ表面(色違い3種)



チラシ裏面



ポスターA



ポスターB

## (1) 趣旨・概要

ランス美術館は、シャンパーニュ地方の古都ランスの中心街に位置する美術館である。シャンパンで財を成した人々によって収集されたコレクションを基に1913年に開館し、現在では、フランスの絵画や工芸を中心とした、中世から現代に至る幅広いコレクションを誇る。またランスは、画家レオナルド・フジタ(藤田嗣治)が晩年洗礼を受けた土地で、彼が自ら壁画を描き、今は夫人と眠るフジタ礼拝堂(平和の聖母礼拝堂)も、この街にある。この縁から同美術館にフジタ作品及び史料が寄贈され、特筆すべきコレクションとなっている。本展覧会は、こうした貴重なコレクションから、17~20世紀までのフランス絵画と、フジタ礼拝堂壁画のための素描を中心としたレオナルド・フジタの絵画作品など、68点を紹介するものであった。

展示にあたっては、1~3の各章から独自にポイントとなる作品を選び、キャッチコピーを添えて作品解説を書き下ろした。キャッチコピー及び作品解説のカジュアルな文体と、作品から飛び出しているかのような掲示の仕方に賛否はあったが、普段なじみのない西洋美術に親しんでもらう工夫を実現した、意義ある展示となった。



会場風景1

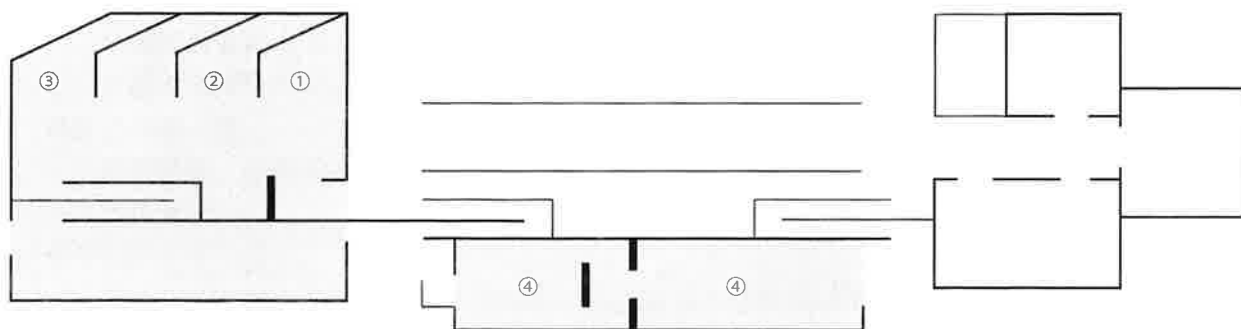


会場風景2



会場風景3

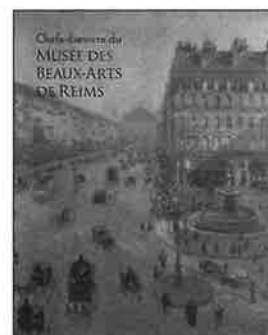
## (2) 会場構成



- ① 1 国王たちの時代
- ② 2 近代の幕開けを告げる革命の中から
- ③ 3 モデルニテをめぐる - 19世紀パリに生まれた美学
- ④ 4 フジタ、ランスの特別コレクション

## (3) カタログ

編 集	村上 哲、株式会社ブレントラスト
制 作	印象社
内 容	014 ランス美術館、コレクションの歴史 カトリーヌ・ドゥロ
	020 Histoire des collections du musée des Beaux-Arts de Reims Catherine Delot
	025 フジタ、永遠の生のためのデッサン ランス美術館所蔵フジタ贈与作品 マリー=エレヌ・モントウ=リシャール
	029 Foujita, des dessins pour la vie éternelle La donation Foujita au musée des Beaux-Arts de la ville de Reims Marie-Hélène Montout-Richard



カタログ表紙

- 034 1 国王たちの時代  
Le Temps des rois
- 050 2 近代の幕開けを告げる革命の中から  
De la Révolution aux prémices de la modernité
- 052 コラム①追悼のイメージ-《マラーの死》 [矢追愛弓]
- 064 コラム②ランスと「シャンパーニュ」 [小川かい]
- 068 3 モデルニテをめぐって  
Autour de la modernité
- 070 コラム③19世紀フランスの都市と自然 [矢追愛弓]
- 084 4 フジタ、ランスの特別コレクション  
Foujita, une collection exceptionnelle à Reims
- 100 「平和の聖母礼拝堂」のための素描  
Dessin pour La Chapelle Notre-Dame-de-la-Paix
- 102 コラム④レオナール・フジタとルネ・ラルー [村上 哲]
- 112 コラム⑤平和の聖母礼拝堂をめぐって-藤田嗣治の日記から- [村上 哲]
- 126 ランス市紹介 [森 静花]
- 129 レオナール・フジタとランス-藤田嗣治をめぐるキリスト教図像の系譜  
村上 哲
- 136 ランス美術館とアンリ・ヴァニエのコレクション  
深谷克典
- 140 作家解説 | Biographies des artistes
- 145 出品リスト | Liste des œuvres
- \* A4変型判 (290×225mm) 152ページ

#### (4) 出品目録

no. 作家名	作品名	制作年	材質・技法
1 国王たちの時代			
1 マールテン・ブーレマ・デ・ストンメ	レモンのある静物	17世紀	油彩・板
2 テオドール・ロンブー(と思われる)	コンサート	17世紀前半	油彩・カンヴァス
3 作者不明(フランス)	ルイ13世	17世紀	油彩・カンヴァス
4 ビエトロ・マルティレ・ネリ (ソフォニスバ・アンギソラに基づく)	マクシミリアン・スタンバ、サンシノ侯爵3世、9歳	1630年から1640年頃	油彩・カンヴァス
5 フィリップ・ド・シャンパーニュ(に基づく)	ジャン＝バティスト・コルベール	17世紀	油彩・カンヴァス
6 クロード・ヴィニョン(に基づく)	ダヴィデ	17世紀	油彩・カンヴァス
7 ヤーコブ・ヨルダーン(と思われる)	サテュロス	17世紀	油彩・カンヴァス
8 ジュリオ・カルピオーニ	バッカス祭	1638年以降	油彩・カンヴァス
9 ジャック・マルモッテ	レダ	おそらく18世紀後半	油彩・カンヴァス
10 作者不明(フランス)	ルイ15世の娘、アデライード夫人の肖像(と思われる)	18世紀	油彩・カンヴァス
11 作者不明(フランス)	ディアナに扮した女の肖像	18世紀	油彩・カンヴァス
12 ドナシアン・ノット	女の肖像	1750年頃	油彩・カンヴァス
13 リエ＝ルイ・ペラン＝サルブルー	ソフィー夫人(またの名を小さな王妃)の肖像	1776年	油彩・カンヴァス
14 ニコラ・トーネイ	村人たちのダンス	1790年頃	油彩・カンヴァス
2 近代の幕開けを告げる革命の中から			
15 アレクサンドル・ロズラン	リエ＝ルイ・ペラン＝サルブルー	1791年	油彩・カンヴァス
16 ジャック＝ルイ・ダヴィッド(および工房)	マラーの死	1793年7月13日以降	油彩・カンヴァス
17 テオドール・ジェリコー(と思われる)	佐官に命令をするナポレオン	1812年から1816年の間	油彩・カンヴァス
18 テオドール・シャセリオー	バンクォーの亡霊	1854年から1855年の間	油彩・板
19 ウジェーヌ・ドラクロワ	ポロニウスの亡骸を前にするハムレット	1854年から1856年の間	油彩・カンヴァス
20 テオドール・シャセリオー	とらわれの女	1845年から1850年の間	油彩・カンヴァス
21 シャルル・ランデル	タンジールのユダヤ人の女	1866年以降	油彩・カンヴァス
22 カミーユ・コロー	川辺の木陰で読む女	1865年から1870年の間	油彩・カンヴァス
23 ジャン＝フランソワ・ミレー	男の肖像	1845年頃	油彩・カンヴァス
24 オノレ・ドーミエ	画家	1867年頃	油彩・板
25 ギュスターヴ・クールベ	彫刻家マルチェロ(カステリオーネ＝コロナ公爵夫人)	1870年	油彩・カンヴァス
26 エドゥアール・デュブッフ	ルイ・ボメリー夫人	1875年	油彩・カンヴァス
27 フランソワ・ボンヴァン	昼食、一杯のカフェ	1879年	油彩・板
28 ナルシス＝ヴィルジール・ディアズ・ド・ラ・ペーニャ	フォンテーヌブローの森	1874年	油彩・板
29 ウジェーヌ・ブーダン	ダンケルク周辺の農家の一角	1889年	油彩・カンヴァス



3 モデルニテをめぐって ―19世紀パリに生まれた美学―

30	スタニスラス・レビース	フルール河岸	1884年から1888年頃	油彩・カンヴァス
31	アルフレッド・シスレー	カーデイフの停泊地	1897年	油彩・カンヴァス
32	カミーユ・ピサロ	オペラ座通り、テアトル・フランセ広場	1898年	油彩・カンヴァス
33	ジャン＝フランソワ・ラファエリ	シャンゼリゼ	1902年	油彩・カンヴァス
34	アンリ・ファンタン＝ラトゥール	まどろむニンフ	1900年頃	油彩・カンヴァス
35	アンリ・ジェルヴェックス	期待はずれ	1890年以前	油彩・カンヴァス
36	アルフレッド＝フィリップ・ロル	アレクサンドル・デュマ(子) [未完]	1895年	油彩・カンヴァス
37	エドゥアール・ヴエイヤール	試着	1892年頃	油彩・板
38	ポール・ゴーギャン	バラと彫像	1889年	油彩・カンヴァス
39	ルイ・バヴィオ	トリニテ広場	1900年	油彩・カンヴァス
40	モーリス・ドニ	魅せられた人々	1907年	油彩・カンヴァス
41	ポール・ジューヴ	修復中のランス大聖堂	20世紀	油彩・板
42	ヨーゼフ・シマ	ロジェ・ジルベール＝ルコント	1929年	油彩・カンヴァス

4 フジタ、ランスの特別コレクション

43	レオナルド・フジタ (以下同じ)	マンゴー	1932年	油彩・イズレルに貼ったカンヴァス
44		若いアフリカの女と子供	1932年	油彩・イズレルに貼ったカンヴァス
45		好色	20世紀後半	油彩・カンヴァス
46		フジタ、7歳	20世紀	油彩・イズレルに貼ったカンヴァス
47		少女	1957年11月27日	油彩・ガラス、鉛
48		猫	1963年	油彩・カンヴァス
49		マドンナ	1963年	油彩・カンヴァス
50		奇跡の聖母	1964年6月6日	油彩・カンヴァス
51		授乳の聖母	1964年7月11日	油彩・カンヴァス
52		聖母マリア	1965年7月	テンペラ、油彩・合板
53		サロメ	1965年7月	テンペラ、油彩・合板
54		キリスト	1965年7月	テンペラ、油彩・合板
55		聖ペテロ	1965年頃	テンペラ・合板
56		聖母子	1965年4月19日	フェルトペン、ボールペン、木炭、擦筆・紙
57		信徒たち	1965年5月5日	木炭、擦筆・紙
58		聖カエキリア マンドリンをもつ聖女	1965年5月12日	木炭、擦筆・紙
59		手足の不自由な人を癒すキリスト キリストの奇跡	1965年5月20日	木炭、擦筆、ボールペン・紙
60		降誕	1965年5月22日	木炭、擦筆・紙
61		十字架の盗人	1965年5月24日	木炭、擦筆・紙
62		五つの大罪 七つの大罪から	1965年11月4日	木炭、擦筆・紙
63		聖カエキリア マンドリンをもつ聖女	1965年11月	木炭、擦筆、インク、フェルトペン、ボールペン、水彩・紙
64		楽園から追放されるアダムとイヴ	20世紀後半	水彩、インク、パステル、フェルトペン・紙
65		箱舟を造るノア	20世紀後半	水彩、インク、パステル、フェルトペン・紙

※以上の作品はすべてランス美術館蔵

特別出品

66	レオナルド・フジタ (以下同じ)	十字架降下	1927年	油彩・カンヴァス	公益財団法人ひろしま美術館
67		ヴァイオリンを持つ子ども	1923年	油彩・カンヴァス	熊本県立美術館
68		キリストの顔	1966年	フレスコ・カンヴァス	熊本県立美術館

## (5) 講演会等

### ■鑑賞会

「～シャンパンを楽しむ～「ランス美術館展」ギャラリートゥアール&夏のフレンチ」

日時：7月28日(金) 17:15～20:40

会場：山口県立美術館およびマリーゴールド山口

講師：展覧会解説：矢追愛弓(山口県立美術館専門学芸員)

料理解説：迫川哲規(「マリーゴールド山口」料理長)

司会進行：木村智美(tysテレビ山口アナウンサー)

定員：ペア10組(20名)

### ■入門講座

「魅惑のフランス絵画―ランス美術館のコレクションより」

日時：7月15日(土)、8月12日(土) 14:00～15:00

講師：矢追愛弓(山口県立美術館専門学芸員)

会場：山口県立美術館講座室

定員：80名

■学芸員によるギャラリー・トーク

日時：7月8日、15日、22日、29日、8月5日、12日(いずれも土曜日)

10：00～(30分程度)

■ボランティアによるこどものためのギャラリー・トーク「みんなでみよう」

日時：7月22日、29日、8月5日(いずれも土曜日)

11：00～(30分程度)

■託児サービス「ちびっこルーム」

日時：会期中毎週木曜日 10：00～13：00(定員制・要予約)

会場：山口県立美術館講座室

創建1250年記念

## 奈良 西大寺展 叡尊と一門の名宝

会 期 2017(平成29)年10月20日(金)～12月10日(日)  
主 催 奈良西大寺展山口実行委員会(山口県立美術館、朝日新聞社、yab山口朝日放送、山口市)、  
真言律宗、総本山西大寺、日本経済新聞社、BSジャパン  
協 賛 損保ジャパン日本興亜、大伸社、三井不動産  
特別協力 神奈川県立金沢文庫  
山口会場 山口県教育委員会、山口市教育委員会、一般社団法人山口県観光連盟、山口商工会議所、  
後 援 一般財団法人山口観光コンベンション協会、湯田温泉旅館協同組合  
山口会場 エフエム山口  
特別協力  
山口会場 カシワバラコーポレーション  
特別協賛



ポスターA



ポスターB



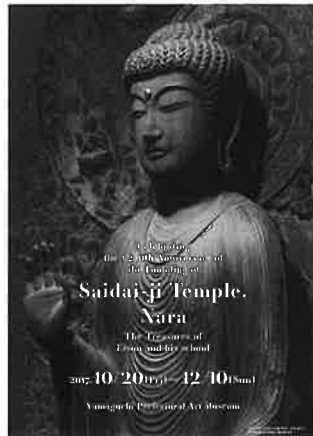
チラシ(期間限定展示)表面



チラシ(期間限定展示)裏面



チラシ表面



チラシ裏面



チラシ中面

### (1) 趣旨・概要

奈良時代、天平神護元年(765)、聖武天皇の後を継いだ娘帝・称徳天皇が、「鎮護国家」を願い創建した西大寺。創建1250年を迎えた西大寺と真言律宗ゆかりの寺院に伝わる彫刻・絵画・工芸品など、奈良時代から江戸時代までの優れた仏教美術を紹介した本展は、東京(三井記念美術館)、大阪(あべのハルカス美術館)、山口(当館)の全国3会場を巡回した。ただし、出品作品の時代が古く、国指定作品が多い、かつ仏像がメインであることから、東京会場は関東・東北、大阪会場は近畿、山口会場は中国・九州への真言律宗の広がりをテーマのひとつに掲げ、各館それぞれに地域性を持たせる展示内容となった。

山口会場では、西大寺ほか元興寺、浄瑠璃寺など奈良・京都の古刹をはじめ、東は関東から西は九州までと、3会場のうちでも最も広範囲のエリアから作品が集結。鎌倉時代の蒙古襲来を契機に、叡尊の教えが弟子たちによって近畿から東国へ、さらに瀬戸内から山口を経て九州一円へと広がった過程を、2015年に国宝指定された叡尊の肖像彫刻「興正菩薩坐像」を含む国宝7件、重要文化財39件をはじめとする、約80件の名品の数々によって体感する場を創出できた。

また、当館での仏像メインの展覧会は、2008年の「運慶流」展以来9年ぶりの開催となった。仏像の出陳数は29件(点数では48点)となり、さらに奈良時代の仏像を展示する初めての機会に恵まれた。とくに1階展示室は造作の色調を黒で統一、金色の文字サインを採用し、作品の色彩と調和する格調高い空間を創出したことで、会場はいつも増して厳肅かつ重厚な雰囲気包まれた。本展は、当館でも久しぶりの仏教美術展ということで、県内および近隣の仏像ファンだけでなく、幅広い年代層に好評であった。



展示室I

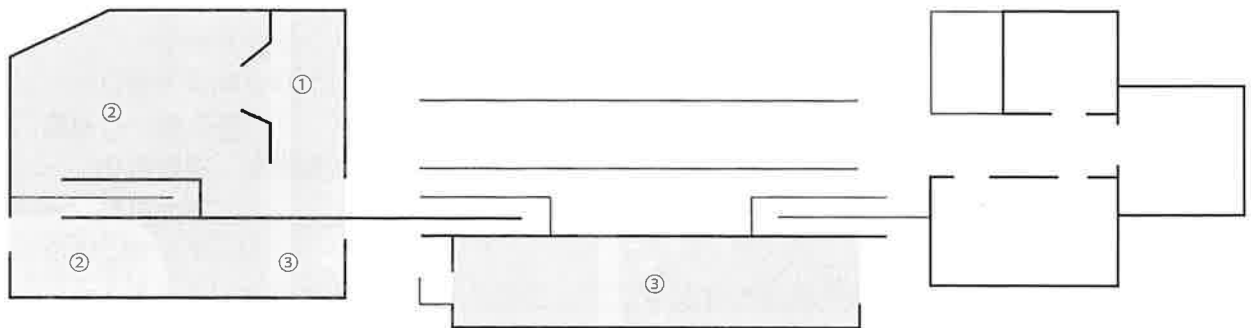


展示室II



展示室III

## (2) 会場構成



- ① 第一章 西大寺の創建
- ② 第二章 叡尊をめぐる信仰の美術
- ③ 第三章 真言律宗の発展と一門の名宝

## (3) カタログ

編集	三井記念美術館、あべのハルカス美術館、山口県立美術館、真言律宗、総本山西大寺、日本経済新聞社
発行	日本経済新聞社
内容	010 西大寺の歴史と美術 清水眞澄 016 叡尊像の造仏について 奥 健夫 020 叡尊「興法利生」の造仏 米屋 優 024 第一章 西大寺の創建 042 コラム 西大寺の創建—称徳女帝と道鏡禅師 佐伯俊源 044 第二章 叡尊をめぐる信仰の美術 120 コラム 叡尊と太子信仰 辻村泰善 122 第三章 真言律宗の発展と一門の名宝 194 コラム うつつ世のほとけ 一蒙古襲来と肥前東妙寺の釈迦如来 竹下正博 196 真言律宗寺院マップ 202 叡尊教団の各地への広がり 松尾剛次 203 叡尊の教えと活動 細川涼一 204 作品解説 258 西大寺歴代長老 259 西大寺史略年表 266 参考文献 268 出品目録 276 List of Works

\* B5変形版(256×183mm)288ページ



カタログ表紙

## (4) 出品目録

※リストの番号は国録番号

※指定記号は●=国宝、◎=重要文化財

no.	指定	作品名	作者名	時代	所蔵
<b>第1章 西大寺の創建</b>					
1		称徳天皇像	住吉広保	江戸時代(18世紀)	奈良・西大寺
2-1	◎	塔本四仏坐像 阿闍如来坐像		奈良時代(8世紀)	奈良・西大寺
2-2	◎	塔本四仏坐像 定生如来坐像		奈良時代(8世紀)	奈良・西大寺
4-6	●	十二天像 風天像		平安時代(9世紀)	奈良・西大寺
4-9	●	十二天像 梵天像		平安時代(9世紀)	奈良・西大寺
4-10	●	十二天像 地天像		平安時代(9世紀)	奈良・西大寺
4-11	●	十二天像 日天像		平安時代(9世紀)	奈良・西大寺
5	●	金光明最勝王経(巻第五・巻第十)		奈良時代(天平宝字6年/762)	奈良・西大寺
5-1	●	月輪牡丹詩絵経箱		鎌倉時代(13~14世紀)	奈良・西大寺
6	●	大毘盧遮那成佛神変加持经(巻第三・巻第五)		奈良時代(天平神護2年/766)	奈良・西大寺
7		西大寺資財流記帳(上巻・下巻)		鎌倉~室町時代(13~14世紀)	奈良・西大寺
8	◎	西大寺伽藍絵図		江戸時代(元禄11年/1698)	奈良・西大寺
9-1		軒瓦(創建期)		奈良時代(8世紀)	奈良・西大寺(奈良文化財研究所保管)
9-2		垂木先瓦		奈良時代(8世紀)	奈良・西大寺(奈良文化財研究所保管)
9-3		緑釉・褐釉埴		奈良時代(8世紀)	奈良・西大寺(奈良文化財研究所保管)
10	◎	開基勝寶		奈良時代(天平宝字4年/760)	東京国立博物館
11		イスラム陶器		奈良時代(8世紀)	奈良市教育委員会
12		西大寺古銅印		平安時代(9世紀)	奈良・西大寺
<b>第2章 叡尊をめぐる信仰の美術</b>					
13	●	興正菩薩坐像		鎌倉時代(弘安3年/1280)	奈良・西大寺
13-1	●	興正菩薩坐像 像内納入品のうち 金銅八角五輪塔		鎌倉時代(13世紀)	奈良・西大寺
13-2	●	興正菩薩坐像 像内納入品のうち 舍利安置状		鎌倉時代(13世紀)	奈良・西大寺
13-4	●	興正菩薩坐像 像内納入品のうち 自誓受戒記等		鎌倉時代(13世紀)	奈良・西大寺
13-6	●	興正菩薩坐像 像内納入品のうち 授菩薩戒弟子交名		鎌倉時代(13世紀)	奈良・西大寺
17		興正菩薩像		鎌倉時代(14世紀)	奈良・法起寺
18	◎	興正菩薩像		鎌倉~南北朝時代(14世紀)	三重・新大仏寺
21-1	◎	法華寺縁起類 法華寺舍利縁起	(原本)叡尊	鎌倉時代	奈良・法華寺
21-2	◎	法華寺縁起類 法華減罪寺縁起	円鏡	鎌倉時代	奈良・法華寺
21-3	◎	法華寺縁起類 法華寺結界記		鎌倉時代	奈良・法華寺
21-4	◎	法華寺縁起類 法華減罪寺年中行事	融施	南北朝時代	奈良・法華寺
23	◎	愛染明王坐像	善円	鎌倉時代(宝治元年/1247)	奈良・西大寺
23-1	◎	愛染明王坐像 像内納入品のうち 舍利容器		鎌倉時代(13世紀)	奈良・西大寺
23-2	◎	愛染明王坐像 像内納入品のうち 瑜伽瑜祇経		鎌倉時代(13世紀)	奈良・西大寺
23-4	◎	愛染明王坐像 像内納入品のうち 経箱		鎌倉時代(13世紀)	奈良・西大寺
24	◎	叡尊自筆書状		鎌倉時代(弘長2年/1262)	奈良・法華寺
25	◎	西大寺三宝村田島目録		鎌倉時代(永仁6年/1298)	奈良・西大寺
26		道宣律師像		鎌倉時代(14世紀)	奈良国立博物館
28		大智律師像		鎌倉時代(14世紀)	奈良・西大寺
30		宇治浮島十三重石塔納置品		鎌倉時代(13世紀)	京都・放生院
31	◎	西大寺寺中曼荼羅図		室町時代(15~16世紀)	奈良・西大寺
32		西大寺諸国末寺帳(明徳本)		南北朝時代(明徳2年/1391)	奈良・西大寺
32		西大寺諸国末寺帳(永享本)		室町時代(永享8年/1436)	奈良・西大寺
34	◎	釈迦如来立像	善慶 他	鎌倉時代(建長元年/1249)	奈良・西大寺
34-2	◎	釈迦如来立像 像内納入品のうち 賢任造像願文・奉加帳		鎌倉時代(13世紀)	奈良・西大寺
34-3	◎	釈迦如来立像 像内納入品のうち 総持発願記		鎌倉時代(13世紀)	奈良・西大寺
36		釈迦三尊十六善神像		鎌倉時代(13世紀)	奈良・西大寺
37	●	金銅宝塔(壇塔)		鎌倉時代(文永7年/1270)	奈良・西大寺
38	●	欽宝塔・五瓶		鎌倉時代(弘安7年/1284)	奈良・西大寺
39	●	金銅透彫舍利容器		鎌倉時代(13世紀)	奈良・西大寺
41	◎	金銅火焰宝珠形舍利容器		南北朝時代(建武2年/1335)	奈良・西大寺
45	◎	黒漆舍利厨子		鎌倉時代(13~14世紀)	奈良・不退寺
48	◎	文殊菩薩騎獅像及び四侍者像のうち文殊菩薩坐像、善財童子立像、最勝老人立像		鎌倉時代(正安4年/1301)	奈良・西大寺
48-1	◎	文殊菩薩騎獅像及び四侍者像 像内納入品のうち 舍利塔		鎌倉時代	奈良・西大寺
48-2	◎	文殊菩薩騎獅像及び四侍者像 像内納入品のうち 舍利塔容器		鎌倉時代	奈良・西大寺
48-3	◎	文殊菩薩騎獅像及び四侍者像 像内納入品のうち 文殊菩薩像		鎌倉時代	奈良・西大寺
48-4	◎	文殊菩薩騎獅像及び四侍者像 像内納入品のうち 八字文殊曼荼羅図		鎌倉時代	奈良・西大寺
48-5	◎	文殊菩薩騎獅像及び四侍者像 像内納入品のうち 種子曼荼羅図・文殊図像・真言・種子等		鎌倉時代	奈良・西大寺

51	◎	文殊菩薩騎獅像	康俊、康成	鎌倉時代(元亨4年/1324)	奈良・般若寺
52	◎	淑尊願文		鎌倉時代(文永6年/1269)	奈良・般若寺
53	◎	文殊菩薩騎獅像		鎌倉時代(13世紀)	奈良・西大寺
56		如意輪觀音坐像		鎌倉時代(14世紀)	奈良・元興寺
59		毘沙門天立像		鎌倉時代(13世紀)	奈良・西大寺
61	◎	太山王坐像	康円	鎌倉時代(正元元年/1259)	奈良・白毫寺
62	◎	司命半跏像・司鉢半跏像		鎌倉時代(13世紀)	奈良・白毫寺
64		兩界曼荼羅圖		鎌倉時代(13世紀)	奈良・西大寺
65		五大虚空藏菩薩像		南北朝時代(14世紀)	奈良・西大寺
66		十卷抄(鳴滝本) 卷第一	淑尊	鎌倉時代(嘉祿2年/1226)	奈良・宝山寺
66		十卷抄(鳴滝本) 卷第四	善長	鎌倉時代(嘉祿2年/1226)	奈良・宝山寺
67	◎	黒漆彩色華形大壇		鎌倉時代(13~14世紀)	奈良・西大寺
68		金銅大壇具のうち五鈴鉢・独結杵・三站杵・五站杵・金剛盤		鎌倉時代(14世紀)	奈良・西大寺
69	◎	金銅密教法具		鎌倉時代(13~14世紀)	奈良・西大寺
70		白銅密教法具		鎌倉時代(14世紀)	奈良・西大寺
71		金銅一面器		鎌倉時代(14世紀)	奈良・西大寺
72		白銅打鳴し		鎌倉時代(14世紀)	奈良・西大寺
73		銅独結杵		平安時代(12世紀)	奈良・西大寺
74		金銅金剛盤		鎌倉時代(正和3年/1314)	奈良国立博物館
75		金銅飯食器		鎌倉時代(13世紀)	奈良・西大寺
76		黒漆光明真言厨子		鎌倉~南北朝時代(14世紀)	奈良・西大寺
77	◎	黒漆大神宮御正体厨子		鎌倉時代(13~14世紀)	奈良・西大寺
80		忍性菩薩像		南北朝時代(14世紀)	奈良・西大寺
81		「矢の根五郎」絵馬	二代目鳥居清信	江戸時代(宝暦4年/1754)	奈良・西大寺
<b>第3章 真言律宗の発展と一門の名宝</b>					
84	◎	薬師如来立像		奈良時代(8世紀)	奈良・般若寺
86		聖観音立像		平安時代(12世紀)	奈良・元興寺
93	◎	五大明王像(厨子入) 不動明王坐像、降三世明王立像、軍荼利明王立像、 大威徳明王騎牛像、金剛夜叉明王立像	湛海	江戸時代(元禄14年/1701)	奈良・宝山寺
94	◎	普賢菩薩騎象像		平安時代(10世紀)	文化庁
97		四天王立像のうち多聞天立像		鎌倉時代(13世紀)	京都・岩船寺
98	◎	薬師如来坐像		平安時代(11世紀)	京都・浄瑠璃寺
99	◎	地藏菩薩立像(延命地藏)		平安時代(12世紀)	京都・浄瑠璃寺
100		大日如来坐像		平安時代(12世紀)	京都・浄瑠璃寺
115	◎	釈迦如来立像		鎌倉時代(徳治3年/1308)	神奈川・称名寺(神奈川県立金沢文庫保管)
116		十六弟子立像		鎌倉時代(14世紀)	神奈川・称名寺(神奈川県立金沢文庫保管)
120		金銅密教法具		鎌倉時代(13世紀)	神奈川・称名寺(神奈川県立金沢文庫保管)
125	◎	聖徳太子立像(南無仏太子像)	院勢	南北朝時代(建武5年/1338)	広島・浄土寺
126	◎	聖徳太子立像(孝養像)	院憲	鎌倉時代(乾元2年/1303)	広島・浄土寺
127	◎	聖徳太子立像(摂政太子像)	康俊	南北朝時代(暦応2年/1339)	広島・浄土寺
128		五大宝珠図・不動明王像・愛染明王像		室町時代(14~15世紀)	広島・浄土寺
129	◎	定証起請文	定証	鎌倉時代(嘉元4年/1306)	広島・浄土寺
130		熊野本地仏曼荼羅図		鎌倉~南北朝時代(14世紀)	山口・周防国分寺
131		異国襲来祈禱注録写		江戸時代(原文:弘安4年/1281)	山口・周防国分寺
132		周防国留守所下文写		室町時代(原文:正中2年/1325)	山口・周防国分寺
133		西大寺沙門清算私舎刹寄進状	清算	南北朝時代(貞治2年/1363)	山口・周防国分寺
134		極秘信心月満合法		江戸時代(慶長14年/1609)	山口・周防国分寺
135	◎	不動明王立像		平安時代(10~11世紀)	山口・長門国分寺
136	◎	十二次曼荼羅図		鎌倉時代(13世紀)	山口・長門国分寺
137		釈迦如来立像		鎌倉時代(13世紀)	福岡・大興善寺
138	◎	四天王立像	康俊、康成、俊慶	鎌倉時代(元亨元~2年/1321-22)	大分・永興寺
139	◎	聖観音立像		鎌倉時代(13世紀)	佐賀・東妙寺
140	◎	釈迦如来坐像		13世紀前半	佐賀・東妙寺
141	◎	梵網経	懐良親王	南北朝時代(天授4年/1378)	佐賀・東妙寺
142	◎	東妙寺並妙法寺境内絵図		鎌倉~南北朝時代(14世紀)	佐賀・東妙寺
参考出品		大茶盛式の大茶碗			奈良・西大寺

**山口会場特別出品**

太刀 銘 仁王三郎

## (5) 講演会等

### ■記念講演

「叡尊の信仰と美術」

日時：11月25日(土) 14:00～15:30

講師：佐伯俊源(真言律宗教学研究研究所所長)

場所：山口県立美術館講座室

定員：80名(当日先着順)、聴講無料

### ■記念イベント

「大茶盛体験」

日時：11月26日(日) 10:00～、11:00～、13:00～、14:00～(各約60分)

場所：山口市菜香亭(山口市天花1-2-7)

定員：各回30名(要事前申込・先着順)

料金：1,000円(展覧会チケット付き 1,800円)

### ■入門講座

「西大寺ゆかりの美術」

日時：10月28日(土) 14:00～15:00

講師：福田善子(山口県立美術館学芸課主任)

場所：山口県立美術館講座室

定員：80名(当日先着順)、聴講無料

### ■関連イベント

「第一回亀山寄席《春風亭正朝 独演会》」

日時：11月11日(土) 18:30開場/19:00開演

場所：山口県立美術館エントランスロビー

定員：100名(要事前申込・先着順)

料金：2,200円(展覧会チケット付き 3,000円)

### ■学芸員によるギャラリートーク

日時：10月21日、11月4・11・18日(いずれも土曜日) 10:00～(30分程度)

### ■美術館ボランティアによるこどものためのギャラリートーク「みんなでみよう」

日時：11月11・18・25日(いずれも土曜日) 11:00～

### ■託児サービス「ちびっこルーム」

日時：会期中毎週木曜日 10:00～13:00(定員制・要予約)

会場：山口県立美術館講座室

# 雪舟発見！展

会 期 平成29年(2017)10月31日(火)～12月10日(日)  
 主 催 山口県立美術館、山口市、一般財団法人山口観光コンベンション協会  
 特別協力 エフエム山口  
 企画協力 浅野研究所



ポスター



チラシ表



チラシ裏

## (1) 趣旨・概要

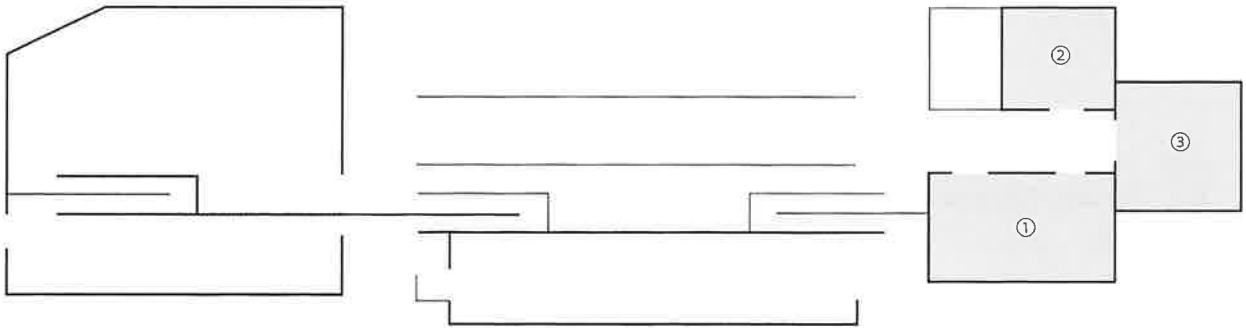
雪舟等楊(1420～1502?)には、中国・南宋時代の古典的名画家6人の画風に倣って描いた団扇形の作品があり、江戸時代の中頃まではそのうちの12図が世に伝わっていた。この団扇形倣古図の雪舟による原本のうち、これまで所在が知られていたのは6図。しかしそのほかにもう1図、昭和初年までその存在が知られていながら、その後長らく所在不明となっていた作品があった。それが、このたび改めて発見された「倣夏珪山水図」(個人蔵)である。山口県立美術館では、現所蔵者の厚意により、日本で初めてこの作品を公開することになった。そこで、この発見にあわせて、当館所蔵の倣李唐牧牛図をはじめとする関連作品を展示し、これら団扇形倣古図が雪舟の画業の中で持つ意義について、あらためて考える機会とした。



会場風景



## (2) 会場構成



- ① 「倣夏珪山水図」と団扇形倣古図
- ② 「流書手鑑」と「模古名画卷」
- ③ 雪舟〈国宝四季山水図巻〉高精細映像展示

## (3) カタログ

- 編集 荏開津通彦、河野通孝(山口県立美術館)  
 発行 雪舟発見！展実行委員会  
 内容 003 主催者あいさつ  
 006 山下裕二 雪舟真筆出現—「倣夏珪山水図」の意義  
 010 鳥尾新 雪舟と「筆様」  
 017 図版  
 050 荏開津通彦 発見された雪舟筆「倣夏珪山水図」  
 062 作品解説  
 066 雪舟略年譜  
 068 署名・書込  
 069 資料  
 070 出品目録



図録表紙

\* A4変型版(297×181mm)72ページ

## (4) 出品目録

no.	作者	作品名	形状・頁数	制作年代	指定	所蔵
01	雪舟等楊	倣夏珪山水図	掛幅装・一幅	室町時代		個人蔵(山口県立美術館寄託)
02	雪舟等楊	倣李唐牧牛図(牧童)	掛幅装・一幅	室町時代	重要文化財	山口県立美術館蔵
03	雪舟等楊	倣李唐牧牛図(渡河)	掛幅装・一幅	室町時代	重要文化財	山口県立美術館蔵
04	雪舟等楊	倣玉湖山水図	掛幅装・一幅	室町時代	重要文化財	岡山県立美術館蔵
05	雪舟等楊	倣梁楷黄初平図	掛幅装・一幅	室町時代	重要文化財	京都国立博物館蔵
06	伝雪舟	倣夏珪山水図	掛幅装・二幅	桃山時代		岡山県立美術館蔵
07	狩野探幽	臨画帖	画帖装・二帖	江戸時代	重要文化財	個人蔵
08	狩野常信	流書手鑑	卷子装・一卷	江戸時代		東京国立博物館蔵
09	狩野安信	模古名画卷	卷子装・二巻	江戸時代		個人蔵
10	伝祥啓	倣夏珪山水図	掛幅装・一幅	江戸時代		個人蔵(山口県立美術館寄託)
11	雲谷等益	雪舟等楊像	掛幅装・一幅	江戸時代	重要美術品	常楽寺蔵(山口県立美術館寄託)

## (5) 講演会等

### ■トークイベント

「日本美術応援団、雪舟筆 幻の倣夏珪山水図を応援する—山口晁入団記念スペシャル」

講師：山下裕二(明治学院大学教授)・山口晁(画家)

日時：11月4日(土) 14:00~15:30

場所：山口県立図書館レクチャールーム

定員：250名

■シンポジウム

「雪舟の倣古図と〈筆様〉」

コーディネーター：島尾新(学習院大学教授)

パネリスト：都甲さやか(大和文華館学芸部員)

野田麻美(静岡県立美術館主任学芸員)

荻開津通彦(山口県立美術館普及課長)

日時：12月9日(土) 14：00～15：30

場所：山口県立美術館講座室

定員：80名

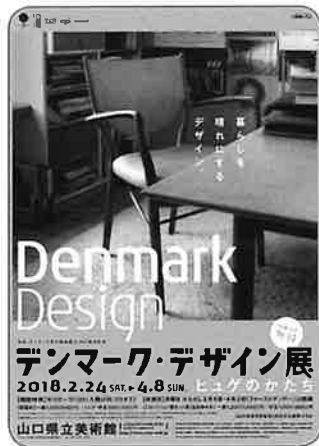
# 日本・デンマーク外交関係樹立150周年記念 デンマーク・デザイン展 ヒュゲのかたち

会 期 平成30年(2018)2月24日(土)~4月8日(日) 月曜休館 ※ただし3月5日、4月2日は開館  
 主 催 山口県立美術館、毎日新聞社、tysテレビ山口  
 後 援 デンマーク大使館  
 展示協力 PP Møbler ApS、Kvadrat A/S  
 企画協力 株式会社ブレントラスト  
 山口会場 山口県教育委員会、山口市、山口市教育委員会、一般社団法人山口県観光連盟、  
 後 援 山口商工会議所、一般財団法人山口観光コンベンション協会、湯田温泉旅館協同組合  
 山口会場 エフエム山口  
 特別協力  
 山口会場 株式会社保険ひろば  
 特別協賛

プレチラシ6種



ポスターA



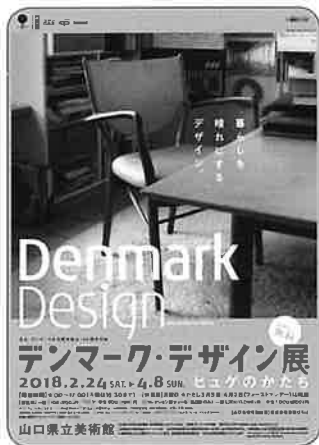
ポスターB



チラシ裏面



チラシA



チラシB



チラシC



チラシD

## (1) 趣旨

アンデルセンの童話やレゴブロックの故郷として知られる北欧の国デンマークは、近年、デザイン大国としても注目を集めている。本展覧会は、日々の暮らしに根差したデンマークのデザイン文化とその歴史を、デンマークの社会に浸透する価値観「ヒュゲ(hygge：くつろいだ、心地よい雰囲気)」をキーワードに、日本ではじめて体系的に紹介するものであり、2017年の日本とデンマークの外交関係樹立150周年を記念した文化交流事業の一環として企画、実施された。

展覧会の構成は、国際的に高く評価された最初のデンマーク・デザインである18世紀末のロイヤル・コペンハーゲンから、20世紀前半のデンマーク家具の黎明期、20世紀半ばの名作家具をはじめとするデンマーク・デザインの黄金期、20世紀後半から21世紀の現代のデザインの四章構成とし、およそ200年のデンマーク・デザインを時間軸に沿って紹介した。作家解説、作品解説等のテキスト類は、巡回物をベースに独自のもの書き直し、また会場のパネル類もデザインを一新して、当館オリジナルのものを制作した。展示物が磁器、家具、照明器具、電化製品、カトラリー、装飾品、ポスター、自転車、おもちゃなど、素材や形状、大きさ、またそれらの用途も多種多様であり、かつ基本的には日常生活で使用するものでもあるため、鑑賞者に「親しみやすさ」と「洗練された美意識」を同時に感じてもらえる空間になるよう配慮した。椅子やソファなどは可能な限り360度どこからでも見られるレイアウトにするなど、立体的な展示空間を創出したこと、また、展示協力を得たメーカーから提供を受け、現在販売しているデンマーク・デザインの椅子に実際に触れたり、座ったりできるコーナーを設けたことなどから、来館者の満足度は非常に高かった。

広報については開会の10ヵ月前にカード型のプレチラシを6種制作し、館内で配布するなど、事前告知に力を入れた。またポスター2種、チラシ4種を制作し、テレビCMも「ヒュゲ」をテーマにした落ち着いた内容にするなど、デンマーク・デザインの多様性とその特徴を広報の面からもアピールするよう努めた。本展覧会では展示品、解説も含めた展示空間、広報物、講演会、ギャラリー・トーク等を通じて、展示物を「見る」だけでなく、その背景にあるデンマークの文化とその価値観に触れる機会の提供を目指した。アンケート等の来場者の感想から、その目標は概ね達成できたように思う。

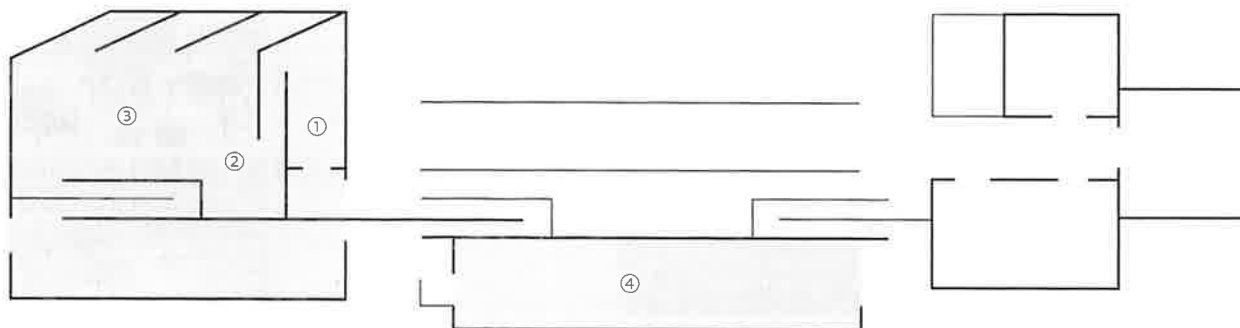


会場風景1



会場風景2

## (2) 会場構成

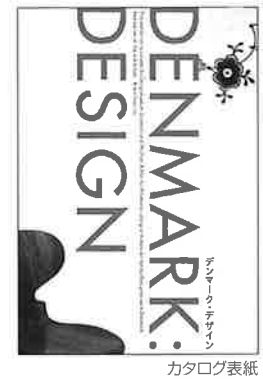


- ① I. デンマーク・デザインのはじまり - ロイヤル コペンハーゲンとピング オー グレンダール 1775-
- ② II. デンマーク・デザインと伝統 - コーオ・クリントの機能主義 1920-40
- ③ III. デンマーク・デザインの黄金期 - ヴィーイナ、ヤコプスン、ユールと名作家具の時代 1950-70
- ④ IV. 現代のデンマーク・デザイン - 受け継がれる伝統の先に 1970-

## (3) カタログ

執筆 アネニルイーセ・ソマ、クレスチャン・ホルムステズ・オーレスン、川口佳子、森谷紗世、山口敦子  
翻訳 富田康子、萬屋健司  
デンマーク語原音表記・学術協力 大辺理恵  
編集 株式会社プレントラスト  
制作 美術出版社 デザインセンター  
発行 デンマーク・デザイン展カタログ委員会

内容	007	ごあいさつ	
	008	謝辞	
	009	メッセージ	フレディ・スヴェイネ駐日デンマーク大使
	010	デンマーク王国	
	012	デンマーク・デザイン博物館	
	015	人と社会に変革をもたらすデザインの世界	アネ＝ルイーセ・ソマ
	023	磨き上げられた伝統－デンマーク・デザインの基礎概念	
		クレスチャン・ホルムステズ・オーレン	
	031	第1章 国際的評価を得た最初のデンマーク・デザイン	
	049	第2章 古典主義から機能主義へ	
	071	オーガニック・モダニズム－デンマーク・デザインの国際化	
	209	ポストモダニズムと現代のデンマーク・デザイン	
	242	Historien om hvordan design kan gøre en forskel for et samfund – og for et folk	Anne-Louise Sommer
	246	Perfektionering af traditionen – fundamentet for begrebet Danish Design	Christian Holmsted Olesen
	249	List of Works	
		* A5判 (210×248 mm) 260ページ	



カタログ表紙

## (4) 出品目録

no.	作家名	作品名	デザイン年 [制作年]	素材・技法	所蔵
1. デンマーク・デザインのほじまりーロイヤル コペンハーゲンとビギン オー グレンダール 1775-					
1-1		皿 (ブルーフルーテッド)	[1785頃]	磁器	塩川コレクション
1-2		皿 (ブルーフルーテッド)	[1864-1877]	磁器	塩川コレクション
1-3		バターバット (ブルーフルーテッド)	[1891-1922]	磁器	塩川コレクション
1-4		コンボート (ブルーフルーテッド)	[1895-1896]	磁器	塩川コレクション
1-5		トレイ (ブルーフルーテッド)	[1898-1922]	磁器	塩川コレクション
1-6		カップ&ソーサー (ブルーフルーテッド)	[1902-1922]	磁器	塩川コレクション
1-7		カップ&ソーサー (ブルーフルーテッド)	[1903-1922]	磁器	塩川コレクション
1-8		カップ&ソーサー (ブルーフルーテッド)	[1906-1913]	磁器	塩川コレクション
1-9		皿 (ブルーフラワー)	[1785頃]	磁器	塩川コレクション
1-10		皿 (ブルーフラワー)	[1820-1850]	磁器	塩川コレクション
1-11		皿 (ブルーフラワー)	[1894-1897]	磁器	塩川コレクション
1-12		茶型皿 (ブルーフラワー)	[1898-1922]	磁器	塩川コレクション
1-13		ピクルス皿 (ブルーフラワー)	[1902]	磁器	塩川コレクション
1-14		ポット (ブルーフラワー)	[1800頃]	磁器	塩川コレクション
1-15	ゴスタウ・フリードリク・ヘチ	カップ&ソーサー (ブルーフラワー)	[1898-1922]	磁器	塩川コレクション
1-16	アーノル・クローウ	記念プレート 1888	[1888]	磁器	塩川コレクション
1-17	アーノル・クローウ	鉢 (マーガレットサーヴィス)	[1898-1922]	磁器	塩川コレクション
1-18	アーノル・クローウ	皿 (マーガレットサーヴィス)	[1900-1922]	磁器	塩川コレクション
1-19	アーノル・クローウ	皿 (マーガレットサーヴィス)	[1900-1922]	磁器	塩川コレクション
1-20	アーノル・クローウ	カップ&ソーサー (マーガレットサーヴィス)	[1902-1922]	磁器	塩川コレクション
1-21	アーノル・クローウ	カップ&ソーサー (マーガレットサーヴィス)	[1902-1922]	磁器	塩川コレクション
1-22	ビートロ・クローン	胡椒入 (鷲のサーヴィス)	[1895-1898]	磁器	塩川コレクション
1-23	ビートロ・クローン	塩入 (鷲のサーヴィス)	[1898-1915]	磁器	塩川コレクション
1-24	ビートロ・クローン	ソース入 (鷲のサーヴィス)	[1898-1915]	磁器	塩川コレクション
1-25	ビートロ・クローン	カップ&ソーサー (鷲のサーヴィス)	[1915]	磁器	塩川コレクション
1-26		花瓶 (金蓮花)	[1898-1902]	磁器	塩川コレクション
1-27	スセデ・C・ホルデン (旧姓スコウゴ)	花瓶 (花籠)	[1911]	磁器	塩川コレクション
1-28	ハンス・ビーダ・コフォーズ	皿 (風景)	[1902-1914]	磁器	塩川コレクション
1-29		皿 (帆船)	[1902-1922]	磁器	塩川コレクション
1-30	カール・フレズレク・リースベア	皿 (風景)	[1905]	磁器	塩川コレクション
1-31	アメーリエ・スコウ	皿 (風景)	[1915-1948]	磁器	塩川コレクション
1-32		皿 (風景)	[1923-1928]	磁器	塩川コレクション
2. デンマーク・デザインと伝統ーコーオ・クリントの機能主義 1920-40					
2-1	コーオ・クリント	椅子 KK37580 (レッドチェア)	1927	マホガニー、真鍮、革	デンマーク・デザイン博物館
2-2	コーオ・クリント	肘掛椅子 KK47000 (サファリチェア)	1933	アッシュ、キャンヴァス	デンマーク・デザイン博物館
2-3	コーオ・クリント	ペンダントランプ (レ・クリント101C)	1944	プラスチック	個人蔵
2-4	コーオ・クリント	テーブルランプ (レ・クリント306)	1945	プラスチック、真鍮	個人蔵
2-5	ハンス・ヴィーイナ	机 (オーファース市庁舎のためにデザイン)	1938-1939	チーク、オーク	ハリス・リンゼー社
2-6	モーウンス・コク	折り畳み椅子 MK99200	1932	ビーチ、リネン、革、真鍮	デンマーク・デザイン博物館
2-7	ギーオウ・イェンセン	深皿 no.2c	1905	銀	個人蔵
2-8	ヨハン・ローゼ	ピッチャー no.432	1920 [1933-1944]	銀	個人蔵

2-9	アーノ・マリノウスキ	王の記章：クレスチャン10世70歳の誕生日記念	1940	スターリング銀	個人蔵
2-10	アーノ・マリノウスキ	プローチピン no.5001c (鉄と銀)のシリーズより	1944頃	鉄、銀	個人蔵
2-11	カイ・ニルソン	彫像 (酒神バッカス)	[1912]	石膏	塩川コレクション
2-12	カール・ヘーリャ	蓋付壺	[1929]	石膏	塩川コレクション
2-13		蓋付壺	[1930]	石膏	塩川コレクション
2-14	アーネ・ヤコブソン	テキスタイル (牧草地)	1944	綿	トビアス・ヤコブセン
2-15	アーネ・ヤコブソン	テキスタイル (イラクサ)	1944	綿	トビアス・ヤコブセン
2-16	アーネ・ヤコブソン	テキスタイル (ヨウラクユリ)	1944	綿	トビアス・ヤコブセン
2-17	アーネ・ヤコブソン	テキスタイル (ドングリ)	1944	リネン	トビアス・ヤコブセン
2-18	アーネ・ヤコブソン	テキスタイル (公園)	1940年代末	綿	トビアス・ヤコブセン
2-19	アーネ・ヤコブソン	テキスタイル (レモン)	1948以前	ビスコース織物	個人蔵
3. デンマーク・デザインの黄金期—ヴィーイナ、ヤコブソン、ユールと名作家具の時代 1950-70					
3-1	ハンス・ヴィーイナ	椅子 JH550 (ビーコックチェア)	1947	アッシュ、チーク、ペーパーボード	個人蔵
3-2	ハンス・ヴィーイナ	椅子 JH503 (ラウンドチェア/ザ・チェア)	1949	チーク、竹	個人蔵
3-3	ハンス・ヴィーイナ	椅子 CH24 (ウィッシュボーンチェア/Y・チェア)	1950	アッシュ、ペーパーボード	個人蔵
3-4	ハンス・ヴィーイナ	肘掛椅子 CH22	1950	オーク、ペーパーボード	個人蔵
3-5	ハンス・ヴィーイナ	肘掛椅子 CH27	1951	オーク、籐	個人蔵
3-6	ハンス・ヴィーイナ	コーヒーテーブル AT10	1951	オーク、チーク、籐	個人蔵
3-7	バアウ・モーウンソン	椅子 J39	1947	ビーチ、オーク、ペーパーボード	個人蔵
3-8	バアウ・モーウンソン	肘掛椅子 モデル2225	1967	オーク、革	個人蔵
3-9	アーネ・ヤコブソン	椅子 モデル3100 (アントチェア)	1952	成形合板、スチール	個人蔵
3-10	アーネ・ヤコブソン	テーブル モデル3603 (エッグテーブル)	1952	成形合板、スチール	個人蔵
3-11	アーネ・ヤコブソン	椅子 モデル3107 (セヴンチェア)	1955 [1967]	ビーチの成形合板、スチール	個人蔵
3-12	アーネ・ヤコブソン	椅子 モデル3105	1955	チークの成形合板、スチール	個人蔵
3-13	アーネ・ヤコブソン	椅子 モデル3103	1955	チークの成形合板、クロムスチール	個人蔵
3-14	アーネ・ヤコブソン	スクールデスク	1955	ビーチの成形合板、スチール	個人蔵
3-15	アーネ・ヤコブソン	肘掛椅子 (エッグチェア)	1958 [1965頃]	アルミニウム、革	個人蔵
3-16	アーネ・ヤコブソン	肘掛椅子 (スワンチェア)	1957-1958	アルミニウム、布	個人蔵
3-17	アーネ・ヤコブソン	テーブル	1958	成形合板、アルミニウム	個人蔵
3-18	アーネ・ヤコブソン	ペンダントランプ (AJ)	1957	アルミニウム、スチール	個人蔵
3-19	アーネ・ヤコブソン	コーヒーポット、クリーマー、砂糖入れ (シリンダ・ライン)	1964	ステンレススチール、ペークライト	個人蔵
3-20	アーネ・ヤコブソン	サーバー (AJ)	1957	ステンレススチール	個人蔵
3-21	アーネ・ヤコブソン	カトラリー (AJ)	1957	ステンレススチール	個人蔵
3-22	アーネ・ヤコブソン	サラダサーバー (シリンダ・ライン)	1964以降	ステンレススチール	個人蔵
3-23	アーネ・ヤコブソン	ドアハンドル (AJ)	1956	真鍮、ブロンズ	個人蔵
3-24	フィン・ユール	椅子 FJ46	1946	チーク、布	個人蔵
3-25	フィン・ユール	椅子 (チーフテンチェア)	1949	チーク、革	デンマーク・デザイン博物館
3-26	フィン・ユール	サイドテーブル FD531	1950年代	チーク	個人蔵
3-27	フィン・ユール	コーヒーテーブル FD531/45	1950年代	チーク	個人蔵
3-28	フィン・ユール	ボウル	1951	チーク	個人蔵
3-29	フィン・ユール	ソファ モデル137 (ジャパンソファ)	1953	チーク、ウール	個人蔵
3-30	フィン・ユール	椅子 モデル96	1956	オーク、チーク、籐	個人蔵
3-31	フィン・ユール	椅子 FD192	1959	チーク、革	個人蔵
3-32	ヴィルヘルム・ロンストラム	静物	[1940頃]	リトグラフ	個人蔵
3-33	リカート・モーデンソン	(不詳)	[1961]	シルクスクリーン	個人蔵
3-34	リカート・モーデンソン	(不詳)	[1965]	印刷	個人蔵
3-35	リカート・モーデンソン	(不詳)	[1965]	印刷	個人蔵
3-36	リカート・モーデンソン	「アトリエ143」から	[1967頃]	シルクスクリーン	個人蔵
3-37	リカート・モーデンソン	(不詳)	[1968]	シルクスクリーン	個人蔵
3-38	リカート・モーデンソン	(不詳)	[1968]	シルクスクリーン	個人蔵
3-39	リカート・モーデンソン	(不詳 (コンポジション) か?)	[1969]	シルクスクリーン	個人蔵
3-40	ローバト・ヤコブソン	(不詳)	[1975頃]	シルクスクリーン	個人蔵
3-41	ボウル・ケアホルム	椅子 EKC22	1955	クロムスチール、革	個人蔵
3-42	ボウル・ケアホルム	テーブル EKC61	1956	クロムスチール、スレート	個人蔵
3-43	ボウル・ヘニングスン	ペンダントランプ (PHアーティチョーク)	1957	銅、スチール、クロム板、アルミニウム	個人蔵
3-44	ボウル・ヘニングスン	ペンダントランプ (PH5)	1958	アルミニウム	個人蔵
3-45	ボウル・ヘニングスン	ペンダントランプ (PHコントラスト)	1958-1962	アルミニウム	個人蔵
3-46	ボウル・ヘニングスン	ペンダントランプ (PH4/3)	1966	アルミニウム	個人蔵
3-47	ヴェアナ・バントン	椅子 (ハートコーンチェア)	1958	ステンレススチール、ウール	個人蔵
3-48	ヴェアナ・バントン	椅子 271F	1965	成形合板	個人蔵
3-49	ヴェアナ・バントン	椅子 (バントンチェア)	1967 [1974/1976]	プラスチック	個人蔵
3-50	ヴェアナ・バントン	ペンダントランプ (フラワーポット)	1968	スチールにエナメル加工	個人蔵
3-51	ナナ・ディツェル	肘掛椅子 モデルOD-5301-2	1969	ファイバーグラス	個人蔵
3-52	ピーダ・ヴァイト/オーラ・ムルゴー=ニルソン	椅子 (AXチェア)	1947	ビーチとチークの成形合板	個人蔵
3-53	イェンス・ヨート	椅子 モデル306	1954	ビーチ、チークの成形合板	個人蔵

3-54	トーヴェ・キント＝ラーセン/ イズヴェット・キント＝ラーセン	肘掛椅子 モデル117	1956	オーク、チーク、ウール	個人蔵
3-55	カーアン・クレメンソン/エベ・クレメンソン	肘掛椅子 モデル4305	1959	アッシュ、革、真鍮	個人蔵
3-56	イロム・ヴィゲルス	ロッキングチェア	1958	オーク	個人蔵
3-57	カイ・クレスチャンソン	椅子、フットレスト モデル161	1963	木、ウール	個人蔵
3-58	アクトン・ビヤン	ポータブルラジオ〈ベオリット500〉	1965	チーク、プラスチック	個人蔵
3-59a	ヤコブ・イェンソン	FMチューナー/アンプ〈ベオマスター1200〉	1969	アルミニウム、プラスチック、木	個人蔵
3-59b	ヤコブ・イェンソン	レコードプレーヤー〈ベオグラム1200〉	1969	プラスチック、アルミニウム、ステンレススチール	個人蔵
3-60	ヤコブ・イェンソン	ポータブルラジオ〈ベオリット600〉	1970	木、アルミニウム、スチール、プラスチック	個人蔵
3-61	ヤコブ・イェンソン	レコードプレーヤー〈ベオグラム4000〉	1972	アルミニウム、プラスチック、木	個人蔵
3-62	ヤコブ・イェンソン	レシーバー〈ベオマスター1900〉	1976	アルミニウム、プラスチック、スチール、木	デンマーク・デザイン博物館
3-63		掃除機	1960	アルミニウム、プラスチック	デンマーク・デザイン博物館
3-64	イェンス・クヴィストゴー	両手鍋〈コペンスタイル〉	1954	スチールにエナメル加工	個人蔵
3-65	イェンス・クヴィストゴー	片手鍋〈コペンスタイル〉	1954	スチールにエナメル加工、木	個人蔵
3-66	イェンス・クヴィストゴー	アイスペール	1958頃	チーク、プラスチック	個人蔵
3-67	イェンス・クヴィストゴー	サラダボウルセット	1960	チーク	個人蔵
3-68	イェンス・クヴィストゴー	カトラリー〈チャアン〉	1959	スチール	個人蔵
3-69	イェンス・クヴィストゴー	キャンドルホルダー〈クラウン〉	1960	スチール	個人蔵
3-70	イェンス・クヴィストゴー	キャンドルホルダー	1960	錫鉄	個人蔵
3-71	イェンス・クヴィストゴー	キャンドルホルダー	1960	錫鉄	個人蔵
3-72	ヘニング・コペル	ピッチャー no.992	1952	銀	ジョージジェンセン A/S
3-73	ヘニング・コペル	ブローチ no.306	1947	銀、エナメル	個人蔵
3-74	ヘニング・コペル	ブローチ no.307	1947	銀、エナメル	個人蔵
3-75	ヘニング・コペル	ブローチ no.322	1947	銀	個人蔵
3-76	ヘニング・コペル	ブローチ no.314	1954	銀、エナメル	個人蔵
3-77	ヘニング・コペル	ブローチ no.315	1954	銀、エナメル	個人蔵
3-78	ヘニング・コペル	ブローチ no.323	1956	銀、エナメル	個人蔵
3-79	ヘニング・コペル	ブローチ no.327	1956	銀	個人蔵
3-80	ヘニング・コペル	イヤリング no.118 (スブラッシュ)	1965	金	個人蔵
3-81	ナナ・デイツェル/ヤアン・デイツェル	ブローチ no.328	1957	銀、ヘマタイト	個人蔵
3-82		指輪	1967	銀	個人蔵
3-83	ヘニング・コペル	カトラリー〈カラヴェル〉	1957	銀	個人蔵
3-84	ヘニング・コペル	サラダサーバー〈カラヴェル〉	1957	銀、メラミン	個人蔵
3-85	スヴェン・シューネ	カトラリー〈ブルーシャーク〉	1965	ステンレススチール	個人蔵
3-86	ヘニング・コペル	片手鍋、両手鍋〈タヴェアナ〉	1971頃	銅、スチール	個人蔵
3-87	ペント・スイヴェリー	グラス〈プリンセス〉	1957	ガラス	個人蔵
3-88	ピア・リュトケン	ベース、ピッチャー〈カーナビ〉	1968	ガラス	個人蔵
3-89	ミケール・バンゲ	ペンダントランプ	1950-1959	チーク、ガラス	個人蔵
3-90	ミケール・バンゲ	ペンダントランプ	1950-1959	チーク、ガラス	個人蔵
3-91	ゲアトルズ・ヴェーセゴー	ティーポット〈ギーミナ〉	1960	陶器	個人蔵
3-92	ゲアトルズ・ヴェーセゴー	蓋付深皿〈ゲマ〉	1961	磁器	個人蔵
3-93	グレーデ・マイア	食器セット〈ブローカント〉	1965	陶器(ファイアンス焼)	個人蔵
3-94	グレーデ・マイア	蓋付ボウル〈ファイヤーポット〉	1976	磁器	個人蔵
3-95	ヘアバト・クレンケル	ボウル〈クレーニトボウル〉	1953	金属にエナメル加工	個人蔵
3-96	スィーグヴァード・バーナドット/アクトン・ビヤン	ボウル〈マググレーデボウル〉	1954	メラミン	デンマーク・デザイン博物館
3-97	オーレ・キアク・クレスチャンソン	無限連結式ブロック玩具〈レゴブロック〉	1960頃	プラスチック	個人蔵
3-98	カイ・ホイイスン	玩具〈サル〉	1951	木	個人蔵
3-99	カイ・ホイイスン	木馬	[1950年代-1960年代]	ビーチ	個人蔵
3-100	ヤコブ・イェンソン	玩具〈デンマークのバイキング〉	1958	木	個人蔵
3-101	ヤコブ・イェンソン/ヤン・トレーゴード	薬味入れ〈エスキモー〉	1960	木	個人蔵
3-102		ポスター〈私たちの家、ノルディック展〉	1950頃	ポスター	個人蔵
3-103	アーネ・オンガマン	ポスター〈デン・ベアマネンデ:デンマークの工芸と産業美術〉	1956	ポスター	個人蔵
3-104	ヴィゴ・ヴァウンビュー	ポスター〈ワンドフル・コペンハーゲン〉	1953	リトグラフ	個人蔵
3-105	イブ・アントーニ・イェンソン	ポスター〈上質な家具で有名〉	1964	ポスター	個人蔵
3-106	ボウル・セーロモンソン	ポスター〈Yチェア〉	1965頃	ポスター	個人蔵
3-107	ピア・アーノルディ	ポスター〈コペンハーゲンジャズ:ヨーロッパの中心〉	1972	シルクスクリーン	個人蔵
4. 現代のデンマーク・デザイナー受け継がれる伝統の先に 1970-					
4-1	イーレク・マウスン	パキウムジャグ	1976 [1979]	プラスチック、ガラス	デンマーク・デザイン博物館
4-2	ニルス・ヤアアン・ハウグセン	椅子〈Xラインチェア〉	1977	クロムメッキスチール、金属	デンマーク・デザイン博物館
4-3	オーレ・バルスビュー	鍋、蓋〈イーヴァ・トリオ〉	1977	銅、ステンレススチール、アルミニウム	デンマーク・デザイン博物館
4-4	ボダム	フレンチプレスコーヒーメーカー〈シャンポー〉	1982	ガラス、プラスチック、ステンレススチール	個人蔵
4-5	ヴィヴィアンナ・トールン・ビーロヴ=ビーベ	ペーパーナイフ	1989	銀	個人蔵
4-6	ウアスラ・モンク=ピーダスン	食器セット〈ウアスラ〉	1991	磁器	デンマーク・デザイン博物館
4-7	オーレ・イェンソン	ピッチャー	1993	陶器(ファイアンス焼)	個人蔵
4-8	ナナ・デイツェル	椅子〈トリニダードチェア〉	1993	オーク、スチール	デンマーク・デザイン博物館

4-9	オーレ・イエンスン	洗い桶セット (ウォッシングアップボウル)	1996 [2002]	ゴム、ビーチ、毛	デンマーク・デザイン博物館
4-10	ハンス・サンダグレン・ヤコブソン	スツール (ギャラリースツール)	1998	アッシュ、スチールパイプ	デンマーク・デザイン博物館
4-11	コンプロト・デザイン (ボリス・ベルリン/ボウル・クレスチャンス)	椅子 (ノンチェア)	2000	スチール、ウレタンゴム	デンマーク・デザイン博物館
4-12	カーアン・ケルゴ＝ラースン	皿、カップ (ブルーフルテッドメガ)	2000	磁器	デンマーク・デザイン博物館
4-13	スイスイーリエ・マンズ	ペンダントランプ (カラヴァッジョ)	2005	スチール	デンマーク・デザイン博物館
4-14	コンプロト・デザイン (ボリス・ベルリン/ボウル・クレスチャンス)	椅子 (リトル・ノーバディ)	2007	PETフェルト	デンマーク・デザイン博物館
4-15	キビースイ	自転車 (NYC)	2014	アルミニウム、スチール	デンマーク・デザイン博物館
4-16	キビースイ	自転車 (PEK)	2015	アルミニウム、スチール	デンマーク・デザイン博物館
4-17	イエンス・マーティン・スキプステズ	自転車 (BOS)	2016	アルミニウム、スチール	デンマーク・デザイン博物館
4-18	ヘンレク・クーベル	ポスター (ラブストーリーズ)	2006	ポスター	デンマーク・デザイン博物館
4-19	タルエア	ポスター (コペンハーゲン・ジャズ・フェスティバル)	2009	ポスター	デンマーク・デザイン博物館
4-20	ミケール・イエンスン	ポスター (スロッピング・グリッスル)	2009	ポスター	デンマーク・デザイン博物館
4-21	イナグループ (スキャンディナビアン・デザインラボ)	ポスター (レポルプ)	2010	ポスター	デンマーク・デザイン博物館
4-22	ピーダ・ケアー・アナスン	ポスター (レストラン・サン・ジャック)	2010	ポスター	デンマーク・デザイン博物館
4-23	マス・ベアウ	ポスター (チョコレート)	2011頃	ポスター	デンマーク・デザイン博物館
4-24	ピア・アーノルディ	ポスター (聴覚の100年)	2012	ポスター	デンマーク・デザイン博物館
4-25	ギデ・カト	ポスター (子どもたちの演劇フェスティバル)	2014	ポスター	デンマーク・デザイン博物館
4-26	デザインボレーエズ	ポスター (ラーニング・フロム・ジャパン展)	2015	ポスター	デンマーク・デザイン博物館
4-27	フィン・ニュゴ	ポスター (オーフス・ジャズ・フェスティバル)	2015	ポスター	デンマーク・デザイン博物館
<b>特別出品</b>					
1	ロナン&エルワン・ブルレック	テキスタイル・タイル (クラウス)	2009	ウール	クヴァドラ
2	ハンス・ヴィーイナ	椅子 pp68 (アームチェア)	1987	オーク、ペーパーコード	PPモブラー
3	ハンス・ヴィーイナ	椅子 pp701 (ミニマルチェア)	1965	オーク、革、スチール	PPモブラー
4	ハンス・ヴィーイナ	椅子 pp503 (ラウンドチェア/ザ・チェア)	1950	オーク、革	PPモブラー
5	ハンス・ヴィーイナ	椅子 pp250 (ヴァレットチェア)	1953	メープル、ウエンジ	PPモブラー
6	ハンス・ヴィーイナ	椅子 pp505 (カウホーンチェア)	1952	オーク、藤	PPモブラー
7	ハンス・ヴィーイナ	椅子 pp130 (サークルチェア)	1986	オーク、布、ロープ、スチール	PPモブラー
8	ハンス・ヴィーイナ	椅子 pp19 (ノバベアチェア)	1951	オーク、布	PPモブラー

## (5) 講演会等

### ■美術講座

「ヒュゲの国のデザイン文化」

講師：萬屋健司(山口県立美術館学芸課主任)

日時：3月3日(土) 14:00～15:00

場所：山口県立美術館講座室

定員：80名(当日先着順)、聴講無料

### ■学芸員によるギャラリー・トーク

日時：3月3日・10日・17日・24日・31日 10:00～(30分程度)

### ■美術館ボランティアによるこどものためのギャラリー・トーク「みんなでみよう」

日時：3月24日・31日 11:00～(30分程度)

### ■託児サービス「ちびっこルーム」

日時：会期中毎週木曜日 10:00～13:00

会場：山口県立美術館講座室



# 浦沢直樹展 描いて描いて描きまくる ー山口の巻ー

会 期 2018(平成30)年4月20日(金)～6月17日(日) 月曜休館 ※ただし、5月7日、6月4日は開館  
 [ゴールデンウィーク夜間特別開館]  
 5月3日(木)～5日(土)は20:00まで開館(入館は19:30まで)

主 催 山口県立美術館、読売新聞社、KRY山口放送

協 力 スタジオ・ナッツ、小学館、講談社、世田谷文学館

特別協力 長崎尚志、工藤かずや、勝鹿北星、手塚プロダクション

後 援 山口県教育委員会、山口市、山口市教育委員会、一般社団法人山口県観光連盟、  
 山口商工会議所、一般財団法人山口観光コンベンション協会、湯田温泉旅館協同組合

特別協賛 西京銀行



チラシ外面



チラシ中間



ポスター

## (1) 趣旨・概要

浦沢直樹は、『YAWARA!』『パイナップルARMY』『MASTERキートン』『Happy!』『MONSTER』『20世紀少年』『PLUTO』『BILLY BAT』と、数々のヒット作を生み出してきた漫画家である。スポーツ、SF、ミステリーなど手がけたジャンルは多岐にわたり、卓越した画力と巧みなストーリー展開が、世界的にも高い評価を受けている。本展覧会は、そうした浦沢直樹の、『MONSTER』第18巻(最終巻)一巻分をはじめとする大量の直筆漫画原稿を中心に、ストーリーの構想メモ、ネーム、秘蔵のイラストやスケッチ、少年時代の漫画ノートに至るまで、膨大な数の手稿を通して、その創作活動の全貌を紹介するものであった。関連イベントでは作家本人が即興制作を行うなど、漫画家の仕事ぶりを実感できる得難い機会となった。



会場風景1



会場風景2

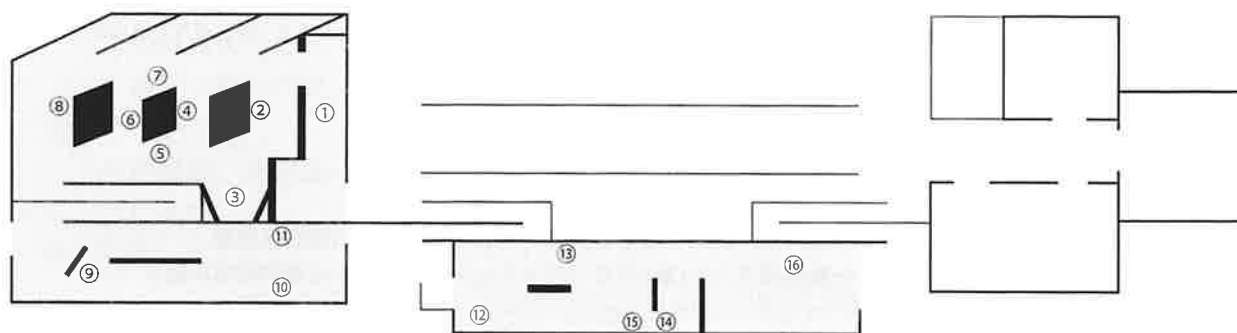


会場風景3



会場風景4

## (2) 会場構成



- ① BILLY BAT
- ② YAWARA!
- ③ 表情分析コーナー
- ④ パイナップルARMY
- ⑤ MASTERキートン
- ⑥ Happy!
- ⑦ PLUTO
- ⑧ MONSTER
- ⑨ 20世紀少年
- ⑩ 夢印—MUJIRUSHI—
- ⑪ 音源視聴コーナー
- ⑫ 少年時代の漫画ノート・初期作品群
- ⑬ GALLERY
- ⑭ 音楽漬けの日々
- ⑮ その他
- ⑯ 特設ショップ

## (3) カタログ

※展覧会カタログの制作はなし  
 ただし、会期中以下の書籍がミュージアムショップで販売された。

浦沢直樹／スタジオナッツ

『NAOKI URASAWA OFFICIAL GUIDE BOOK 浦沢直樹 描いて描いて描きまくる』  
 株式会社小学館  
 2016年2月初版発行

## (4) 出品目録

no.		点数
イントロダクション		
1	展覧会メインビジュアル 原画	1
2	展覧会メインビジュアル 原画複製 トーン処理済	1
3	浦沢直樹展 -山口の巻-特別描き下ろしビジュアル 原画	1
『BILLY BAT』(連載:2008~2016)		
4	第1話「DREALY NIGHT MURDERS [やるせない夜の殺人]」原稿	16
5	第2話「A SINCERE NIGHT [真実の夜]」原稿	21
6	作中漫画『BILLY BAT』最終話「最後の最後の最後の戦い」原稿	4
7	第1巻 第1話「あやしい夜に美女の危険な香りの巻」ネーム	15
8	第1巻 第2話「あやしい夜に美女は消えたの巻」ネーム	22
9	作中漫画『BILLY BAT』最終話「最後の最後の最後の戦い」ネーム	4
10	構想メモ	12
11	浦沢直樹自作「BILLY BAT」フィギュア	1
『YAWARA!』(連載:1986~1993)		
12	単行本 第29巻 原稿	206
13	単行本 表紙原画(第10・24・29巻)	3

14	単行本 第1巻 vol.1 「国民栄誉賞をとる少女」 扉絵原画	1
15	単行本 第29巻 vol.8 「柔の夏」 扉絵原画	1
16	設定資料	5
17	ネーム	3
18	「1992 YAWARA! カレンダー」原画	4
19	猪熊敏悟郎と竜ヶ崎榛子(「週刊ビッグコミックスピリッツ」カレンダー-1996年・4月用原画)	1
20	「週刊ビッグコミックスピリッツ」創刊15周年記念特製ピンナップ原画	2
21	「YAWARA! DVD PERFECT COLLECTION」(2002年)特典ポスター原画	2
『バイナッブルARMY』(連載:1985~1988)		
22	単行本 第8巻 第3話 「暗い日曜日」原稿	24
『MASTERキートン』(連載:1988~1994、「Re マスター」:2012~2014)		
23	『MASTERキートン』設定資料	7
24	『MASTERキートン』単行本表紙原画	4
25	『MASTERキートン Re マスター』第1巻 第7話「マルタ島の女神」原稿	34
26	『MASTERキートン Re マスター』第1巻 第7話「マルタ島の女神」(冒頭4頁)カラー原稿	4
27	『MASTERキートン Re マスター』宣材ポスター用原画	2
『Happy!!』(連載:1993~1999)		
28	単行本 第23巻 第10話「雨」・第11話「I'm Happy!!」原稿	36
29	単行本 表紙原画(第2・8巻)	2
30	完全版 表紙原画(第1・3・4・10・13・14・15巻)	7
31	完全版 第7巻 SET.101 「どういこうった!!」扉絵原画	1
32	完全版 中原原画(第1・7・14巻)	3
33	下書き等	3
『PLUTO』(連載:2003~2009)		
34	単行本 第8巻 第64話 「終わりの音の巻」原稿	24
35	単行本 第8巻 第64話 「終わりの音の巻」(冒頭4頁)原稿(カラー出力)	4
36	単行本 表紙原画(第8巻)	1
37	単行本 第8巻付録 表紙原画	1
38	豪華版 第8巻付録 表紙原画	1
39	設定資料	6
『MONSTER』(連載:1994~2001)		
40	単行本 第18巻 原稿	247
41	単行本 第11巻 第8章 「悪夢の扉」 扉絵原画	1
42	単行本 第14巻 第5章 「あの日の夜」 扉絵原画	1
43	単行本 第15巻 第8章 「記憶の扉」 扉絵原画	1
44	単行本 第9巻 第2章 「混沌の怪物」ネーム	4
45	単行本 第18巻 最終章「本当の怪物」ネーム 採用版・不採用版	18
46	完全版 表紙原画(第3巻)	1
47	完全版 第2巻 第26章 「ビー・マイ・ベイビー」扉絵原画	1
48	設定資料(アニメーション化にあたって)	4
49	“なまえないかいぶつ”フィギュア[製作:(株)メディコム・トイ]	1
『20世紀少年』(連載1996~2006、「21世紀少年」:2007)		
50	単行本 第8巻 原稿	197
51	単行本 第1巻 カバー絵 線画	1
52	第1話 「ともだち」巻頭カラーページ原画	5
53	単行本 第7巻 第9話 「対面」 扉絵原画	1
54	単行本 第7巻 第11話 「突入」 扉絵原画	1
55	単行本 第8巻 第4話 「お迎え」 線画	1
56	単行本 第22巻 第13話 「決着」 扉絵原画	1
57	単行本 第20巻 第9話 「どっちがどっち」ネーム&メモ	18
58	単行本 第20巻 第11話 「24時間の人類」ネーム&メモ	17
59	『21世紀少年』下巻 第5話 「パンチアウト」ネーム	4
60	設定資料	14
61	「週刊ビッグコミックスピリッツ」2005年第27号表紙原画	1
62	“ヒーロー・ケンヂ”フィギュア パイロット版	1
63	“ともだち”1/6スケールフィギュア [製作:ホットトイズ社]	1
64	連載開始時の予告カット	4
65	連載再開時の予告ページビジュアル案	1
66	Bob Lennon 歌詞&コード	2
『夢印-MUJIRUSHI-』(連載:2017~2018)		
67	第1話「研究所」原稿	31
68	第1話「研究所」ネーム	32
69	設定資料	4
音源視聴コーナー		
70	『半世紀の男』ライナーノーツイラスト原画	1

71	『半世紀の男』ジャケットイラスト 原画	1
72	浦沢直樹 『漫音』 CDジャケットイラスト 原画(ペン画及びデジタル彩色版)	2
少年時代の漫画ノート・初期作品群		
73	絵画「てつじん」(1966年)	1
74	人物イラスト(1972年)	1
75	人物イラスト(1973年)	1
76	漫画ノート 小学校時代 『トップ』 『太古の山脈』 『少年駅伝夫』 『熱球』 『ドラキュラの昼食』 中学校時代 『ブラックスケル』 『甲子園奇談』 『ぬすびとの詩』 (ほか)	17
77	中学校卒業文集 「十年後の自分」	1
78	落書き(中学・高校時代:一部)	5
79	彫刻絵本 「河」 (木製、高校3年生)	1
80	大学時代のノート [教授陣肖像イラスト]	8
81	『暗殺者とボク』 (1972~73年頃) 原画	3
82	『羅生門』 (1975~76年頃) 原稿	3
83	『Swimmers』 (1979年) 原画	3
84	『魔術』 (1980年) 原画	3
85	『Return』 (1982年) 原画	4
86	『BETA II』 (1983年) 原画	3
87	『N・A・S・A』 (1984年) 原画	2
88	『縮る警官』 (1984年~86年) 原画	3
89	『ビーバル・マニュアルコミック』 (1984年4月~87年2月) 原画	2
90	『シロは死なない』(1990年、作:北方謙三 イラスト:浦沢直樹) 挿絵原画	1
91	『ヘンリーとチャールズ』 (1995年4月)	16
GALLERY		
92	秘蔵イラスト	37
93	『初期のURASAWA』(2000年) 単行本表紙・裏表紙原画	2
94	『ビッグコミックオリジナル 新人コミック大賞増刊号』 1995年9月28日号 原画	1
95	『ビッグコミックオリジナル 新人コミック大賞増刊号』 1996年9月28日号 原画	1
96	『ビッグコミックオリジナル 新人コミック大賞増刊号』 1997年4月12日号 原画	1
97	『ビッグコミックオリジナル 新人コミック大賞増刊号』 1999年第1号 原画	1
98	『ビッグコミックオリジナル 新人コミック大賞増刊号』 1999年10月12日号 原画	1
99	『ビッグコミックオリジナル 新人コミック大賞増刊号』 2000年10月12日号 原画	1
100	『ビッグコミックオリジナル 新人コミック大賞増刊号』 2000年4月12日号 原画	1
101	『ビッグコミックオリジナル 新人コミック大賞増刊号』 原画	1
102	『週刊ビッグコミックスピリッツ』 2000年第1号 『20世紀少年』 原画	1
103	『週刊ビッグコミックスピリッツ』 2007年第6号 『21世紀少年』 原画	1
104	DOMINO88 『Pleasure!』 (2003年) CDジャケット 原画	1
105	T.REX×浦沢直樹 『20th Century Boy/Bob Lennon』 (2009年) CDジャケット 原画	1
106	泉谷しげる『天災か人災か』 (2010年) CDジャケット/ライナーノーツ 原画	2
107	福島チャリティCDジャケット原画	1
108	嵐男塾 『BE HERO』 (2014年) CDジャケット 原画	1
109	『パン 笑いの新境地』 『ご飯 漫才コンプリート』 (2011年) DVDジャケット原画	2
110	『僕らの「ヤングミュージックショー」』 (著:城山隆/情報センター出版、2005年) 書籍カバー 原画	1
111	『瀧死の双六問屋 完全版』 (著:忌野清志郎/新人物往来社、2012年) 書籍カバー 原画	1
112	『レコード・コレクターズ増刊 ザ・ビートルズ・マテリアルVol.2 ジョン・レノン』 (著:和久井光司/ミュージック・マガジン、2013年) 書籍カバー 原画	1
113	NHK 『プロフェッショナル』 放送用イラスト (2007年)	1
114	震災チャリティー展イラスト 「新しい発電と節電を考えるシリーズ」 (2011年)	9
115	魔女とボス (石膏粘土 2011年)	2
116	漫才コンビ 空空ニッチモ・サッチモ (紙粘土・金ザル 2011年)	2
117	『ビクターロック祭り~音楽の嵐~』 (2014年) 公式ヴィジュアル ペン画	1
118	『ビクターロック祭り2015』 公式ヴィジュアル デジタル彩色画	1
119	矢野頸子40周年記念イラスト	1
120	パリでの個展を契機に描かれたイラスト	3
121	『Thank you 山口』 (『浦沢直樹展』開幕直前スペシャルライブ“あーそーびーまーしょ。”で描かれたイラスト)	1
音楽漬けの日々		
122	初めてひらいたコンサートのチケットとプログラム(高校1年生)	2
123	ボブ・ディランの歌詞を書き写したもの(高校時代)	2
124	ミュージシャンのポートレート(17才頃)	4
125	所属していた軽音部のコンサート・プログラム(大学2年頃)	2
126	ファーストアルバム 『半世紀の男』 (2008年) イラスト	3
127	ファーストアルバム 『半世紀の男』 (2008年) 歌詞草案・コード進行表	6
128	『BOB DYLANの大冒険』『ディランを語ろう』 (著:浦沢直樹・和久井光司/小学館、2007年) 原稿	5
129	本展覧会のためのTシャツ用描き下ろしイラスト	1

その他

130	トロフィー類	22
131	コミック海外版	31
132	浦沢直樹描き下ろしイラスト使用CD・音楽本等	17
133	ともだちギター〔製作：ESP(2009年)〕	1
134	映画「20世紀少年」(第1章・第2章・最終章)DVD アナログLPサイズ仕様	3

## (5) 講演会等

### ■内覧会およびライブイベント

「浦沢直樹展」開幕直前スペシャルライブ“あーそーびーまーしょ。”]

日時：4月19日(木)

16：00～18：00 内覧会

18：30～20：00 ライブ／ドローイングイベント

会場：山口県立美術館 エントランスホール

出演：浦沢直樹(漫画家)

定員：100名(自由席)

料金：大人：2,000円

70歳以上、学生(19歳以上)：1,500円

18歳以下無料

### ■講演会(ライブ／ドローイング)

「浦沢直樹のひとり漫勉 歌って語って描きまくる！」

日時：5月26日(土) 14：00～15：30

講師：浦沢直樹(漫画家)

会場：山口市民会館 小ホール

定員：400名

### ■入門講座

「1時間では語りつくせない浦沢漫画のはなし。」

日時：4月28日(土) 14：00～15：00

講師：矢追愛弓(山口県立美術館 専門学芸員)

会場：山口県立美術館講座室

定員：80名

### ■託児サービス「ちびっこルーム」

日時：会期中毎週木曜日 10：00～13：00(定員制・要予約)

会場：山口県立美術館講座室

# 明治150年記念特別展 激動の幕末長州藩主 毛利敬親

会 期 2018年7月13日(金)～8月26日(日)  
主 催 ミュージアム・タウン・ヤマグチ実行委員会※、読売新聞社、KRY山口放送  
※(山口県立山口博物館、山口県立美術館、山口県立山口図書館、山口県文書館、山口県埋蔵文化財センター、山口市、公益財団法人山口きらめき財団、山口商工会議所、山口市商店街連合会、サントリーパブリシティサービスグループ(美術館指定管理者))

企画・監修 山口県立山口博物館(ミュージアム・タウン・ヤマグチ実行委員会)  
企画協力 山口市(ミュージアム・タウン・ヤマグチ実行委員会)  
特別協力 公益財団法人毛利報公会毛利博物館  
協力 山口県立大学、やまぐち歴食研究会  
後 援 山口市教育委員会、一般社団法人山口県観光連盟、一般財団法人山口観光コンベンション協会、湯田温泉旅館協同組合、山口県地方史学会、山口県文化財愛護協会  
特別協賛 山口銀行



ポスターA



ポスターB



チラシ表



チラシ裏



チラシ裏面全開



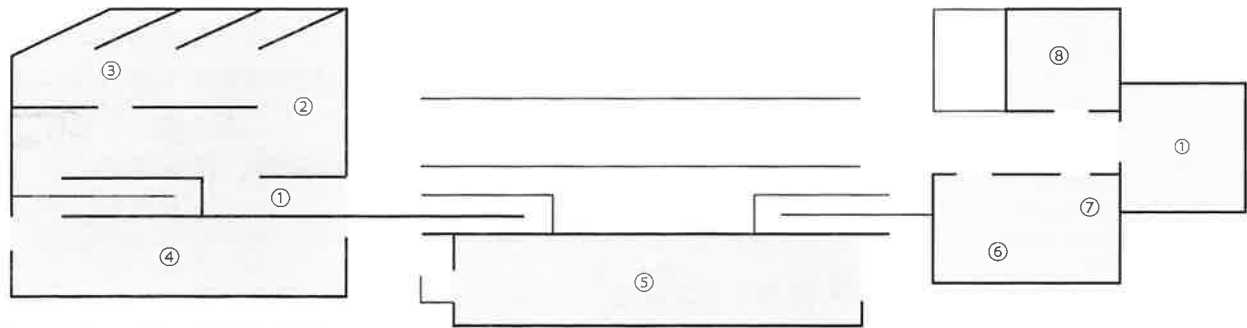
チラシ表面全開

## (1) 趣旨

天保8年(1837)、13代長州藩主となった毛利敬親(もうり・たかちか、1819-71)。その前年に3人の藩主を相次いで失い、度重なる洪水や干ばつで経済的な危機にも見舞われていた長州藩は、この若き君主に、藩の行く末を委ねることとなる。やがて、時代はペリー来航(1853)を機に、激動の幕末維新时期へ。有能な人材を発掘、育成し、藩政改革を推し進めた敬親は、国事にもかかわりながら、未曾有の難局を乗り越え、明治維新に大きく貢献した。

本展では、200点を超える長州藩ゆかりの歴史資料と美術工芸品をとおして、毛利敬親の生涯と事績を軸に、江戸から明治へと大変革にいたった時代の流れをたどった。

## (2) 会場構成



- ① プロローグ 毛利家の興隆
- ② 第一章 藩主敬親の誕生
- ③ 第二章 長州藩主の苦悩と決断
- ④ 第三章 維新達成 藩主から公爵家へ
- ⑤ 第四章 有能な人材の登用
- ⑥ 第五章 毛利家ゆかりの美術工芸品
- ⑦ エピローグ 語られていく敬親
- ⑧ 写された幕末明治の長州人  
I ガラス湿版写真の世界  
II 木戸家・伊藤家のアルバムから

## (3) カタログ

編 集	山田稔(山口県立山口博物館) 河野通孝(山口県立美術館)		
	網野ゆかり(オフィスアミノ、山口県地方史学会幹事)		
編集補佐	荒巻直大(山口県立山口博物館) 廣石正樹(be:spoke)		
指導・助言	三宅紹宣(広島大学名誉教授)		
デザイン・制作	栗原 朗(クワハラデザイン) 松本恵子(k.design)		
発 行	ミュージアム・タウン・ヤマグチ実行委員会		
内 容	003	ごあいさつ	
	009	プロローグ 毛利家の興隆	
	021	第一章 藩主敬親の誕生	
	033	第二章 長州藩主の苦悩と決断	
	059	第三章 維新達成 藩主から公爵家へ	
	087	第四章 有能な人材の登用	
	119	第五章 毛利家ゆかりの美術工芸品	
	125	エピローグ 語られていく敬親	
	128	写された幕末明治の長州人 I ガラス湿版写真の世界 II 木戸家・伊藤家のアルバムから	
	138	毛利敬親と幕末維新の長州藩	三宅紹宣
	142	語られていく敬親—近代における伝記編纂と顕彰—	山崎一郎
	150	毛利博物館所蔵の幕末維新関係資料	柴原直樹
	154	特集 長州ゆかりの幕末の「食」	
	160	作品解説	
	204	毛利敬親関係年表	
	210	毛利氏略系図	
	211	防長両国宰判事・支藩領地図	
	212	出品目録	
	222	主要参考文献	
	* B5変形版(257×188mm) 223ページ		



図録表紙

## (4) 出品目録

no.	指定	作品名称	作者等	制作年代	頁数	所蔵者
◎重要文化財 ○山口県指定有形文化財						
プロローグ 毛利家の興隆						
1		大江広元像	大庭学庵	明治時代(一九世紀)	一幅	毛利博物館
2	◎	紺本着色毛利元就像		室町時代、永禄五年(一五六二)	一幅	豊栄神社(山口県立山口博物館寄託)
3		安芸吉田郡山城古図		江戸時代前期	一幅	山口県立山口博物館
4		芸州吉田行程記	有馬喜惣太	宝暦十二年(一七六二)九月	一帖	山口県文書館
5		芸州郡山之図	永田瀬兵衛	江戸時代(十八世紀前半)	一口	豊栄神社
6	◎	正親町天皇繪旨		永禄三年(一五六〇)二月十二日	一通	毛利博物館
7	◎	孝明天皇女房奉書		万延元年(一八六〇)五月二十三日	一通	毛利博物館
8		紅地一に三つ星文旗		江戸時代初期頃	一流	山口県立山口博物館
参考1		萩城天守閣写真		明治初年		山口県文書館
9		毛利家歴代当主像	雲谷等起	江戸時代後期	一幅	山口県立山口博物館
10	◎	防長土図	有馬喜惣太	明和四年(一七六七)四月	一〇九張(本上一七切、鳥丸二冊)	山口県立山口博物館
11		御兩國測景絵図(伊能大図)		文政四年(一八二一)頃	七鋪	山口県文書館
12		萩城下町図屏風		幕末期(嘉永二年以降)	二曲一隻	山口県立山口博物館
13		行程記 山陽道 登り一(萩～三田尻)		明和元年(一七六四)頃	一帖	山口県文書館
第一章 藩主敬親の誕生						
14		毛利敬親像	原田直次郎	明治二十三年(一八九〇)	一面	山口県立山口博物館
15		毛利敬親像	E・キヨッソーネ	明治時代	一面	山口県立山口博物館
16		毛利敬親像	狩野松洲	明治時代	一幅	山口県立山口博物館
17	◎	徳川家康一字状		天保八年(一八三七)六月十八日	一通	毛利博物館
18	◎	徳川家康氣知判物		天保十年(一八三九)三月五日	一通	毛利博物館
19		緋糸威具足	毛利敬親所用	江戸時代(一九世紀)	一領	毛利博物館
20		毛利敬親和歌		江戸時代後期	一幅	山口県立山口博物館
21		毛利敬親書「格非心」	毛利敬親	江戸時代後期	一幅	山口県立山口博物館
22		富士図	毛利敬親	江戸時代(一九世紀)	一幅	毛利博物館
23	◎	明倫館再興御意書写		弘化三年(一八四六)十二月	一通	毛利博物館
24	◎	文武練磨ニ付御意之旨覚		安政五年(一八五八)八月十日	一通	毛利博物館
参考02		新明倫館図(八江萩名所図画)		明治二十五年(一八九二)		山口県文書館
25		姥倉ノ図		明治時代(一九世紀)	一卷	毛利博物館
26		白地桐唐草文様陣羽織	毛利敬親所用	江戸時代(一九世紀)	一領	毛利博物館
27		銃隊営陣着具図巻	浮村真保	江戸時代	一卷	毛利博物館
28	◎	毛利敬親教戒書		天保十四年(一八四三)	一通	毛利博物館
29		萩河大川辺、奈古屋島辺之図 羽様西岸		嘉永六年(一八五三)九月	三巻のうち一巻	毛利博物館
30		異賊防禦御手当一事控		天保十四年(一八四三)～嘉永五年(一八五二)	八冊	山口県文書館
31		丙辰丸之図		安政三年(一八五六)	一鋪	山口県文書館
32		萩藩ヶ浜津船軍習練之図		嘉永六年(一八五三)	一鋪	山口県文書館
第二章 長州藩主の苦悩と決断						
33		梨地菊菱文穴籠袴絵鞍籠	伝朝倉政元	慶長十八年(一六一三)	一具	毛利博物館
34	◎	鞍笠打額ニ付送書		弘化三年(一八四六)四月二十三日	一通	毛利博物館
35	◎	相州備場警衛ノ幕令		嘉永六年(一八五三)十一月十四日	一通	毛利博物館
36	◎	江戸表大地蔵ニ付改革御意書写		安政二年(一八五五)十月	一通	毛利博物館
37		吉川経幹像	E・キヨッソーネ	明治三十年(一八九七)	一面	吉川史料館
38		太刀 銘 相州住秋広 附糸巻太刀拵		南北朝時代	一口	吉川史料館
39		紅溜塗蓑	塗師 伊兵衛(金剛堂)	江戸時代	一領	吉川史料館
40		遊江風山月書樓記	吉川経幹	安政三年(一八五六)	一面	吉川史料館
41		毛利敬親書「窮理果断治乱之要」		安政五年(一八五八)	一幅	吉川史料館
42		吉川家を末家とする沙汰書		明治元年(一八六八)三月	一通	毛利博物館
43		経幹公御周旋記		明治十四年(一八八一)	二六冊	岩国歴史館
44	◎	密勅(戊午密勅)		安政五年(一八五八)八月五日	一通	毛利博物館
45		戊午打勅會議図	兼重晴香	昭和十一年(一九三六)十二月九日	一面	山口県文書館
46-1		蒸気船買入北条源蔵長崎派遣之覚		文久元年(一八六一)八月十四日	一通	毛利博物館
46-2		蒸気船等買入増金之覚		文久元年(一八六一)八月十四日	一通	毛利博物館
47	◎	毛利敬親・元徳連署伺書		文久二年(一八六二)	一通	毛利博物館
48	◎	毛利敬親答書写		文久二年(一八六二)五月	一通	毛利博物館
49	◎	毛利慶親(敬親)御意書		文久二年(一八六二)七月二十四日	一通	毛利博物館
50	◎	攘夷沙汰書		文久二年(一八六二)十月十四日	一通	毛利博物館
51	◎	孝明天皇宣旨		文久三年(一八六三)正月十七日	一通	毛利博物館
52		土器天蓋		文久三年(一八六三)	一口	毛利博物館
53		梨地菊桐紋散袴絵糸巻太刀拵		江戸時代(十九世紀)	一口	毛利博物館
54	◎	伝奏御書		文久三年(一八六三)四月二十一日	一通	毛利博物館
55	◎	攘夷表帖		文久三年(一八六三)七月	一通	毛利博物館
56		七郷落図	松本楓湖	明治時代(十九世紀)	一幅	毛利博物館
57		招賢閣相見図	松本楓湖	明治時代(十九世紀)	一幅	毛利博物館
58	◎	毛利敬親親論書		文久三年(一八六三)九月	一通	毛利博物館
59		毛利敬親具足祝図	兼重晴香	明治時代(二十世紀)	一幅	毛利博物館
60	◎	毛利敬親論書		元治元年(一八六四)正月三日	一通	毛利博物館
61		甲子兵燹図 上巻	龍川五郎原画、轟轟山樵写	明治時代前期	二巻のうち一巻	京都大学附属図書館



62	馬関戦争図	藤島常興		一卷	下関市立歴史博物館
参考03	前田砲台写真	F・ベアト撮影	元治元年(一八六四)八月五日		横浜開港資料館
参考04	砲弾 前田台場跡出土品				
63	毛利元蕃告文		慶応元年(一八六五)三月	一通	豊栄神社(山口県立山口博物館寄託)
64	長州再征軍運送之図	岡勝谷	慶応元年(一八六五)	一卷	下関市立歴史博物館
65	四境戦争図 ①大島くんの図会 ②陰徳太平記新板 ③石州口周布之合戦 ④九州小倉合戦図		慶応二年(一八六六)	四枚	山口県立山口博物館
参考05	毛利敬親・元徳と英国キンク提督写真		慶応二年(一八六六)十二月三十日		萩博物館
66	英国人三田尻波来一件		慶応二年(一八六六)十二月	一冊	山口県文書館
67	◎ 幕府追討密勅		慶応三年(一八六七)十月十四日	一通	毛利博物館
第三章 維新達成 藩主から公爵家へ					
68	◎ 山口引越二付御意書写		文久三年(一八六三)	一通	毛利博物館
69	周布政之助書付並びに詩画	周布政之助	文久三年(一八六三)八月十日	一幅	山口県立山口博物館
70	幕末山口市街図		明治元年(一八六八)	一舗	山口県文書館
71	○ 毛利敬親山口新御屋形入居奉祝図	田原春耕	明治十四年(一八八一)十一月	一面	野田神社(山口県立山口博物館寄託)
参考06	山口藩庁(山口県庁)写真		明治初期		山口県文書館
72	山口御屋形図		元治元年(一八六四)頃	二幅	山口県立山口博物館
73	山口御屋形御本門窓図		慶応二年(一八六六)頃	一舗	山口県文書館
参考07	旧山口藩庁門写真				写真提供 山口県観光連盟
74	「伏見鳥羽戦」図下絵	松林桂月	昭和初期	一幅	山口県立美術館
参考08	毛理嶋山官軍大勝利之図	照息斎国広	明治初年頃		山口県立山口博物館
75	◎ 行政官宣下書(任権大納言・従二位)		明治二年(一八六九)六月二日	一通	毛利博物館
76	◎ 明治天皇宸翰勅書		明治二年(一八六九)二月十一日	一通	毛利博物館
77	萌葱池小菟文大和錦直垂		江戸時代(十九世紀)	一領	毛利博物館
78	刀 銘 陸奥守藤原兼信	藤原兼信	江戸時代(十七世紀)	一口	毛利博物館
79	金梨地菊水文文台		江戸時代(十九世紀)	一基	毛利博物館
80	水蒸	毛利敬親打簷	江戸時代(十九世紀)	一合	毛利博物館
81	防長藩治職制		明治元年(一八六八)十月	一冊	山口県文書館
82	◎ 山口藩知事辞令	毛利元徳宛	明治二年(一八六九)六月十七日	一通	毛利博物館
83	◎ 山口藩知事指月城取除二付伺書		明治三年(一八七〇)十一月一日	一通	毛利博物館
84	従一位敬親公薨去神霊 野田御殿ニ御遷座御祭祀一件		明治四年(一八七一)~十四年(一八八一)	一冊	山口県文書館
85	従一位々記		明治四年(一八七一)四月十五日	一通	毛利博物館
86	明治天皇官命		明治四年(一八七一)四月十五日	一通	毛利博物館
参考09	毛利敬親勅撰銅牌落成記念写真		明治三十三年(一九〇〇)		毛利博物館
87	致誠会・視慰会ニ関スル件		近代(二十世紀)	一冊	毛利博物館
参考10	野田御殿写真		明治十八年(一八八五)頃		山口県文書館
参考11	香山墓所写真				山口県立山口博物館
88	野田神社境内見取図 (野田神社別格官幣社昇格申請添付図)		大正四年(一九一五)	一枚	山口県文書館
参考12	亀山園写真(毛利家銅像全景)		撮影年不明		山口県文書館
参考13	毛利敬親銅像写真		撮影年不明		山口県文書館
参考14-1	毛利敬親銅像制作中の写真		明治三十年(一九〇七)頃		萬鉄五郎記念美術館
参考14-2	毛利敬親銅像制作中の写真		明治三十年(一九〇七)頃		萬鉄五郎記念美術館
参考15	毛利元周銅像写真(長府藩主)		撮影年不明		山口市歴史民俗資料館
参考16	毛利元蕃銅像写真(徳山藩主)		撮影年不明		山口県文書館
参考17	吉川経竹銅像写真(岩国藩主)		撮影年不明		山口市歴史民俗資料館
参考18	毛利元純銅像写真(清未藩主)		撮影年不明		萬鉄五郎記念美術館
参考19	伊藤博文・井上馨・杉孫七郎写真 (亀山公園銅像除幕式)		明治三十三年(一九〇〇)四月十五日		萩博物館
参考20	毛利元徳銅像写真		撮影年不明		山口市歴史民俗資料館
89	錦包二枚胴川足		江戸時代(十九世紀)	一領	毛利博物館
90	黒紅生絹地三重襷に梅丸文縁麁巻 都美姫(毛利都美子)所用		江戸時代(十九世紀)	一領	毛利博物館
参考21	毛利都美子肖像写真		近代(二十世紀)		毛利博物館
91	毛利元徳像	E・キヨッソーネ	明治時代	一面	山口県立山口博物館
92	毛利元徳像	狩野松洲	明治時代	一幅	山口県立山口博物館
93	黒塗一に三つ星紋入陣笠		江戸時代(十九世紀)	一頭	毛利博物館
94	毛利元徳和歌			一幅	山口県立山口博物館
参考22	公卿大礼服姿の毛利元徳	丸木利陽撮影	明治時代(十九世紀)		毛利博物館
95	毛利元徳書簡 木戸孝允宛		文久三年(一八六三)十一月十九日	一通	山口県立山口博物館
96	毛利安子像	波 辺齋京	明治時代(十九世紀)	一幅	毛利博物館
参考23	毛利安子写真	丸木利陽撮影	明治時代(十九世紀)		長府毛利家(下関市立歴史博物館寄託)
参考24	ドレス(中礼服)	毛利安子所用	明治時代(十九世紀)		毛利博物館
97	洋装装身具	毛利安子所用	明治時代(十九世紀)	一組	毛利博物館
参考25	毛利元昭(興丸)写真		明治二年(一八六九)		萩博物館
参考26	毛利元昭写真		明治三十年(一九〇七)頃		萩博物館
第四章 有能な人物の登場					
98	村田清風像			一幅	山口県立山口博物館
99	筑前 村田清風・月性相伝			一採	個人

100	遼東之以農古	村田清風	嘉永六年(一八五三)十二月二十九日	一冊	山口県文書館
101	村田清風短冊俳句	村田清風	江戸時代(十九世紀)	一幅	毛利博物館
102	○ 吉田松陰自賛肖像(吉田家本)	吉田松陰 松浦松洞	安政六年(一八五九)五月十七日	一幅	山口県文書館
103	吉田松陰自賛肖像(中谷本)	吉田松陰 松浦松洞	安政六年(一八五九)五月二十四日	一幅	山口県立山口博物館
104	○ 武教全書講章	吉田松陰	嘉永二年(一八四九)起筆	一冊	松陰神社
105	○ 將及私言	吉田松陰	嘉永六年(一八五三)八月	一冊	松陰神社
106	○ 松下村塾記	吉田松陰	安政三年(一八五六)九月五日	一幅	山口県文書館
107	士規七則	吉田松陰	安政五年(一八五八)	一卷	山口県文書館
108	高杉晋作等連判状 吉田松陰宛		安政五年(一八五八)十二月十一日	一卷	宮内庁書陵部
109	○ 吉田松陰絶筆	吉田松陰	安政六年(一八五九)十月二十七日	一幅	山口県文書館
参考27	松下村塾写真		明治末年頃		萩博物館
110	○ 吉田松陰所用印類		嘉永二年(一八四九)頃	六種四類	山口県文書館
参考28	久坂玄瑞像写真				山口県立山口博物館
111	七割落今様歌	久坂玄瑞	文久三年(一八六三)	一幅	山口県立山口博物館
112	久坂玄瑞書簡 吉田松陰宛		安政六年(一八五九)二月二十三日	一幅	有村善雄氏
参考29	高杉晋作写真	上野彦馬撮影	慶応二年(一八六六)四月		港区立港郷土資料館
113	随園詩話補遺 卷三	吉田松陰	安政四年(一八五七)十一月五日	一通	山口県立山口博物館
114	高杉晋作書簡 周布政之助宛		安政六年(一八五九)十一月十六日	一通	山口県文書館
115	西洋歩兵論	吉田松陰	安政五年(一八五八)九月二十四日	一冊	山口県文書館
116	奇兵隊結成綱領	高杉晋作	文久三年(一八六三)六月七日	一通	毛利博物館
参考30	奇兵隊集合写真		明治二年(一八六九)九月		個人
参考31	磁器碗 奇兵隊陣屋跡出土				山口県埋蔵文化財センター
117	奇兵隊軍服	元森熊次郎春幹所用	明治元年(一八六八)	一領	山口県文書館
118	袖印(奇兵隊元森熊次郎春幹)	元森熊次郎春幹所用	明治元年(一八六八)	一枚	山口県文書館
119	長井雅楽像	橋爪堆恩	昭和三十七年(一九六二)	一面	萩博物館
120	長井雅楽に関する談話		明治三十六年(一九〇三)四月十六日	一冊	山口県文書館
121	來嶋又兵衛像	宮本金蔵	元治元年(一八六四)	一幅	山口県立山口博物館
122	周布政之助像			一面	山口県立山口博物館
123	陣羽織・袴	周布政之助所用		一領	山口県立山口博物館
124	ガラス杯	周布政之助所用		一組	山口県立山口博物館
125	御盃	周布政之助所用		一口	個人
126	木戸孝允戯画	木戸孝允	文久二年(一八六二)~元治元年(一八六四)頃	一幅	山口県立山口博物館
参考32	長州藩 英國密航留學生集合写真		文久三年(一八六三)~元治元年(一八六四)		萩博物館
127	日本政記 伊藤・井上軼書	頼山陽		五冊 軟共	山口県立山口博物館
128	木戸孝允像		明治時代	一面	山口県立山口博物館
129	木戸孝允詩書		慶応二年(一八六六)一月	一幅	山口県立山口博物館
130	硯・硯箱			一口	山口県立山口博物館
131	木戸孝允書簡 坂本龍馬宛(坂本龍馬裏書)		慶応二年(一八六六)一月二十三日・二月五日	一通	宮内庁書陵部
132	木戸孝允書簡 野村素介宛		明治元年(一八六八)十一月十五日	一通	山口県立山口博物館
133	五箇条御誓文(木戸孝允修正案)	木戸孝允	明治元年(一八六八)三月	一通	宮内庁書陵部
134	五箇条御誓文	右橋川宮織仁親王	明治元年(一八六八)三月	一通	宮内庁書陵部
参考33	岩倉使節団写真		明治四年(一八七一)十二月		山口県文書館
135	木戸孝允書簡 横村正直宛	木戸孝允	明治六年(一八七三)三月九日	一通	宮内庁書陵部
参考34	大村益次郎像		明治時代		山口県文書館
136	大村益次郎筆写オランダ語辞書			一冊	山口県文書館
137	ガラス盃			一口	山口県立山口博物館
138	太政官補任状(任兵部大輔)		明治二年(一八六九)七月八日	一通	山口県文書館
139	ミニエー鏡			一丁	山口県立山口博物館
<b>第五章 毛利家ゆかりの美術工芸品</b>					
140	唐獅子図屏風(左隻)	狩野常信	江戸時代(十七世紀)	六曲一隻	宮内庁 三の丸尚蔵館
参考35	唐獅子図屏風(右隻)	狩野永徳	桃山時代(十六世紀)	六曲一隻	宮内庁 三の丸尚蔵館
141-1	白地立涌菊模様唐織(能装束)		江戸時代	一領	野田神社
141-2	白地七宝貝線唐草模様唐織(能装束)		江戸時代	一領	野田神社
141-3	茶萌葱茂惣段唐草格子模様厚板(能装束)		江戸時代	一領	野田神社
141-4	金茶地三ツ銀杏模様縫箔(能装束)		江戸時代	一領	野田神社
142	◎ 太刀 銘□友(伝助友)附 衛府太刀拵			一口	野田神社(山口県立山口博物館寄託)
<b>エピソード 語られていく敬親</b>					
143	毛利敬親事蹟編	中嶋松室・高杉丹治	明治七・八年(一八七四・七五)	一三冊	山口県文書館
144	忠正公実録	兼重浮輔・吉田嘉太郎	明治十四年(一八八一)九月	一三冊	山口県文書館
145	説論略記	杉民治	明治九年(一八七六) 明治二十年(一八八七)増補改訂	一冊	山口県文書館
146	忠正公略伝	村田峰次郎	明治二十四年(一八九一)四月	一冊	山口県文書館
147	忠正公勳王事蹟	中原邦平	明治四十二年(一九〇九)	二冊	山口県文書館
148	毛利忠正公盛徳記	作間久吉	大正十三年(一九二四)六月	一冊	山口県文書館
149	両公伝記編纂に関する申告書	上山満之進	昭和三年(一九二八)七月十日	一冊	山口県文書館
150	両公伝執筆原稿		昭和十~二十年代	五冊	山口県文書館
<b>写された幕末明治の長州人</b>					
<b>I ガラス湿板写真の世界</b>					
151	周布政之助写真	亀谷徳次郎撮影(鑑定)	文久二年(一八六二)	一枚	個人(山口県立山口博物館寄託)
152	周布政之助写真	亀谷徳次郎撮影(鑑定)	文久二年(一八六二)	一枚	個人(山口県立山口博物館寄託)
153	周布政之助写真	亀谷徳次郎撮影(鑑定)	文久二年(一八六二)	一枚	個人(山口県立山口博物館寄託)
154	毛利元純写真			一枚	下関市立歴史博物館

155	吉川経健写真	中川信輔撮影	明治二年(一八六九)二月	一枚	吉川史料館
156	野村靖写真		慶応年間(一八六五~一八六七)	一枚	山口県文書館
157	奇兵隊士元森熊次郎写真	中川信輔撮影	明治元年(一八六八)三月	一枚	山口県文書館
158	健武隊士写真			一枚	山口県文書館
159	山本七兵衛写真	小野為八撮影	明治五年(一八七二)	一枚	萩博物館
160	井高屋茶助ほか写真			一枚	山口県文書館
161	吉田小次郎・杉相次郎ほか写真		明治八年(一八七五)	一枚	萩博物館
162	杉相次郎と中村家一族写真		明治九年(一八七六)初夏	一枚	萩博物館
II 木戸家・伊藤家のアルバムから					
参考36	木戸孝允写真	倉倉舎撮影	明治二年(一八六九)四月		山口県立山口博物館
参考37	木戸孝允写真		明治五年(一八七二)閏二月八日		山口県立山口博物館
参考38	木戸孝允写真	MAULL&Co.	明治五年(一八七二)		山口県立山口博物館
参考39	木戸孝允・吉川経幹写真	ウォルター・タルボット・カー撮影	慶応二年(一八六六)十二月三十日		山口県立山口博物館
参考40	毛利元徳・木戸孝允ほか写真	上野彦馬撮影	明治三年(一八七〇)四月二十六日		山口県立山口博物館
参考41	木戸松子・高杉東一写真	内田九一撮影	明治四年(一八七一)九月二十一日		山口県立山口博物館
参考42	高杉晋作・伊藤博文ほか写真	上野彦馬撮影(複写)	慶応二年(一八六六)四月		個人
参考43	伊藤博文ほか集合写真	上野彦馬撮影(複写)	慶応三年(一八六七)		個人
参考44	伊藤博文写真	守田兼三撮影(複写)	明治初年頃		個人
参考45	伊藤博文・田中光顕・中島信行ほか写真	守田兼三撮影(複写)	明治元年(一八六八)五月		個人
参考46	伊藤博文・高島米八写真	(複写)	明治初年頃		個人
参考47	伊藤博文ほか写真	清水東谷撮影(複写)	明治初年頃		個人
参考48	伊藤博文・大隈重信・井上馨ほか写真	内田九一撮影(複写)	明治二年(一八六九)五~六月		個人
参考49	伊藤博文ほか写真	(複写)	明治三年(一八七〇)		個人
参考50	岩倉使節団写真	(複写)	明治四年(一八七一)十二月六日		個人
参考51	グラント・伊藤博文・西郷従道・伊達宗城ほか写真(複写)		明治十二年(一八七九)七月二十三日		個人

## (5) 講演会等

### ■幕末明治体験イベント

「ガラス写真を撮ってみよう」

日時：8月18日(土)・19日(日) 10：30/11：30/13：30/14：30/15：30 (2日間、計10回)

講師：倉持 基(歴史写真研究家、大東文化大学講師)、林 道雄(湿板写真家)

会場：山口県立美術館講座室

定員：各回2名(計20名)

対象：小学生以上(小学生は保護者同伴)

参加料：2,000円

### ■入門講座①

「激動の幕末長州藩主毛利敬親 スペシャルガイド」

日時：7月14日(土) 13：30~15：00

講師：山田 稔(山口県立山口博物館学芸課長)

会場：山口県立美術館講座室

定員：80名(当日先着順)

### ■入門講座②

「維新前夜の山口県-出土品にみる長州メソッド-」

日時：7月15日(日) 13：30~15：00

講師：河村吉行(山口県埋蔵文化財センター次長兼事業課長)

会場：山口県立美術館講座室

定員：80名(当日先着順)

### ■入門講座③

「語られていく敬親」

日時：8月4日(土) 13：30~14：30

講師：山崎一郎(山口県文書館専門研究員)

会場：山口県立美術館講座室

定員：80名(当日先着順)

■ギャラリー・トーク①

「毛利家資料特選コース」

日時：7月28日(土) 13:30～14:30

講師：柴原直樹(毛利博物館館長代理)

■ギャラリー・トーク②

「特別展フルコース」

日時：7月29日(日) 10:30～11:30

講師：山田 稔(山口県立山口博物館学芸課長)

■ギャラリー・トーク③

「スペシャルギャラリートーク」

日時：8月25日(土) 13:30～14:30

講師：山田 稔(山口県立山口博物館学芸課長)、道迫真吾(萩博物館主任学芸員)

■山口県立山口図書館出前展示

「人物で読む 山口の明治維新」

日時：8月5日(日) 9:00～17:00

会場：山口県立美術館エントランスホール

■撮影コーナー

「デニム素材の奇兵隊軍服を着て写真を撮ろう！」

日時：展覧会開催時

会場：山口県立美術館エントランスホール ※無料

協力：株式会社ビッグジョン

■託児サービス「ちびっこルーム」

日時：会期中毎週木曜日 10:00～13:00(定員制・要予約)

会場：山口県立美術館講座室

《展覧会関連イベント》

■ウォーキング&グルメイベント

「古地図を片手に幕末の山口を歩こう！×毛利敬親の参勤交代弁当を食べよう!!」

主催：山口県立山口博物館、山口県立大学、山口市菜香亭、やまぐち歴史研究会

日時：7月21日(土) 9:30～13:00

講師：山田稔(山口県立山口博物館学芸課長)、やまぐち歴史研究会会員

会場：山口県立美術館講座室～旧山口藩庁門・香山墓所・十朋亭維新館(特別内覧)

～山口市菜香亭(途中バス移動あり)

定員：〈ウォーキング+食事コース〉25名、〈食事のみコース〉20名

対象：小学生以上(小学生は保護者同伴)

参加料：2,000円(食事代含む)

■歴史講演会

「撫育金七十万両献金の謎」

主催：山口県地方史学会

日時：7月22日(日) 10:00～12:00

講師：田中誠二(山口県地方史学会会長)

会場：山口県立山口図書館レクチャールーム

定員：200名(当日先着順)

# 驚異の超絶技巧！ 明治工芸から現代アートへ

Amazing Craftsmanship! From Meiji Kogei to Contemporary Art

会 期 2018年9月7日(金)～10月21日(日) 休館：9月10日(月)、10月15日(月)  
 主 催 山口県立美術館、朝日新聞社、yab山口朝日放送  
 監 修 山下裕二(明治学院大学教授)  
 企画協力 広瀬麻美(浅野研究所)  
 協 力 清水三年坂美術館  
 後 援 山口県教育委員会、山口市、山口市教育委員会、一般社団法人山口県観光連盟、山口商工会議所、  
 一般財団法人山口観光コンベンション協会、湯田温泉旅館協同組合  
 特別協力 エフエム山口

## (1) 趣旨

近年、明治工芸に対する注目度が飛躍的に高まっている。かつて、輸出品として海を渡った作品が、次々に里帰りを果たし、多くの人々がその魅力を再発見することとなったのである。

本展は、そのきっかけとなった「超絶技巧！明治工芸の粹」展の続編。3年前に当館でも開催され、その「超絶」ぶりが大いに話題となった展覧会の第2弾である。前回と同様、今回も、七宝、金工、牙彫、木彫、漆工、刺繍絵画など幅広いジャンルから厳選された明治工芸の逸品をご紹介するのにくわえて、明治の「超絶技巧」を受け継ぎつつ新たな世界を築いている15人の現代作家による驚愕の現代アートも多数、紹介した。

明治の工人たちの超人的センスと「わざ」の数々をお楽しみいただくとともに、失われて久しいと思われていたその「超絶技巧」が、時空を越えて現代に脈々と引き継がれている姿を、明治工芸と現代アートのコラボレーションでご堪能いただいた。



ポスター



チラシ表

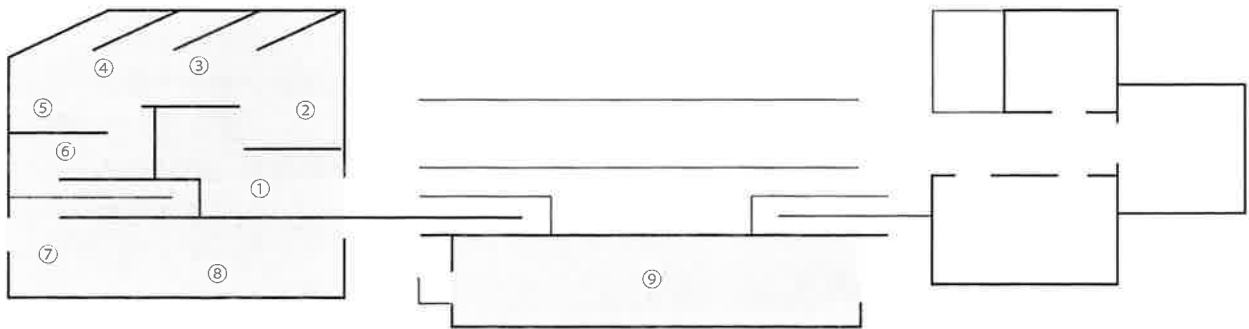


チラシ裏



チラシ中面

## (2) 会場構成



- ① 序章
- ② 七宝
- ③ 金工
- ④ 漆工
- ⑤ 木彫・牙彫
- ⑥ 自在
- ⑦ 陶磁
- ⑧ 刺繍絵画
- ⑨ 現代作家

### (3) カタログ

- 編集 廣瀬麻美(浅野研究所)  
 編集協力 朝山衣恵(清水三年坂美術館)、岡本麻美(山口県立美術館)、  
 小林祐子(三井記念美術館)、立花昭(岐阜県立陶芸美術館)、  
 藤田麻希、松原史(清水三年坂美術館)
- 発行 浅野研究所
- 内容 008 受け継がれるDNA—超絶技巧の遺伝子 山下裕二  
 014 牙彫師・安藤緑山—作者銘と委嘱家、受容者などの問題について 小林祐子
- 025 図版(七宝・金工・漆工木彫・牙彫・陶磁・刺繍絵画)  
 157 作品解説  
 178 現代作家解説  
 187 作家略歴  
 191 参考文献リスト  
 197 作品リスト
- \* A4変形版(217×260mm)203ページ



図録表紙

### (4) 出品目録

no.	作家名	作品名	サイズ	所蔵先
1-01	並河靖之	蝶に花の丸唐草文花瓶	高16.0cm	清水三年坂美術館
1-02	並河靖之	蝶図瓢形花瓶	高18.0cm	清水三年坂美術館
1-03	並河靖之	蝶に桜園香合	径6.0cm	
1-04	並河靖之	花文飾り壺	10.7×11.7cm	
1-05	並河靖之	花文飾り壺	高12.0cm	清水三年坂美術館
1-06	並河靖之	鳳凰園花瓶 一対	各高24.0cm	清水三年坂美術館
1-07	並河靖之	藤園六面花瓶	高25.0cm	
1-08	並河靖之	四季花鳥園飾り箱	7.4×12.3×9.2cm	
1-09	並河靖之	紫陽花園花瓶	高24.2cm	清水三年坂美術館
1-10	並河靖之	草花園花瓶	高31.0cm	清水三年坂美術館
1-11	並河靖之	花鳥園飾り壺	高8.8cm	清水三年坂美術館
1-12	並河靖之	花鳥園飾り壺	8.0×6.0cm	
1-13	瀧川惣助	芙蓉に鴨園花瓶 一対	各高42.8cm	清水三年坂美術館
1-14	瀧川惣助	舟鷺園皿	幅29.0cm	
1-15	瀧川惣助	波濤園盆	29.0×29.0cm	清水三年坂美術館
1-16	瀧川惣助	芦鴨園盆	20.0×14.5cm	清水三年坂美術館
1-17	本多與三郎	龍鳳丸唐草文飾り壺	高34.0、径31.0cm	清水三年坂美術館
1-18	安藤重兵衛	月に時鳥園花瓶	高24.5cm	
1-19	服部唯三郎	綿・桑に蘭園花瓶 一対	各高48.5cm	
1-20	加納夏雄	雪草文鞘合口拵	長42.0cm	清水三年坂美術館
1-21	加納夏雄	秋月園巻煙草入	11.9×8.3×2.2cm	清水三年坂美術館
1-22	加納夏雄/名越弥五郎	ぶんぶく形鉄瓶	高15.0×幅12.5cm	清水三年坂美術館
1-23	正阿弥勝義	群鳥園香炉(蛸柳摘)	高14.2cm	清水三年坂美術館
1-24	正阿弥勝義	群鳥園香炉(矮鶏摘)	高15.0cm	清水三年坂美術館
1-25	正阿弥勝義	古瓦鳥香炉	高15.0cm	清水三年坂美術館
1-26	正阿弥勝義	松竹梅香炉	高9.5cm	清水三年坂美術館
1-27	正阿弥勝義	蝶園花瓶	高22.5cm	清水三年坂美術館
1-28	正阿弥勝義	瓢に蜂花瓶	高20.5cm	清水三年坂美術館
1-29	海野勝珉	棕櫚草花園花瓶 一対	各高35.0cm	清水三年坂美術館
1-30	山田宗美	瓢形一輪生	高22.5cm	清水三年坂美術館
1-31	雪峰英友	菊尽香炉	高13.5cm	清水三年坂美術館
1-32	高川盛次	關陵王置物	高28.2cm	清水三年坂美術館
1-33	無銘	鐘樓形時計	高48.0cm	清水三年坂美術館
1-34	駒井	龍に紅葉狩園大皿	径54.3cm	清水三年坂美術館
1-35	宗金堂	象嵌銅香炉	高82.0cm	清水三年坂美術館
1-36	柴田凡真	沢宮に茶室蒔絵目録盆	18.0×10.3×1.8cm	
1-37	柴田凡真	木目蒔絵残葉入	4.5×7.8×9.0cm	清水三年坂美術館
1-38	柴田凡真	古形印籠	8.0×5.0×1.9cm(印籠)、2.4×3.4×1.5cm(根付)	
1-39	白山松哉	渦文蒔絵香合	径9.0cm/高2.0cm	清水三年坂美術館
1-40	白山松哉	羽根蒔絵香合	径8.6cm/高1.9cm	清水三年坂美術館
1-41	赤塚自得	藤花蒔絵提筆筒	21.5×29.5×26.0cm	清水三年坂美術館
1-42	赤塚自得	四季草花蒔絵提筆筒	15.9×24.3×22.5cm	清水三年坂美術館
1-43	赤塚自得	桜花蒔絵文台視箱	35.0×60.9×11.2cm(文台)、24.5×21.5×5.5cm(視箱)	清水三年坂美術館
1-44	無銘	水辺鴨蒔絵屏風	高163.0cm	清水三年坂美術館
1-45	逸見東洋	紅蜀葵蜂堆朱香合	径8.0/高3.5cm	清水三年坂美術館
1-46	神崎軒水	黄蜀葵堆朱香合	径4.6/高3.2cm	清水三年坂美術館
1-47	旭 玉山	銀杏園文庫	31.0×22.3×10.5cm	清水三年坂美術館
1-48	旭 玉山	吹上菊園文庫	30.0×22.0×9.5cm	清水三年坂美術館
1-49	旭 玉山	家鴨園文庫	39.0×27.0×11.0cm	清水三年坂美術館
1-50	旭 玉山	鶯園手箱	16.5×11.5×4.5cm	清水三年坂美術館
1-51	旭 玉山	都鳥園視箱	24.5×11.8×4.5cm	清水三年坂美術館

1-52	三代 正直	釣瓶に蝦蟇	31.5×23.5×26.5cm	
1-53	高村光雲	布袋	20.5×18.8×18.5	
1-54	石川光明	元禄美人	47.0×28.5×22.6cm	清水三年坂美術館
1-55	石川光明	兎	15.0×20.0×16.5cm	清水三年坂美術館
1-56	野原貞明	蔬菜園文庫	39.5×30.3×14.5cm	
1-57	森山藻己	阿吶詠詩	35.0×17.0×15.0cm	清水三年坂美術館
1-58	安藤緑山	胡瓜	17.0×31.7×15.1cm	
1-59	安藤緑山	トマト	7.0×16.0×12.0cm	清水三年坂美術館
1-60	安藤緑山	茄子	高16.0／幅21.0cm	
1-61	安藤緑山	パイナップル、バナナ	18.5×22.5×15.5cm	清水三年坂美術館
1-62	安藤緑山	玉蜀黍	13.0×32.0×9.5cm	清水三年坂美術館
1-63	安藤緑山	焼き栗	4.0×4.5×4.0cm	清水三年坂美術館
1-64	安藤緑山	松竹梅	12.0×18.0×12.5cm	清水三年坂美術館
1-65	安藤緑山	松茸、しめじ	11.7×28.4×18.5cm	
1-66	安藤緑山	仙荷	7.6×28.0×15.3cm	
1-67	安藤緑山	柿	7.5×11.2×6.0cm	
1-68	安藤緑山	兜虫と南瓜	15.1×14.0×12.7cm	
1-69	安藤緑山	干柿	21.1×13.9×5.1cm	
1-70	安藤緑山	干鰯に鼠	18.7×9.8cm	清水三年坂美術館
1-71	信之	柴壳	37.5×38.0×15.0cm	清水三年坂美術館
1-72	明珍	蛇	長84.4cm	清水三年坂美術館
1-73	高瀬好山	鉄形	長9.0cm	清水三年坂美術館
1-74	高瀬好山	十二種昆虫	長4.6～10.8cm	三井記念美術館
1-75	高瀬好山	飛鶴吊香炉	27.5×58.0×26.5cm	
1-76	高瀬好山	鯉	長35.0cm	
1-77	宗義	蛙	長5.5cm	清水三年坂美術館
1-78	宗義	蝶	長12.5cm	清水三年坂美術館
1-79	宗義	伊勢海老	長27.0～50.0cm	清水三年坂美術館
1-80	山崎南海	伊勢海老	長25.0～38.0cm	清水三年坂美術館
1-81	龜山竹林斎	龍	長68.0cm	清水三年坂美術館
1-82	正一	蛇	長111.5cm	清水三年坂美術館
1-83	初代 宮川香山	崖ニ鷹大花瓶	各高52.0cm／幅37.0cm(右)、34.0cm(左)	真葛ミュージアム
1-84	初代 宮川香山	菊ニ花細工花瓶	高45.0cm	真葛ミュージアム
1-85	初代 宮川香山	永窟鷺鶯花瓶	高26.0cm、幅19.5cm	真葛ミュージアム
1-86	藪 明山	菊尽し茶碗	径12.7／高7.5cm	清水三年坂美術館
1-87	精巧山	雀繁し茶碗	径12.5／高7.5cm	清水三年坂美術館
1-88	阪錦山	花鳥人物図輪花鉢	径18.5／高8.1cm	清水三年坂美術館
1-89	巧山	宝船図皿	径23.4／高4.5cm	清水三年坂美術館
1-90	二代 田中利七	老松に桐鳳凰図刺繍屏風	176.5×266.0cm	清水三年坂美術館
1-91	十二代 西村總左衛門	瀑布図刺繍額	67.0×47.0cm	清水三年坂美術館
1-92	龍田頭新七(高島屋、柳屋通之助)	獅子図刺繍額	46.5×65.5cm	清水三年坂美術館
1-93	無銘	鷹に鶴図刺繍額	60.8×60.0cm	清水三年坂美術館
1-94	無銘	栗魁に鶴図刺繍額	84.0×84.0cm	清水三年坂美術館
1-95	界竜	大工図刺繍額	39.0×30.0cm	清水三年坂美術館
1-96	十二 西村總左衛門	月に塔図天鷲絨友禅軸	154.0×126.0cm	清水三年坂美術館
1-97	制作：四代 飯田新七(高島屋)、 下絵：竹内権蔵	ベニスの月天鷲絨友禅額	78.5×66.0cm	清水三年坂美術館

no.	作家名	作品名	素材	サイズ	所蔵先
2-01	橋本雅也	ソメイヨシノ	鹿角	23.0×38.0×25.0cm	
2-02	橋本雅也	キク	鹿角	33.0×7.0×7.0cm	高橋コレクション
2-03	橋本雅也	タカサゴユリ	鹿角	45.0×29.0×24.0cm	
2-04	橋本雅也	ダッチアイリス	鹿角	43.0×14.0×10.0cm	
2-05	前原冬樹	一刻：刀	朴、桜(台座)、墨、油彩	42.0×95.0×21.5cm	
2-06	前原冬樹	一刻：皿に秋刀魚	桜、油彩	22.0×32.0×3.3cm	
2-07	前原冬樹	一刻：空き缶、ピラカンサ	ヒノキ(空き缶)、朴(ピラカンサ)、油彩	15.0×9.0×9.0cm(缶)、 21.0×5.5×7.0cm(ピラカンサ)	
2-08	前原冬樹	一刻：有刺鉄線	朴、油彩	長75.0cm	
2-09	加藤巍山	しかみ改	楠	35.0×21.0×22.0cm	
2-10	加藤巍山	恋塚	楠	40.0×26.0×38.0cm	
2-11	大竹亮峯	飛翔	榧、竹、和紙	31.0×27.0×14.0cm	
2-12	大竹亮峯	自在 鹿子海老	黄楊、和紙、曹灰長石	長38.0cm	
2-13	大竹亮峯	自在 眼鏡龍頭蟹	黄楊、月長石	幅13.0cm	
2-14	大竹亮峯	勝虫	榧、竹、和紙、珊瑚、金箔	高15.0cm	
2-15	佐野 藍	Python xxx	大理石	14.1×19.1×24.2cm	
2-16	佐野 藍	ピンクドラゴン	大理石	14.3×24.3×15.2cm	
2-17	更谷富造	夏の記憶	海松、漆、金、貝、台座：桐、漆	55.0×50.0×37.0cm	
2-18	更谷富造	独歩	漆、麻布、平目粉、琥珀	21.0×21.0×23.0cm	
2-19	更谷富造	遊景	石、漆、平目粉、貝	11.0×11.5×9.0cm	
2-20	更谷富造	火鳥	漆、麻布、平目粉、貝、木	10.0×10.0×12.0cm	
2-21	更谷富造	実(みのり)	紫檀、天然木、漆、金、貝	25.5×14.5×5.0cm	
2-22	本郷真也	流刻	鉄、銀と赤銅(目)	105.0×78.0×38.0cm	
2-23	本郷真也	暁	鉄、赤銅(目)	23.0×87.0×50.0cm	
2-24	本郷真也	柿に雀蜂	鉄	高14.0×幅23.0cm	
2-25	本郷真也	菜に蠶繭	鉄	幅37.0cm	
2-26	高橋賢悟	flower funeral:cattle	アルミニウム	29.0×56.1×59.0cm	
2-27	高橋賢悟	origin as a human	アルミニウム	23.0×17.0×18.0cm	
2-28	高橋賢悟	flower funeral: french bulldog	アルミニウム	10.1×11.1×14.1cm	
2-29	鈴木祥太	綿毛蒲公英	真鍮、銅、酸化チタン、緑青	17.0×5.5cm	
2-30	鈴木祥太	桜	銀、銅、洋白、金粉、緑青	17.0×42.0×11.5cm	

2-31	満田晴徳	自在蛇骨格	銅、真鍮、青銅、銀	長130,0cm	
2-32	満田晴徳	自在十二種昆虫	銅、赤銅、四分一、真鍮、青銅、銀	長6.0~13.0cm	
2-33	春田幸彦	有線七宝銅蛇革鞆型物「反逆」	有線七宝、銀、銅	38,4×26,0×24,0cm	
2-34	春田幸彦	盛上七宝銅革財布型物 「無駄死に、無駄口、無駄遣い」	有線七宝、銀、銅	21,0×20,0×11,0cm	
2-35	春田幸彦	有線七宝銅蛇革財布型物 「無駄死に、無駄口、無駄遣い」		21,0×20,0×11,0cm	
2-36	稲崎栄利子	Arcadia	陶土、磁土、ガラス	28,5×20,5×20,8cm	
2-37	稲崎栄利子	まほろば	陶土、ガラス	18,0×25,0×25,0cm	
2-38	稲崎栄利子	雄鳥	陶土、磁土、長石、鉱物顔料	30,0×33,0×26,0cm	
2-39	白井良平	Water	ガラス	18,5×22,5×11,0cm	
2-40	白井良平	Untitled (Soda crushed, Blue cap bottle) From the series "PET"(Portrait of Encountered Things)	ガラス	29,0×11,5×8,5cm、 20,0×6,5×6,5cm	
2-41	白井良平	Water	ガラス	17,5×18,5×3,0cm	
2-42	青山 悟	Map of the World (Dedicated to Unknown Embroiderers)	ポリエステルにポリエステル糸と蓄光糸で刺繍	66,0×80,5cm	
2-43	青山 悟	Light and Patterns 1	ポリエステルにポリエステル糸と蓄光糸で刺繍	134,7×27,9cm	高橋コレクション
2-44	青山 悟	Light and Patterns 2	ポリエステルにポリエステル糸と蓄光糸で刺繍	234,7×27,9cm	
2-45	青山 悟	Light and Patterns 3	ポリエステルにポリエステル糸と蓄光糸で刺繍	34,7×27,9cm	
2-46	山口英紀	右心房左心室	絹本水墨	各50,0×33,3cm	
2-47	山口英紀	往来～丸の内	紙本水墨	41,0×41,0cm	

#### (4) 講演会等

##### ■特別講演会①

「日本美術応援団 驚異の超絶技巧を応援する！ in山口」

日時：10月13日(土) 14:00~15:30

講師：山下裕二(明治学院大学教授)

会場：山口県立山口図書館レクチャールーム

定員：200名(聴講無料、「驚異の超絶技巧！ 明治工芸から現代アートへ」展のチケットが必要)

##### ■特別講演会②

「参加アーティストによるトーク」

日時：2018年9月30日(日) 14:00~15:00

講師：高橋健悟(金工)

会場：山口県立美術館講座室

定員：80名(聴講無料)

##### ■ギャラリー・トーク

「学芸員によるギャラリートーク」

日時：9月15日、10月6日・13日(いずれも土曜日) 10:00~(30分程度、申込不要)

##### ■託児サービス「ちびっこルーム」

日時：会期中毎週木曜日 10:00~13:00(定員制・要予約)

会場：山口県立美術館講座室



# 没後400年 雲谷等顔

会期 2018(平成30)年11月1日(木)～12月9日(日)  
 主催 山口県立美術館、読売新聞社、KRY山口放送  
 後援 山口県教育委員会、山口市、山口市教育委員会、一般社団法人山口県観光連盟、山口商工会議所、  
 一般財団法人山口観光コンベンション協会、湯田温泉旅館協同組合



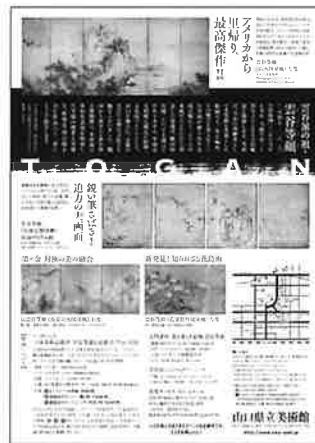
ポスター



チラシA表面



チラシB表面



チラシ裏面(A-B共通)

## (1) 趣旨

平成30年は山口ゆかりの雲谷派の祖・雲谷等顔(1547-1618)の没後400年に当たる節目で、当館では1984年の「雲谷等顔と桃山時代」展(以下、前回展)以来34年ぶりの大回顧展となった。前回展は等顔の代表作と狩野永徳や長谷川等伯など同時代の巨匠の作品も併せて展示し、等顔作品のもつ時代性と個性の双方を浮かび上がらせる構成であったが、本展では等顔関係に特化し、現時点で分かり得る等顔の画業と実像を深く掘り下げることを目的とした結果、展示総数も前回展の倍近くの82件となった。

本展は四章構成で、第一章では、等顔の墨の特性が最大限に活かされた作品を厳選するとともに、その息子・弟子で構成された等顔工房の実態を紹介。第二章では、新発見の「孔雀牡丹図屏風」を中心に、等顔の画業では最大の謎であった花鳥画に注目した。第三章では、史料調査を通して分かってきた、等顔が萩藩お抱え絵師にとどまらず、茶や連歌で毛利輝元の御伽衆として重用された実態に着目。第四章では、真骨頂である山水画の真行草体すべてを展示し、等顔の雪舟とも異なる水墨表現の多様さと奥深さを紹介。存在が稀な画業初期の傑作、山水図屏風(ボストン美術館)を展示でき、初期から晩期まで変わりゆく等顔の画風を体感できる空間の創出が実現した。

本展は近世絵画研究における画期的な展覧会として、『美術研究』427号(江村知子、東京文化財研究所)や『デアルテ』35号(畑靖紀、九州藝術学会)など研究・学会誌において展覧会評が刊行され、美術関係者の来場は当館でも稀にみるほど多かった。一方で一般の観覧者数は伸び悩み、さらなる普及活動が今後の課題である。会期中には、日本美術応援団の山下裕二氏と前回展担当者・山本英男氏の対談を行い好評であった。



展示室I

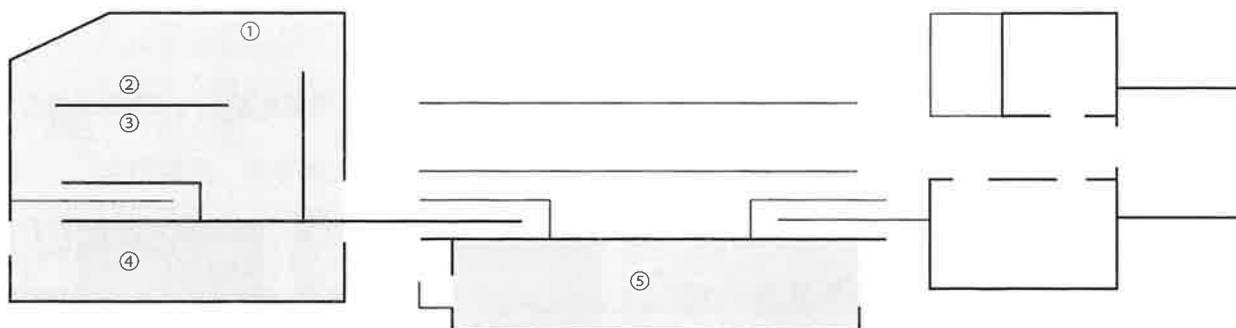


展示室II



展示室III

## (2) 会場構成



- ① 第一章 一 雲谷派の祖・等顔 水墨画の騎手
- ② 第一章 二 雲谷派の祖・等顔 流派創設
- ③ 第二章 知られざる花鳥画
- ④ 第三章 浮かび上がる等顔の実像
- ⑤ 第四章 桃山随一の山水画家

## (3) カタログ

- 編 集 福田善子(山口県立美術館)  
 編集協力 庄司美樹(株式会社アルテヴァン)  
 発 行 雲谷等顔展実行委員会  
 内 容 003 ごあいさつ  
 008 本立ちて道生ず—雲谷等顔の画風形成— 山本英男  
 017 第一章 一 雲谷派の祖・等顔 水墨画の騎手  
 031 第一章 二 雲谷派の祖・等顔 流派創設  
 055 第二章 知られざる花鳥画  
 071 第三章 浮かび上がる等顔の実像  
 117 第四章 桃山随一の山水画家  
 162 水墨画の騎手 雲谷等顔 福田善子  
 176 人物相關図  
 178 作品解説  
 206 関連作品  
 216 史料  
 246 落款  
 252 年表  
 256 参考文献  
 260 出品目録  
 268 List of Works

\* A4変形版(285×219mm)272ページ



カタログ表紙

## (4) 出品目録

no.	指定	作品名	筆者・賛者	員数	材質・技法	時代・制作年	所蔵
第1章 雲谷派の祖・等顔							
(1) 水墨画の旗手							
1	重要文化財	山水図屏風	雲谷等顔	六曲一双	紙本墨画淡彩	桃山時代	東京国立博物館
2	重要文化財	春夏山水図屏風	伝雲谷等顔	六曲一双	紙本金地着色	桃山時代	個人
3		群仙図屏風	雲谷等顔	六曲一双	紙本墨画淡彩	桃山時代	京都国立博物館
4		群馬図屏風	雲谷等顔	六曲一双	紙本墨画淡彩	桃山時代	京都国立博物館
5		群馬図屏風	雲谷等顔	六曲一双	紙本墨画淡彩	桃山時代	文化庁
6		鹿図屏風	雲谷等顔	六曲一双	紙本墨画	桃山時代	山口・吉川史料館
(2) 流派創設							
7	福岡市指定文化財	画師の伝宗派図(『墨跡之写』)	江月宗玩	一冊(四九冊のうち)	紙本墨書	江戸時代	福岡・崇福寺
8		達磨図	雲谷等屋・蘭翁賛	一幅	紙本墨画	桃山時代	兵庫・大覚寺
9	益田市指定文化財	注磨図	雲谷等屋	一幅	紙本墨画	桃山時代	益田市立雪舟の郷記念館
10		楼閣山水図屏風	雲谷等益	六曲一双	紙本墨画淡彩	江戸時代	岡山県立美術館
11		群馬図屏風	雲谷等益	六曲一双	紙本墨画淡彩	江戸時代	岡山県立美術館
12		鷹図押絵貼屏風	三谷等宿	六曲一双	紙本墨画淡彩	桃山～江戸時代	個人

13		翠鸞図押絵貼屏風	三谷等宿	六曲一双	紙本着色	桃山～江戸時代	個人
14		人物図屏風	雲澤等祝	六曲一双	紙本着色	江戸時代	東京国立博物館
15		山水人物図屏風	雲澤等祝	六曲一双	紙本着色	江戸時代	福岡市博物館
16		琴棋書画図屏風	雲澤等祝	六曲一双	紙本着色	江戸時代	個人
17		達磨図	賢哉祝祝賀	一幅	紙本着色	江戸時代	福岡市博物館
18		猿図	雲澤等祝	一幅	紙本着色	江戸時代	福岡市博物館
19		遊騎図	斎藤等願	一幅	紙本着色	桃山～江戸時代	山口・岩国歴史館
20		山水人物花鳥図押絵貼屏風	斎藤等願	六曲一双	紙本着色	桃山～江戸時代	山口・菊屋家住宅保存会
第2章 知られざる花鳥画							
21	山口市指定文化財	孔雀牡丹園屏風	雲谷等願	四曲一双	紙本着色	桃山時代	山口・洞春寺
22	重要文化財	牡丹園	信茂等願	双幅	紙本着色	中国・元時代	京都・高桐院
23		蓮園	雲谷等願	四枚	紙本着色	桃山時代	広島・佛通寺
24		梶子に鶯鳴園	雲谷等願	一幅	紙本着色	桃山時代	個人
25		五位鶯園	雲谷等願 松壽齋	一幅	紙本着色	桃山時代	山口県立美術館
26		蘆千鳥・梅竹園屏風	雲谷等願工房	六曲一双	紙本着色	桃山時代	個人
27		群鶴園屏風	雲谷等願工房	六曲一双	紙本着色	桃山時代	山口・菊屋家住宅保存会
28	重要文化財	梅に鶯園襖	伝雲谷等願	二面(六面の内)	紙本着色	桃山～江戸時代	京都国立博物館
第3章 浮かび上がる等願の実像							
29		原治兵衛直儀家譜録		一冊	紙本着色	寛保元年(1741)	山口県文書館
30		四季山水園巻 跋文巻	鳥鼠道人、雲谷等願、菊溪玄敏	一卷	紙本着色	桃山時代	山口・毛利博物館
31	宇布市指定文化財	毛利柳元中条々写(佐世元嘉宛)		一通	紙本着色	江戸時代 原本：慶長6年(1601)	山口・公益財団法人渡辺翁記念文化協会
32	重要文化財	佐渡廣忠日記		一通	紙本着色	慶長10年(1605)	山口・毛利博物館
33	重要文化財	福原廣俊外八百十九名連署起請文		一卷	紙本着色	慶長10年(1605)	山口・毛利博物館
34		慶長拾六年正月元日二日迄之次第		一紙	紙本着色	慶長16年(1611)	山口県文書館
35		古連歌懐紙 賦何木連歌		一冊	紙本着色	慶長4年(1599)	個人
36		慶長十九年十一月廿六日春日社法楽連歌		一卷	紙本着色	慶長19年(1614)	山口・毛利博物館
37		御物方御遺諸物品請取状雜立		一紙	紙本着色	慶長17年(1612)	山口県文書館
38	萩市指定文化財	出山釈迦園	雲谷等願	一幅	紙本着色	桃山時代	山口・大蓮寺
39		東帯天神園	雲谷等願	一幅	紙本着色	桃山時代	山口・防府天満宮
40		西湖園屏風	雲谷等願	六曲一双	紙本着色	桃山時代	金沢市立中村記念美術館
41	重要文化財	竹林七賢園襖	雲谷等願	八面(十六面の内)	紙本着色	桃山時代	京都・黄梅院
42		叭々鳥園屏風	雲谷等願	二曲一隻	紙本着色	桃山時代	京都・龍光院
43	福岡市指定文化財	嶋井宗室像	雲谷等願 江月宗玩賛	一幅	紙本着色	桃山時代	個人
44	福岡市指定文化財	嶋井宗室像	雲谷等願 江月宗玩賛	一幅	紙本着色	桃山時代	福岡市博物館
45		人物・竹・馬園押絵貼屏風	雲谷等願 李文長・李誠国賛	六曲一隻	紙本着色	桃山時代	個人
46		高士園園屏	雲谷等願 一基(二基のうち)	一幅	紙本着色	桃山時代	京都・高桐院
47		達磨園	雲谷等願 春屋宗圓賛	一幅	紙本着色	桃山時代	京都・三玄院
48		達磨園	雲谷等願 心溪宗安賛	一幅	紙本着色	桃山時代	京都・掃雲院
49		山水園	雲谷等願 澤庵宗彭賛	一幅	紙本着色	桃山時代	個人
50		臨濟戒松園	雲谷等願 玉室宗瑠賛	一幅	紙本着色	桃山時代	京都・普廣院
51	重要文化財	婦去来園襖	雲谷等願	四面(八面のうち)	紙本着色	桃山時代	京都・東福寺
52	重要文化財	唐人物園襖	雲谷等願	四面(八面のうち)	紙本着色	桃山時代	京都・東福寺
53		三十三像	雲谷等願	四幅(三十幅のうち)	紙本着色	桃山時代	京都・金地院
54		二十八像	雲谷等願	四幅(二十八幅の内)	紙本着色	桃山時代	大分・萬壽寺
55	山口市指定文化財	嘯岳鼎虎像	雲谷等願 嘯岳鼎虎賛	一幅	紙本着色	桃山時代	山口・洞春寺
56	山口市指定文化財	惟松門融像	雲谷等願 惟松門融賛	一幅	紙本着色	桃山時代	山口・常栄寺
57		達磨園	雲谷等願 筠溪玄敏賛	一幅	紙本着色	桃山時代	個人
58		達磨園	雲谷等願 東賢玄暲賛	一幅	紙本着色	桃山時代	山口・永福寺
59		懶瓊撰芋園	雲谷等願 雷如円造賛	一幅	紙本着色	桃山時代	山口・海潮寺
第4章 桃山随一の山水画家							
60		山水園屏風	雲谷等願	六曲一双	紙本着色	桃山時代	ボストン美術館
61		蘇東坡・潘閻園屏風	雲谷等願	六曲一双	紙本着色	桃山時代	ボストン美術館
62		山水園屏風	雲谷等願	六曲一双	紙本着色	桃山時代	山口県立美術館
63		四季山水園屏風	雲谷等願	六曲一双	紙本着色	桃山時代	京都国立博物館
64		山水園屏風	雲谷等願	六曲一双	紙本着色	桃山時代	山口・熊谷美術館
65	熊本県指定文化財	竹林七賢園屏風	雲谷等願	六曲一双	紙本着色	桃山時代	東京・永青文庫 (熊本県立美術館寄託)
66		山水人物園屏風	雲谷等願	六曲一双	紙本着色	桃山時代	東京国立博物館
67		四季耕作園屏風	雲谷等願	六曲一双	紙本着色	桃山時代	個人
68		樓閣山水園	雲谷等願	双幅	紙本着色	桃山時代	熊本・松井文庫
69		樓閣山水園	雲谷等願	三幅対	紙本着色	桃山時代	個人
70		行休山水園	雲谷等願	四幅	紙本着色	桃山時代	広島・佛通寺
71		大寧寺園	雲谷等願	一幅	紙本着色	桃山時代	山口・毛利博物館
72		山水園	雲谷等願	一幅	紙本着色	桃山時代	山口・常栄寺
73		山水園屏風	雲谷等願工房	六曲一双	紙本着色	桃山時代	個人
74		杉楼園屏風	伝雲谷等願	六曲一隻	紙本着色	桃山時代	個人
75		流雲山水園	雲谷等願	四幅	紙本着色	桃山時代	広島・佛通寺
76		瀟湘八景園屏風	雲谷等願 李誠国賛	八曲一隻	紙本着色	朝鮮時代 15～16世紀	九州国立博物館
77		瀟湘八景園屏風	雲谷等願 筠溪玄敏賛	四曲一双	紙本着色	桃山時代	京都・龍光院
78		瀟湘八景園巻	雲谷等願 澤庵宗彭賛	一卷	紙本着色	桃山時代	個人
79		山水園巻	雲谷等願	一卷	紙本着色	桃山時代	山口・吉川史料館
80		山水園	雲谷等願 澤庵宗彭賛	一幅	紙本着色	桃山時代	山口県立美術館
81		山水園	雲谷等願 玄英春洪賛	一幅	紙本着色	桃山時代	東京藝術大学
82		蜆子和尚・山水園	雲谷等願	三幅対	紙本着色	桃山時代	京都・十念寺

## (5) 講演会等

### ■トークイベント

「日本美術応援団 雲谷等顔を応援する!! in 山口」

日時：11月3日(土) 14:00~15:30

講師：山下裕二(明治学院大学教授)

ゲスト：山本英男(京都国立博物館特任研究員)

場所：山口県教育会館大ホール

定員：300名(先着順、要事前申込)

料金：A トークイベントのみ	500円
B 展覧会チケット(一般)付	1,300円
C 展覧会チケット(シニア・学生)付	1,100円



イベント告知チラシ表



イベント告知チラシ裏

### ■入門講座

「墨を愛した絵師 雲谷等顔」

日時：11月10日(土) 14:00~15:00

講師：福田善子(山口県立美術館学芸課主任)

場所：山口県立美術館講座室

定員：80名(当日先着順)、聴講無料

### ■学芸員によるギャラリートーク

日時：11月10日・17日・24日、12月1日(いずれも土曜日) 10:00~(30分程度)

### ■美術館ボランティアによるこどものためのギャラリートーク「みんなでみよう」

日時：12月1日(土) 11:00~

### ■託児サービス「ちびっこルーム」

日時：会期中毎週木曜日 10:00~13:00(定員制・要予約)

会場：山口県立美術館講座室

## 山口県立美術館開館40周年記念 扇の国、日本

会 期	2019(平成31)年3月20日(水)～5月6日(月・休) 月曜休館 ※ただし4月1日、29日、5月6日は開館
主 催	山口県立美術館、朝日新聞社、yab山口朝日放送
後 援	山口県教育委員会、山口市、山口市教育委員会、一般社団法人山口県観光連盟、山口商工会議所、 一般財団法人山口観光コンベンション協会、湯田温泉旅館協同組合
特別協力	エフエム山口
特別協賛	西京銀行

### (1) 趣旨

本展覧会は、日本人にとって最も身近な道具であり美術品でもあった「扇」に着目し、多彩な作例を通じて、扇をめぐる世界を多角的に紹介することを目的とした企画である。古代から現代まで1000年以上の歴史を有し、多義的で、膨大な作品数が存在する「扇」を紹介するにあたって、サントリー美術館との共同企画を行い、出品作品の充実と深みのある展覧会構成の実現を目指した。

これまで扇をテーマとした展覧会は、小企画あるいは特定のコレクション紹介以外にほとんど開催例がなく、本展では可能な限り、時代・流派を横断するラインナップを重視し、絵画にとどまらず工芸や文書資料を交えながら、立体的にその多義性を感じ取ることができるよう構成した。またゆるやかな時系列を縦軸に据えつつも、①神仏と人を結ぶ呪物【扇の呪力】、②消耗品であるがゆえの無常観を底流

とした「扇流し図」のイメージ展開【流れゆく扇】、③人々の交流を取り持つコミュニケーション・流通財【扇の流通】、④文芸世界を載せ自由に取り結ぶ身軽なイメージ媒体【扇と文芸】、⑤あらゆる絵師が手掛けた身近なファッションアイテム【花ひらく扇】、⑥吉祥性をまとう末広がりな「扇型」という形状【ひろがる扇】、という6つの切り口を設け、さらに序章と終章で対外的なまなごしを語る事例を象徴的に紹介して、単純な発展史ではなく、扇の最大の特徴である「多面性」を可視化することを試みた。こうした取り組みは、各種の展覧会評などを通じて、扇という対象を扱った今後の指標となる展覧会であるという声とともに、日本人が求めてきた精神性をうかがわせる日本文化史的な広がりを持つ展覧会等である、との評価を得ることができた。

一方、ともすると一般には比較的難解になりがちな内容でもあるため、当館では東京会場や図録構成から展示順を組み変え、印象的なビジュアルを楽しむことができる作品を冒頭に置き、展覧会に不慣れな来場者でも理解をより促進できるよう、会場を構成した。また当館の指定管理者であるSPS(サントリーパブリシティサービス)が運営に関わる館同士の共催である点を生かし、サントリー美術館でのパブリックプログラムを当館でも開催するなど、今後の運営に関わる実験的な試みも行った。



チラシ表



チラシ中



ポスター



会場風景1

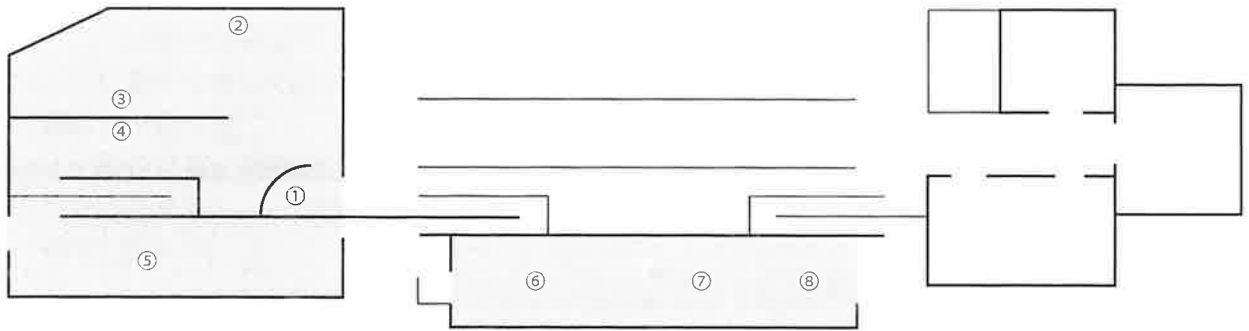


会場風景2



会場風景3

## (2) 会場構成



- ① 序章 ここは扇の国
- ② I ひろがる扇
- ③ II 扇の呪力
- ④ III 扇の流通
- ⑤ IV 扇と文芸
- ⑥ V 流れゆく扇
- ⑦ VI 花ひらく扇
- ⑧ 終章 「扇の国、日本」

## (3) カタログ

編集 集 サントリー美術館、山口県立美術館

制作印刷 NISSHA株式会社

発行 サントリー美術館

内容 005 ごあいさつ

008 いざ、扇の国へ 上野友愛

017 序章—ここは扇の国

022 扇のジャポニズム 宮崎克己

027 第一章—扇の呪力

048 和歌・次第を記した扇 藤原重雄

053 第二章—流れゆく扇

082 扇流し図をめぐる 奥平俊六

087 第三章—扇の流通

124 扇絵—中世におけるそのひろがり 並木誠士

129 第四章—扇と文芸

160 扇絵と物語—小さなかたちをめぐる 岡本麻美

163 第五章—花ひらく扇

196 扇を捨てた絵師たち—文晁と大雅の場合 久保佐知恵

199 終章—ひろがる扇

226 作品解説

285 出品目録

\* B5変形判(257×186mm)314ページ



カタログ表紙

## (4) 出品目録

展示順番号	図録番号	指定	作品名	作者名	頁数	時代	所蔵
1	1-1		芦雁図扇面	狩野正信 画	一本	室町時代 16世紀	東京国立博物館
2	1-4		羅生門図扇面	海北友雪 画	一本	江戸時代 17世紀	東京国立博物館
3	1-9		草摺引図扇面	鳥居清長 画	一本	江戸時代 18世紀	東京国立博物館
4	1-2		芦雁図扇面	狩野永徳 画	一本	室町時代 16世紀	東京国立博物館
5	1-7		糸車図扇面	酒井抱一 画	一本	江戸時代 18世紀	東京国立博物館
6	1-10		遊女道中図扇面	喜多川歌麿 画	一本	江戸時代 19世紀	東京国立博物館
7	165	三重県指定有形文化財	風流簾・水掛祝図屏風		六曲一雙	江戸時代 17世紀	三重・十念寺
8	166	埼玉県指定有形文化財	一の谷合戦図屏風	海北友雪 画	六曲一雙	江戸時代 17世紀	埼玉県立歴史と民俗の博物館
9	154		鬱金濃茶段桜扇模様鏡箱		一領	江戸時代 18世紀	高島屋史料館
10	155		萌黄地扇地紙夕顔麻葉模様長紺		一領	江戸時代 18世紀	高島屋史料館
11	153		紅水浅葱段扇夕顔模様唐織		一領	江戸時代 19世紀	高島屋史料館
12	157		御簾扇桜模様小袖		一領	江戸時代 19世紀	女子美術大学美術館

16	161		緋繪子地葵藤牡丹扇面模様打掛	一領	江戸時代	18世紀	サントリー美術館	
14	158		梅樹扇模様帷子	一領	江戸時代	18世紀	女子美術大学美術館	
15	159		白繪子地梅樹扇面散模様小袖	一領	江戸時代	18世紀	奈良県立美術館	
13	160		黒繪子地扇面散模様鹿子絞振袖	一領	江戸時代	19世紀	京都工芸繊維大学美術工芸資料館	
17	162		扇面蒔絵香燭	一基	江戸時代	18世紀	松榮堂・松寿文庫	
18	150		地紙散透鐺	伝 正阿弥 作	一枚	江戸時代	18世紀	東京国立博物館
19	151		扇に金麩目貫	一組	江戸時代	18世紀	個人蔵	
20	152		扇散図笄・小柄	後藤光晃 作	一組	江戸時代	19世紀	東京国立博物館
21	147	重要文化財	色絵釘隠	伝 野々村仁清 作	二十一箇のうち扇形十七箇	江戸時代	17世紀	京都国立博物館
22	148		七宝草花文扇面形釘隠	四箇	江戸時代	17世紀	東京国立博物館	
23	145		鏤絵染付絵背扇形向付	尾形乾山 作	五客	江戸時代	18世紀	MIHO MUSEUM
24	146		鏤絵山茶花扇面形手鉢	尾形乾山 作	一枚	江戸時代	18～19世紀	MIHO MUSEUM
26	141		織部扇面形蓋物	一合	桃山時代	17世紀	梅澤記念館	
28	142		織部扇面向付	五客	桃山時代	17世紀	東京国立博物館	
27	143		織部重扇形平鉢	一口	桃山時代	17世紀	根津美術館	
25	144		伊万里染付扇形蓋物	一合	江戸時代	17～18世紀	サントリー美術館	
29	2	重要文化財	彩絵繪扇	一握	平安時代	12世紀	鳥根・佐太神社 (鳥根原立古代出雲歴史博物館寄託)	
30	3	重要文化財	龍胆蹄花鳥蝶文彩絵扇箱	一合	平安時代	12世紀	鳥根・佐太神社 (鳥根原立古代出雲歴史博物館寄託)	
31	13	重要文化財	扇面法華経冊子断簡(巻第一)	一幅	平安時代	12世紀	滋賀・総本山西教寺	
32	5	国宝	彩絵繪扇(阿須賀神社古神宝類のうち)	一握	南北朝時代	14世紀	京都国立博物館	
33	6	重要美術品	繪扇	一握	南北朝時代	14世紀	MIHO MUSEUM	
34	7	重要文化財	彩絵繪扇(熱田神宮古神宝類のうち)	三基のうち一基(伊勢)	室町時代	15世紀	愛知・熱田神宮	
35	8		編組扇	五握のうち一握	室町時代	15世紀	愛知・熱田神宮	
36	14	山口県指定有形文化財	軍扇(毛利元就関係資料のうち)	一握	室町～桃山時代	16世紀	毛利博物館	
37-1	9-1	重要文化財	扇竹(薬師如来像納入品のうち)	五握	平安時代	11世紀	三重県津市・四天王寺	
37-2	9-2	重要文化財	結縁交名状(薬師如来像納入品のうち)	一通	承保4年(1077)		三重県津市・四天王寺	
38	10		繪扇残欠(伊勢国朝熊山経ヶ峯経塚出土品のうち)	四枚のうち一枚	平安時代	12世紀頃	金剛證寺・三重県教育委員会	
39	11		扇残欠(伊勢国朝熊山経ヶ峯経塚出土品のうち)	四枚のうち一枚	平安時代	12世紀頃	金剛證寺・三重県教育委員会	
40	46		庭訓往来批註	平丘 著、片岡良住 筆 一冊	寛政12年(1800)刊		山口県立山口図書館	
41	47		山城名所名物 京扇	美齋英泉 画 一枚	文政期(1818～30)		千葉市美術館	
42	48		扇屋軒先図	二曲一隻	江戸時代	17世紀	大阪市立美術館 (田万コレクション)	
43	59		扇面画	「元久」印 六幅	室町時代	16世紀	個人蔵	
44	57		瀟湘八景図	伝 狩野元信 画 一幅	室町時代	16世紀	個人蔵	
45	58		十牛図	狩野松榮 画 一本	桃山時代	16世紀	個人蔵	
46	53	京都市指定有形文化財	京洛月次風俗園扇面流屏風	「元信」印 六曲一隻	室町時代	16世紀	京都・光圓寺	
47	54		諏訪神事園扇面	一面	室町時代	16世紀	個人蔵	
48	55		京名所園扇面	「元秀」印 一面	桃山時代	16世紀	東京藝術大学	
49	56		京名所園扇面	「元秀」印 二曲一隻	桃山時代	16世紀	東京藝術大学	
50	38		梅園扇面	夢窓疎石 所持 一枚	室町時代	14世紀	京都・大本山天龍寺	
51	39	重要文化財	王羲之書扇図	大巧如拙 画 一幅	室町時代	15世紀前半	京都国立博物館	
52	60	重要美術品	扇面貼交屏風	狩野派ほか 画 六曲八隻のうち二隻	室町～江戸時代	16～17世紀	京都・南禅寺	
53	40	重要文化財	実隆公記 享祿二年七月～十二月記	三奈西実隆 筆 一〇六巻一冊、四十四冊、一紙のうち一冊	享祿2年(1529)		東京大学史料編纂所	
54	41	重要文化財	吉川元長自筆書状	吉川元長 筆 一巻のうち一通	桃山時代	16世紀	吉川史料館	
55	43		大和家藏書 六	十二冊のうち一冊	江戸時代	19世紀写	山口県立山口図書館	
56	42		大和家藏書 四	十二冊のうち一冊	江戸時代	19世紀写	山口県立山口図書館	
57	63		言継卿記 永祿二年記	山科言継 筆 三十六冊のうち一冊	永祿2年(1559)		東京大学史料編纂所	
58	44		大和家藏書 十一	十二冊のうち一冊	江戸時代	19世紀写	山口県立山口図書館	
59	64		阿弥陀聖衆来迎図	一幅	室町～江戸時代	16～17世紀	日本民藝館	
60	65		阿弥陀聖衆来迎図	一幅	室町～江戸時代	16～17世紀	日本民藝館	
61	61		扇面画帖	二帖	室町時代	15～16世紀	九州国立博物館	
62	62		扇面画帖	一帖	室町～桃山時代	15～16世紀	奈良国立博物館	
63	66		源氏物語「朝顔」園扇面	一面	室町時代	16世紀後半	和泉市久保惣記念美術館	
64	67		伊勢物語「芥川・武藏野」園扇面	一面	江戸時代	17世紀	和泉市久保惣記念美術館	
65	69		曾我物語園扇面	一面	室町～桃山時代	16世紀	個人蔵	
66	70		酒吞童子絵扇面	三十六面のうち六面	室町～桃山時代	16世紀	個人蔵	
67	68-1		平家物語画帖 上帖	三帖のうち一帖	江戸時代	17世紀	根津美術館	
68	73		源平合戦扇面貼交屏風	六曲一双	江戸時代		個人蔵	
69	74	藤井寺市指定有形文化財	北野天神縁起絵扇面貼付屏風	六曲一双	室町時代	16世紀	大阪・道明寺天満宮	
70	72		源氏物語扇面貼交屏風	伝 土佐光則 画 六曲一双	江戸時代	17世紀	和泉市久保惣記念美術館	
71	80		花鳥風月物語絵巻断簡	一幅	室町時代	15～16世紀	個人蔵	
72	77		源氏絵扇面蒔絵文庫	一合	江戸時代	18～19世紀	サントリー美術館	
73	76	重要文化財	萩薄扇面双雀文鏡	一面	南北朝時代	14世紀	大阪市立美術館(田万コレクション)	
74	78		扇面粟平蒔絵硯箱	一合	江戸時代	18世紀	根津美術館	
75	79		扇面蒔絵螺鈿硯箱	一合	江戸時代	17世紀	大阪市立美術館(田万コレクション)	
76	81		奈良絵扇面散画帖(扇の草子)	一帖	室町時代	16世紀	日本民藝館	
77	82		扇の草紙	一巻	室町時代	16世紀	個人蔵	
78	83		扇の絵尽し絵巻	伝 尾形光琳 作 一巻	室町時代	16世紀	サントリー美術館	
79	84		扇面歌意幽巻	一巻	江戸時代	17世紀	根津美術館	

80	85		合せ具		一八三五のうち二八点	江戸時代	京都工芸繊維大学美術工芸資料館
81	163		扇面かるた	伝 細川三斎 筆	一九九枚	江戸時代 17世紀	永青文庫
82	164		三十六歌仙扇面画帖	辻田一清 画	一帖	江戸時代 18～19世紀	個人蔵
83	19		後撰和歌集 下巻		二冊のうち一冊	江戸時代	山口大学図書館
84	20		長谷寺験記 下巻		二帖のうち一帖	鎌倉時代 14世紀写	奈良・長谷寺
85	21		長谷寺験記(天正写本) 下巻		二冊のうち一冊	天正15年(1587)写	奈良・長谷寺
86	24		梅橋扇面流図屏風		二曲一隻	江戸時代 17世紀	大阪市立美術館 (田万コレクション)
87	22		婦女遊楽園屏風		六曲一雙	江戸時代 17世紀	サントリー美術館
88	23		柳橋扇面流遊女園屏風		六曲一隻	江戸時代 17世紀	鳥根県立石見美術館
89	25		扇面流園屏風	伝 本阿弥光悦 画	六曲一隻	江戸時代 17世紀	東京国立博物館
90	27	重要文化財	扇面流園 (名古屋城御湯殿書院一之間西側襖絵)	狩野恂之助 画	四面	寛永10年(1633)頃	名古屋城総合事務所
91	30		扇面紙流双鶴鏡		一面	室町時代 15世紀	京都国立博物館
92	31		扇面散双鶴鏡		一面	室町時代 15世紀	東京国立博物館
93	149	重要文化財	桜に破扇図障	伝 林又七 作	一枚	江戸時代 17世紀	永青文庫
94	28		浜松に扇面散園屏風		六曲一雙	桃山～江戸時代 16～17世紀	個人蔵
95	29		扇面散・農村風俗園屏風		四曲一雙	江戸時代 17世紀	泉屋博古館
96	32		大織冠園屏風		六曲一雙	江戸時代 17世紀	個人蔵
97	33		源氏物語絵巻 湖水五十四帖		一卷	江戸時代 18世紀	滋賀・石山寺
98	34	重要美術品	舞扇図		六面	江戸時代 17世紀	サントリー美術館
99	99		茶園	宗達派 画	一幅	江戸時代 17世紀	個人蔵
100	100		遊草園	宗達派 画	一幅	江戸時代 17世紀	個人蔵
101	101		逢磨慈可園	尾形光琳 画	一幅	江戸時代 18世紀	個人蔵
102	102		寿老園	尾形光琳 画	一幅	江戸時代 18世紀	個人蔵
103	103		秋草月園	中村芳中 画	一幅	江戸時代 18～19世紀	個人蔵
104	104		立葵園	中村芳中 画	一幅	江戸時代 18～19世紀	個人蔵
105	105		江亭晚眺園	池大雅 画	一幅	江戸時代 18世紀	個人蔵
106	106		山中独釣園	池大雅 画	一面	江戸時代 18世紀	個人蔵
107	109		「花の香や」自画賛	与謝蕪村 画	一幅	江戸時代 18世紀	MIHO MUSEUM
108	110		「美人園」自画賛	与謝蕪村 画	一幅	江戸時代 18世紀	個人蔵
109	111		曳杖遊野橋園	浦上玉堂 画	一面	江戸時代 18～19世紀	個人蔵
110	112		大坂文人合作書画	浦上玉堂ほか 画	一面	文化2年(1805)	個人蔵
111	113		鮎園	円山応挙 画	一本	江戸時代 18世紀	太田記念美術館
112	116		桜花・春草園	松村景文 画	一本	江戸時代 18～19世紀	太田記念美術館
113	117		猿に蝶園	森狙仙 画	一本	江戸時代 18～19世紀	太田記念美術館
114	118		鹿園	森徹山 画	一本	江戸時代 18～19世紀	太田記念美術館
115	122		相州鎌倉七里ヶ浜園	司馬江漢 画	一本	文化9年(1812)	太田記念美術館
116	121		蝶園	司馬江漢 画	一本	江戸時代 18～19世紀	太田記念美術館
117	124		蝶園	谷文晁 画	一本	天保10年(1839)	太田記念美術館
118	133		緑台の三美人園	葛飾北斎 画	一本	江戸時代 18～19世紀	太田記念美術館
119	132		朝顔園	鈴木其一 画	一本	江戸時代 19世紀	太田記念美術館
120	129		苺の細道園	酒井抱一 画	一本	江戸時代 18～19世紀	太田記念美術館
121	125		風神園	酒井抱一 画	一本	江戸時代 18～19世紀	太田記念美術館
122	127		秋夜月園	酒井抱一 画	一本	江戸時代 18～19世紀	太田記念美術館
123	107		松園	徳山玉瀾 画	一本	江戸時代 18世紀	個人蔵
124	108		山水園	徳山玉瀾 画	一本	江戸時代 18世紀	個人蔵
125	137		身づくろいの芸者園	歌川国貞 画	一本	江戸時代 19世紀	太田記念美術館
126	135		五代目松本幸四郎園	歌川豊国 画	一本	江戸時代 18～19世紀	太田記念美術館
127	86		ちがみうり 中村富十郎	鳥居清広 画	一枚	宝暦2～8年(1752～58)	千葉市美術館
128	87		見立那須与一 屋島の合戦	鈴木春信 画	一枚	明和3～4年(1766～67)頃	個人蔵
129	88		東海道五十三次之内 鳴海之園	歌川国貞 画	一枚	天保7年(1836)頃	太田記念美術館
130	89		東海道五十三次之内 鳴海之園	歌川国貞 画	一枚	文化12年～天保13年 (1815～42)	和泉市久保徳記念美術館
131	90		百人一首絵抄 坂上是則	歌川国貞(三代豊国) 画	一枚	天保14年～弘化4年 (1843～47)	和泉市久保徳記念美術館
132	93		絵本舞台扇	藤川春章・一筆斎文淵 画	二冊	明和7年(1770)	太田記念美術館
133	91		高麗煎餅見世先	鳥居清満・鳥居清経 画	一枚	明和和期(1764～72)	千葉市美術館
134	92		役者大百絵尽し	鳥居派 画	一枚	享保17～18年(1732～33)頃	千葉市美術館
135	94		東扇 三代目大谷広右衛門	勝川春章 画	一枚	安永(1772～81)後期～天明(1781～89)初期	千葉市美術館
136	95		役者舞台扇 瀬川路考と沢村源之助	歌川豊国 画	一枚	文化7年(1810)	奈良県立美術館
137	96		扇面貼交屏風	宗達派 画	六曲一隻	江戸時代 17世紀	個人蔵
138	98		葛下絵扇面散屏風		六曲一雙	江戸時代 18世紀	泉屋博古館
139	168		[NIPPON] 復刻版 出島園	フィリップ・フランツ・フォン・シーボルト 著	五冊のうち一冊	(原本)1832～50年代	山口大学図書館



## (5) 講演会等

### ■入門講座

「ようこそ、扇の国、日本へ」

日時：4月13日(土) 14:00~15:00

講師：岡本麻美(山口県立美術館専門学芸員)

### ■学芸員によるギャラリートーク

日時：3月23日・30日、4月20日・27日(いずれも土曜日) 10:00~(30分程度)

### ■サントリー美術館エデュケーターによる「扇の国、日本」特別見どころ講座

日時：4月6日(土)・7日(日)

場所：山口県立美術館講座室

内容：「扇の国、日本」展を共同企画したサントリー美術館が行っている見どころ講座“フレンドリートーク”イベントを開催。サントリー美術館でSPSが担当している教育普及部門の専属エデュケーターが来館し、全6回開催。山口会場の作品展示に合わせて、資料も改編した。

参加者：171名

### ■美術館ボランティアによるこどものためのギャラリートーク「みんなでみよう」

日時：4月13日・20日・27日(いずれも土曜日) 11:00~

### ■託児サービス「ちびっこルーム」

日時：会期中毎週木曜日 10:00~13:00(定員制・要予約)

会場：山口県立美術館講座室

## (2) 山口県美術展覧会

### 第71回山口県美術展覧会

会期：平成29年(2017)9月16日(土)～10月1日(日)

主催：山口県

運営委員(50音順)

岡本正康(下関市立美術館館長補佐)

倉田研治(山口県立大学国際文化学部准教授)

白田 豊(画廊主宰)

中野良寿(美術家、山口大学教育学部教授、N3アートラボ代表)

原井輝明(画家、宇部フロンティア大学短期大学部准教授)

松村 靖(観光スポーツ文化部文化振興課長)

山本綾香(防府市地域交流センター アスピラート事業係)

若林英樹(山口県民文化ホールいわくにシンフォニア岩国館長)

#### (1) 審査員(50音順)

島 敦彦(愛知県美術館館長)

椿 昇(現代美術作家・京都造形芸術大学教授・森美術館理事)

三瀧末雄(ギャラリスト・キュレーター・ミヅマアートギャラリーエグゼクティブディレクター)

#### (2) 審査結果

出品点数	入選点数	入賞点数	入選・入賞合計点数	展示率(%)
396点	39点	22点	61点	15.4%

#### (3) 受賞者

〈大賞〉

食卓の上の廃墟2017

山根 秀信

山口市



大賞作品 食卓の上の廃墟2017 山根秀信

〈優秀賞〉

「hula」を始めた妻

電波探知姫

liberty

Chiku Chiku Animals 2017

植物幻視

印藤 恒夫

牛尾 篤

太田 晃貴

谷本 篤

吉見 健太郎

下関市

山口市

山口市

周南市

山口市

〈佳作〉

生命賛歌 (four seasons)

水鏡

OKOSAMA MADE

森のごちそう

上昇草花文“歓喜の春”

林檎を食べないで～Adiós Kuro-chan

神田日勝に魅せられて

海の幸ーオレ達の仕事

静寂

いだく

仏像 B

芽生える・2017

プロムナード

望郷(柳井市日積 大谷の棚田)

SHADES OF GREEN

空へ

阿部 睿子

石井 直美

大村 洋二郎

岡本 よしろう

國弘 均

國本 ゆうじ

小松 良治

佐藤 和成 久保田 祐樹

チームTAO

皿田 和司

白藤 さえ子

高林 キヨ

竹重 秀治

竹下 和子

西本 富雄

浜桐 陽子

松田 政道

山口市

下関市

広島県

神奈川県

周南市

萩市

岩国市

光市

柳井市

神奈川県

岩国市

光市

下松市

柳井市

岩国市

下関市

〈特別展示〉

memento(ゲンバイナズナ)

保手濱 拓

山口市

(4) ワークショップ

①「自作を語る」

県美展入賞者・入選者によるギャラリー・トークを会期中11回実施。

②「私のイチオシ！」

美術館ボランティアスタッフによる企画。来館者による入賞作品へのコメントを掲示。



タブロイド表紙

# 第72回山口県美術展覧会

会期：平成31年(2019)2月14日(木)～3月3日(日)

主催：山口県

運営委員(50音順)

石崎泰之(山口県立萩美術館・浦上記念館副館長)

岡本正康(下関市立美術館館長補佐)

倉田研治(山口県立大学国際文化学部准教授)

中野良寿(美術家、山口大学教育学部教授、N3アートラボ代表)

原井輝明(画家、宇部フロンティア大学短期大学部准教授)

松村 靖(観光スポーツ文化部文化振興課長)

山本綾香(防府市地域交流センター アスピラート事業係)

若林英樹(山口県民文化ホールいわくにシンフォニア岩国館長)

## (1) 審査員(50音順)

岩崎貴宏(現代美術作家)

篠原資明(高松市美術館長)

椿 昇(現代美術作家・京都造形芸術大学教授)

## (2) 審査結果

出品点数	入選点数	入賞点数	入選・入賞合計点数	展示率(%)
297点	82点	32点	114点	38.4%

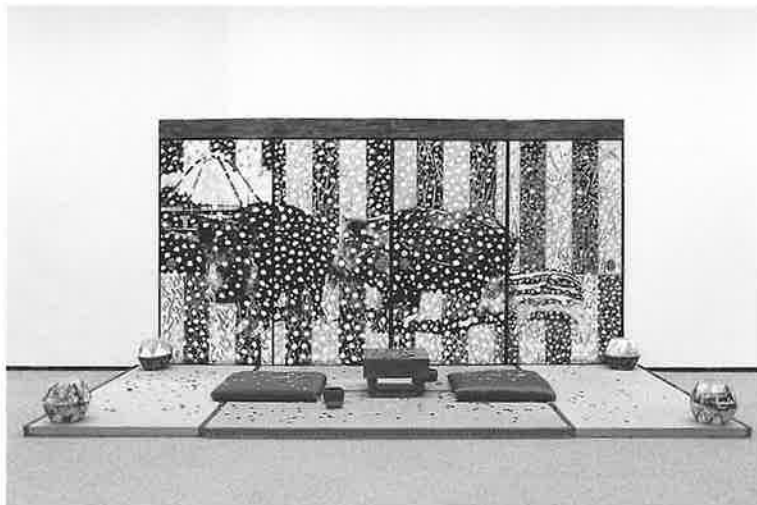
## (3) 受賞者

〈大賞〉

榎野川沿いのイノシシの行進

ピピリ ロベルト

山口市



大賞作品 榎野川沿いのイノシシの行進 ピピリ ロベルト

〈優秀賞〉

Walking in landscapes.

The Progressive form

広島三景

岩国の楠

小春日和の下で・・・(一の俣にて)

大庭 孝文

城 勝邦

田中 崇稔

藤本 スミ

前野 法広

広島県

周南市

広島県

岩国市

下関市

〈佳作〉

平成・贗作・転生  
 草書千字文  
 暗夜の滝  
 刻・在  
 オレンジな郷のお祭り風景  
 農景  
 アカルイミライ  
 Trace the truth  
 糸彩  
 能面根付  
 記憶  
 人類へⅡ  
 万万千千  
 宿命  
 朝の線：生まれて8324日目から8372日目  
 宙ノ囁キ  
 漣  
 憩い(柳井市遠崎の大銀杏)  
 We Are Not Twins!  
 畦道に立つ木  
 春爛漫・モザイクの山里(1)  
 亀裂釉網目模様壺  
 ゆあーん ゆよーん  
 或る日 あるとき  
 untitled 31-1  
 ガール・ガール・ガール&ガール+どやガール

井岡 義朋  
 月原 燐河  
 石原 次雄  
 一瀬 章雄  
 レ昇る  
 上本 ひとし  
 太田 晃貴  
 大村 洋二郎  
 小川 基博  
 小野 茂紀  
 河野 孝文  
 古賀 隆光  
 進 ミツ子  
 白藤 さえ子  
 田中 真理子  
 谷本 篤  
 中西 正  
 西本 富雄  
 浜桐 陽子  
 原田 安子  
 弘中 武士  
 藤井 輝昭  
 藤井 宗男  
 藤田 正利  
 平田 詩織  
 Monzo 渡邊

山口市  
 柳井市  
 宇部市  
 長崎県  
 山口市  
 下松市  
 山口市  
 広島県  
 防府市  
 山口市  
 光市  
 宇部市  
 光市  
 神奈川県  
 山口市  
 周南市  
 周南市  
 柳井市  
 岩国市  
 周南市  
 周南市  
 周南市  
 周南市  
 萩市  
 周防大島町  
 周南市

〈特別展示〉

風景 山根 秀信

山口市

(4) ワークショップ

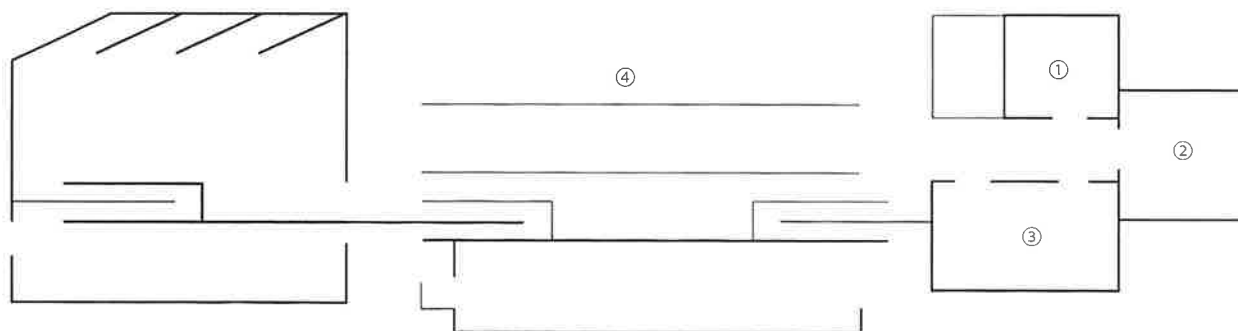
- ①「自作を語る」  
 県美展入賞者・入選者によるギャラリー・トークを会期中13回実施。  
 県美展入賞者・入選者による自作解説文を37点掲示。
- ②「私のイチオシ！」  
 美術館ボランティアスタッフによる企画。来館者による入賞作品へのコメントを掲示。



タブロイド表紙

### (3) コレクション展

館藏品(寄託品、借用作品を含む場合もある)の常時公開の場として常設展示室を設け、テーマを設定して館藏品を紹介。平成20年度(2008)に、それまでの「常設展」から「コレクション展」に名称を変更。「いつもある作品の展覧会」(=常設)というイメージを払拭し、「企画性の高い収蔵品展」というイメージを醸成することで、入場者数増を狙った。また、毎週土曜日には展示室にて作品解説を実施し、作品のわかりやすい紹介に努めた。



展示室A・B・C (①、②、③)  
野外展示場 (④)

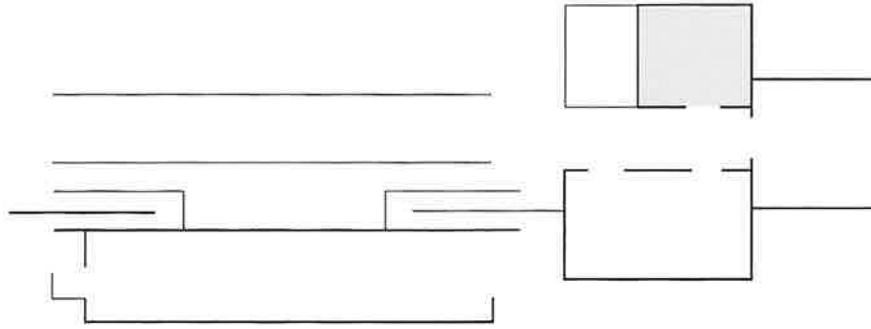
462.309㎡  
1,370.000㎡

#### \* 凡例

- ・以下のコレクション展示記録は、平成29年度(2017)、30年度(2018)のそれぞれについて、展示室ごとに整理し、原則として、名称・会期・展示・趣旨概要・出品作品リストの順に記した。
- ・「出品作品リスト」中のIDの項には、原則として山口県立美術館における作品の整理番号を記す。Z-に始まる整理番号は寄託品に付される。その他は「山口県立美術館蔵品目録1979」にはば準拠する。

平成29年度

展示室A



「香月泰男と松田正平」 4月20日(木)～6月18日(日) 【展示室A・B】

山口を代表する洋画家、香月泰男(1911-74)と松田正平(1913-2004)。ともに東京美術学校に学び、激動の昭和を生き抜いた二人の画家の足跡を紹介。

no.	作品名	作家名	制作年	材質	ID
01	風景	香月泰男	1936年	油彩/カンヴァス	O-0127
02	高津風景	松田正平	1933年	油彩/カンヴァス	O-0086
03	上白根風景	松田正平	1943年	油彩/カンヴァス	O-0158
04	施療	香月泰男	1947年	油彩/カンヴァス	Z-0143
05	埋葬	香月泰男	1948年	油彩/カンヴァス	O-0162
06	光海岸	松田正平	1950年頃	油彩/カンヴァス	O-0244
07	銭湯	松田正平	1955年	油彩/カンヴァス	O-0148
08	自影	香月泰男	1949年	油彩/カンヴァス	Z-0249
09	馬鈴薯	香月泰男	1953年	油彩/カンヴァス	O-0214
10	バラ	松田正平	1958年	油彩/カンヴァス	O-0228
11	綾取り	松田正平	1957年	油彩/カンヴァス	O-0240
12	左官	香月泰男	1956年	油彩/カンヴァス	O-0007
13	ダモイ	香月泰男	1959年	油彩/カンヴァス	O-0168
14	《埋葬》素描	香月泰男	1948年頃	鉛筆・水彩/紙	R-0097
15	《埋葬》素描	香月泰男	1948年頃	ペン/紙	R-0097
16	習作(バラ)	松田正平	1950年代	鉛筆・水彩/紙	Z-0248
17	習作	松田正平	1950年代	鉛筆・水彩/紙	Z-0248
18	習作(綾取り)	松田正平	1957年頃	鉛筆・クレヨン/紙	Z-0248
19	子供達	松田正平	1961年	油彩/カンヴァス	O-0235
20	鱈	香月泰男	1964年	油彩/カンヴァス	O-0018
21	ニンニクとピーマン	松田正平	1962年	油彩/カンヴァス	O-0230
22	雲丹	香月泰男	1950年代末以降	油彩/カンヴァス	O-0187
23	周防灘	松田正平	1974年	油彩/カンヴァス	O-0227
24	大威徳明王	松田正平	1975年	油彩/カンヴァス	O-0090
25	周防灘風景	松田正平	1979年	油彩/カンヴァス	Z-0273
26	四国犬	松田正平	1979年	油彩/カンヴァス	O-0234
27	ロードス郊外 石版画集「ギリシャ」	香月泰男	1972年	石版/紙	P-0117
28	エドラの風車 石版画集「ギリシャ」	香月泰男	1972年	石版/紙	P-0125
29	-35°	香月泰男	1971年	油彩/カンヴァス	O-0043
30	点呼	香月泰男	1971年	油彩/カンヴァス	O-0040

川原舜のヨーロッパ 7月6日(木)～9月24日(日)

生誕90年を迎える写真家・川原舜(1927-)。早稲田大学卒業後の若き日に撮影された、往年のヨーロッパの写真を紹介。

no.	作品名	作家名	制作年	材質	ID
01	フランソワーズ・サガン	川原舜	1954-55年	ゼラチン・シルヴァー・プリント	Ph-1564
02	フランソワーズ・サガン	川原舜	1954-55年	ゼラチン・シルヴァー・プリント	Ph-1565
03	ジャン・カルズー	川原舜	1954-55年	ゼラチン・シルヴァー・プリント	Ph-1557
04	ジャン＝ルイ・パロー	川原舜	1954-55年	ゼラチン・シルヴァー・プリント	Ph-1558
05	ジャン＝ルイ・パロー	川原舜	1954-55年	ゼラチン・シルヴァー・プリント	Ph-1559
06	ジャン・ルノワールとマリア・フェリックス	川原舜	1954-55年	ゼラチン・シルヴァー・プリント	Ph-1560
07	パブロ・カザルス	川原舜	1954-55年	ゼラチン・シルヴァー・プリント	Ph-1566
08	ガスパル・カサド	川原舜	1954-55年	ゼラチン・シルヴァー・プリント	Ph-1567
09	ジャン・ギャバン	川原舜	1954-55年	ゼラチン・シルヴァー・プリント	Ph-1563
10	レンツォーニ侯爵夫人	川原舜	1954-55年	ゼラチン・シルヴァー・プリント	Ph-1569
11	瀧澤敬一	川原舜	1954-55年	ゼラチン・シルヴァー・プリント	Ph-1570
12	アンリ・カルティエ＝ブレッソン	川原舜	1954-55年	ゼラチン・シルヴァー・プリント	Ph-1571
13	真夜中の若者たち バリ	川原舜	1954-55年	ゼラチン・シルヴァー・プリント	Ph-1575
14	トレド	川原舜	1954-55年	ゼラチン・シルヴァー・プリント	Ph-1576
15	トレド	川原舜	1954-55年	ゼラチン・シルヴァー・プリント	Ph-1577
16	トレド	川原舜	1954-55年	ゼラチン・シルヴァー・プリント	Ph-1578

17	トレド	川原舜	1954-55年	ゼラチン・シルヴァー・プリント	Ph-1579
18	トレド	川原舜	1954-55年	ゼラチン・シルヴァー・プリント	Ph-1580
19	7月14日のシャンゼリゼ バリ	川原舜	1954-55年	ゼラチン・シルヴァー・プリント	Ph-1585
20	7月14日のシャンゼリゼ バリ	川原舜	1954-55年	ゼラチン・シルヴァー・プリント	Ph-1586
21	7月14日のシャンゼリゼ バリ	川原舜	1954-55年	ゼラチン・シルヴァー・プリント	Ph-1587
22	7月14日のシャンゼリゼ バリ	川原舜	1954-55年	ゼラチン・シルヴァー・プリント	Ph-1588
23	モンマルトル バリ	川原舜	1954-55年	ゼラチン・シルヴァー・プリント	Ph-1589
24	モンマルトル バリ	川原舜	1954-55年	ゼラチン・シルヴァー・プリント	Ph-1590
25	フィレンツェ	川原舜	1954-55年	ゼラチン・シルヴァー・プリント	Ph-1594
26	トスカーナ	川原舜	1954-55年	ゼラチン・シルヴァー・プリント	Ph-1596
27	プロワ	川原舜	1954-55年	ゼラチン・シルヴァー・プリント	Ph-1600
28	プロワ	川原舜	1954-55年	ゼラチン・シルヴァー・プリント	Ph-1601
29	リヨン	川原舜	1954-55年	ゼラチン・シルヴァー・プリント	Ph-1651

## ふたり 9月26日(火)～10月15日(日)

絵画や写真を通して、恋人、親子、友だちなど、わたしたちが普段何気なく結んでいる様々な「ふたり」の関係をみつめる展示。

no.	作品名	作家名	制作年	材質	ID
01	虎の威を借りた狐	桂ゆき	1955年	油彩/カンヴァス	O-0052
02	アダムとイヴ	桂ゆき	1968年	油彩/カンヴァス	O-0056
03	赤と白の対話	桂ゆき	制作年不詳	油彩/カンヴァス	O-0057
04	父と子	松田正平	1953年	油彩/カンヴァス	O-0210
05	アダムとイヴ	松田正平	制作年不詳	グワッシュ・クレヨン・色鉛筆/紙	W-0385
06	護	香月泰男	1969年	油彩/カンヴァス	O-0161
07	母子像1	香月泰男	1971年	石版3版3色 平版インク/アルシュ	P-0073
08	母子像2	香月泰男	1971年	石版3版3色 平版インク/アルシュ	P-0074
09	母子像4	香月泰男	1971年	石版3版3色 平版インク/アルシュ	P-0076
10	母子像5	香月泰男	1971年	石版3版3色 平版インク/アルシュ	P-0077
11	母子像6	香月泰男	1971年	石版3版3色 平版インク/アルシュ	P-0078
12	母子像7	香月泰男	1971年	石版3版3色 平版インク/アルシュ	P-0079
13	母子像8	香月泰男	1971年	石版3版3色 平版インク/アルシュ	P-0080
14	SELF AND OTHERS	牛腸茂雄	1977年	ゼラチン・シルヴァー・プリント	Ph-0069
15	SELF AND OTHERS	牛腸茂雄	1977年	ゼラチン・シルヴァー・プリント	Ph-0071
16	SELF AND OTHERS	牛腸茂雄	1977年	ゼラチン・シルヴァー・プリント	Ph-0076
17	SELF AND OTHERS	牛腸茂雄	1977年	ゼラチン・シルヴァー・プリント	Ph-0098
18	SELF AND OTHERS	牛腸茂雄	1977年	ゼラチン・シルヴァー・プリント	Ph-0102
19	SELF AND OTHERS	牛腸茂雄	1977年	ゼラチン・シルヴァー・プリント	Ph-0109
20	SELF AND OTHERS	牛腸茂雄	1977年	ゼラチン・シルヴァー・プリント	Ph-0122
21	SELF AND OTHERS	牛腸茂雄	1977年	ゼラチン・シルヴァー・プリント	Ph-0127
22	SELF AND OTHERS	牛腸茂雄	1977年	ゼラチン・シルヴァー・プリント	Ph-0128
23	『おとこと女』	細江英公	1960年	ゼラチン・シルヴァー・プリント	Ph-1495
24	『おとこと女』	細江英公	1960年	ゼラチン・シルヴァー・プリント	Ph-1504
25	『おとこと女』	細江英公	1960年	ゼラチン・シルヴァー・プリント	Ph-1507
26	『おとこと女』	細江英公	1960年	ゼラチン・シルヴァー・プリント	Ph-1509
27	『おとこと女』	細江英公	1960年	ゼラチン・シルヴァー・プリント	Ph-1513
28	『おとこと女』	細江英公	1960年	ゼラチン・シルヴァー・プリント	Ph-1514

## 昭和の家族 平成30年1月2日(火)～4月8日(日)

あまりにも身近で、愛しく、不思議な存在、「家族。激動の昭和を生きながら、画家や写真家が様々な思いを込めて制作した家族のイメージを紹介。

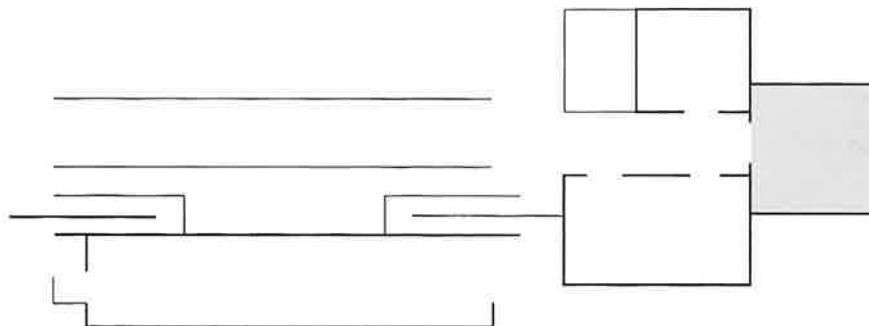
no.	作品名	作家名	制作年	材質	ID
01	自画像	松田正平	1955年	油彩/カンヴァス	O-0215
02	四国犬	松田正平	1990年	油彩/カンヴァス	O-0261
03	M夫人の肖像	松田正平	1953年	油彩/カンヴァス	O-0236
04	顔を覆う女	松田正平	1953年	油彩/カンヴァス	O-0170
05	父と子	松田正平	1953年	油彩/カンヴァス	O-0210
06	四国犬	松田正平	1979年	油彩/カンヴァス	O-0234
07	銭湯	松田正平	1955年	油彩/カンヴァス	O-0148
08	画家の父	松田正平	1947年	油彩/カンヴァス	O-0153
09	犬を背負った少年 三宅坂参謀本部跡 『カストリ時代』より	林忠彦	1946年	ゼラチン・シルヴァー・プリント	Ph-0299
10	煙草をくゆらす浮浪児 上野 『カストリ時代』より	林忠彦	1946年	ゼラチン・シルヴァー・プリント	Ph-0300
11	引き揚げ 上野駅『カストリ時代』より	林忠彦	1946年	ゼラチン・シルヴァー・プリント	Ph-0301
12	分教場にて 岩手県『カストリ時代』より	林忠彦	1957年	ゼラチン・シルヴァー・プリント	Ph-0315
13	大曲市内小友『秋田』より	木村伊兵衛	1958年	ゼラチン・シルヴァー・プリント	Ph-0336
14	大曲市大曲西根『秋田』より	木村伊兵衛	1963年	ゼラチン・シルヴァー・プリント	Ph-0350
15	嫁入り 石川『裏日本』より	濱谷浩	1957年	ゼラチン・シルヴァー・プリント	Ph-0359
16	大曲市内小友『秋田』より	木村伊兵衛	1959年	ゼラチン・シルヴァー・プリント	Ph-0336
17	パパとママと子供たち	植田正治	1949年	ゼラチン・シルヴァー・プリント	Ph-2036
18	ボクとわたしのお母さん	植田正治	1951年	ゼラチン・シルヴァー・プリント	Ph-2037
19	パパとママと子供たち	植田正治	1949年	ゼラチン・シルヴァー・プリント	Ph-2038
20	母子像4	香月泰男	1971年	石版/紙	P-0076
21	護	香月泰男	1969年	油彩/カンヴァス	O-0161
22	馬鈴薯	香月泰男	1953年	油彩/カンヴァス	O-0214



23	母子像3	香月泰男	1971年	石版/紙	P-0075
24	母子像8	香月泰男	1971年	石版/紙	P-0080
25	母子像2	香月泰男	1971年	石版/紙	P-0074
26	母子像9	香月泰男	1971年	石版/紙	P-0081
27	台東区 浅草寺 8月29日 『東京人』より	高梨豊	1965年	ゼラチン・シルヴァー・プリント	Ph-0262
28	杉並区 環状七号線 『東京人』より	高梨豊	1964-65年	ゼラチン・シルヴァー・プリント	Ph-0265
29	新宿区 角筈-1 3月21日 『東京人』より	高梨豊	1965年	ゼラチン・シルヴァー・プリント	Ph-0261
30	SELF AND OTHERS	牛腸茂雄		ゼラチン・シルヴァー・プリント	Ph-0076
31	SELF AND OTHERS	牛腸茂雄		ゼラチン・シルヴァー・プリント	Ph-0077
32	SELF AND OTHERS	牛腸茂雄		ゼラチン・シルヴァー・プリント	Ph-0108
33	SELF AND OTHERS	牛腸茂雄		ゼラチン・シルヴァー・プリント	Ph-0093
34	SELF AND OTHERS	牛腸茂雄		ゼラチン・シルヴァー・プリント	Ph-0126
35	『洋子』	深瀬昌久	1964-76年	ゼラチン・シルヴァー・プリント	Ph-0151
36	『洋子』	深瀬昌久	1964-76年	ゼラチン・シルヴァー・プリント	Ph-0154
37	『洋子』	深瀬昌久	1964-76年	ゼラチン・シルヴァー・プリント	Ph-0157
38	『センチメンタルな旅』	荒木経惟	1971年	ゼラチン・シルヴァー・プリント	Ph-0173
39	『センチメンタルな旅』	荒木経惟	1971年	ゼラチン・シルヴァー・プリント	Ph-0174
40	『センチメンタルな旅』	荒木経惟	1971年	ゼラチン・シルヴァー・プリント	Ph-0178
41	『センチメンタルな旅』	荒木経惟	1971年	ゼラチン・シルヴァー・プリント	Ph-0187
42	犬と静物(影のエチュード)〈静物〉	福田勝治	1954年	ゼラチン・シルヴァー・プリント	Ph-0595

## 平成29年度

### 展示室B



#### 風景でたどるシベリア・シリーズ 7月6日(木)～9月24日(日)

戦場とシベリアで目に焼きつけた光景を、復員後の香月泰男(1911-74)はいかに見つめ直し、願いを込めたのか。「シベリア・シリーズ」全57点の中から、風景をテーマに10点の作品を紹介。

no.	作品名	作家名	制作年	材質	ID
01	海拉爾	香月泰男	1972年	油彩/カンヴァス	O-0048
02	道	香月泰男	1972年	油彩/カンヴァス	O-0049
03	雨	香月泰男	1968年	油彩/カンヴァス	O-0031
04	雪山	香月泰男	1972年	油彩/カンヴァス	O-0045
05	星(有刺鉄線)夏	香月泰男	1966年	油彩/カンヴァス	O-0026
06	凍河(エニセイ)	香月泰男	1966年	油彩/カンヴァス	O-0027
07	バイカル	香月泰男	1971年	油彩/カンヴァス	O-0042
08	〈私の〉地球	香月泰男	1968年	油彩/カンヴァス	O-0030
09	私(マホルカ)	香月泰男	1966年	油彩/カンヴァス	O-0025

#### 県美新入生歓迎会 9月26日(火)～10月15日(日)

“新入生”を歓迎し、過去5年間にコレクションに加わった油彩画、彫刻の中から、12点の作品を紹介。

no.	作品名	作家名	制作年	材質	ID
01	四国犬	松田正平	1990年	油彩/カンヴァス	O-0234
02	休憩	香月泰男	1947年	油彩/カンヴァス	O-0255
03	ホロンバイル	香月泰男	1944年	油彩/麻布	O-0260
04	風景	桑重儀一	制作年不詳	油彩/カンヴァス	O-0245
05	うつろう	宮崎進	1990年	油彩・布/カンヴァス	O-0254
06	SOU-09-K (Y・O)	岩本拓郎	2009年	油彩/カンヴァス	O-0252
07	回帰	末松正樹	1985年	油彩/カンヴァス	O-0249
08	帰り道	桂ゆき	1934年頃	油彩/カンヴァス	O-0259
09	ラストスパート	桂ゆき	1964年	油彩・紙・糸/板	O-0258
10	M夫人の肖像	松田正平	1953年	油彩/カンヴァス	O-0236
11	孫次郎像	松田正平	1958年	油彩/カンヴァス	O-0238
12	MASK	澄川喜一	1998年	木(樟)	S-0106

#### 乗りて行くととき 平成30年1月2日(火)～2月18日(日)

ときに単なる交通手段以上の意味をもって私たちの生活や人生に関わる。絵画に示された様々な乗り物の在り方に注目した展示。

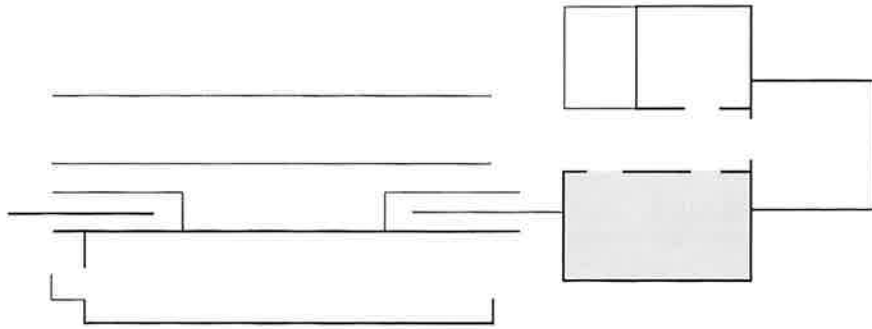
no.	作品名	作家名	制作年	材質	ID
01	煙	香月泰男	1969年	油彩/カンヴァス	O-0035
02	北へ西へ	香月泰男	1959年	油彩/カンヴァス	O-0010
03	アムール	香月泰男	1962年	油彩/カンヴァス	O-0195
04	乗客	香月泰男	1957年	油彩/カンヴァス	O-0008
05	A STREET SCENE NO.7	吉村芳生	1978年	コンテ/紙	D-0021
06	A STREET SCENE NO.8	吉村芳生	1978年	コンテ/紙	D-0019
07	A STREET SCENE NO.21	吉村芳生	1978年	コンテ/紙	D-0020
08	オートバイ	山本文彦	1971年	油彩/カンヴァス	O-0101
09	踏切	山本文彦	1971年	油彩/カンヴァス	O-0133

#### コレクション展特別展示 重要文化財「防長土図」一驚愕！250年前の3D巨大地図 平成30年2月24日(土)～4月8日(日)

明和4年(1767)、萩藩郡方地理図師・有馬喜惣太(1708-69)の手によって完成した立体地図「防長土図」。全国的にも類を見ない貴重な本作を、山口県立山口博物館の協力のもと、特別公開。

no.	指定	作品名	制作年	材質	所蔵
01	重要文化財	防長土図	明和4年(1767)	紙本着色土型貼り抜き	山口県立山口博物館

平成29年度  
展示室C



日本画キャラクター図鑑 4月20日(木)～5月21日(日)

人間から神さま、動物に至るまで、日本の古美術に登場する個性豊かなキャラクターたちを、彼らの「プロフィール」とともに紹介。

no.	作品名	作家名	制作年	材質	ID
01	雪舟落款福祿寿図模写	山岡山泉	20世紀	紙本墨画	R-0065
02	神農図	雲谷等益	17世紀	紙本墨画	R-0031
03	鍾馗図	楊月	15-16世紀頃	紙本墨画	Z-0263
04	懶瓚煨芋図	雲谷等顔	17世紀	紙本墨画	J-0108
05	蛭子和尚図	雲谷等顔	16-17世紀	紙本墨画	J-0290
06	寒山拾得図	雲谷等爾	17世紀	絹本着色	J-0147
07	柿本人麿図	等頌	16世紀頃	紙本着色	J-0193
08	西王母図	狩野一信	江戸時代 19世紀	紙本着色	Z-0014
09	草紙洗図	狩野美信	18世紀	絹本着色	Z-0013
10	東君像	小田海樞	1830年	絹本着色	J-0319
11	久米仙人	平岸(天野平岸か)	19世紀頃	絹本着色	K-0010
12	水呑虎図	森徹山	18世紀後半～19世紀前半	絹本墨画淡彩	J-0119
13	虎図	雲谷等瑞	17世紀後半～18世紀前半	絹本墨画	J-0292
14	蓬萊山図	照陽	制作年不詳	紙本墨画淡彩	J-0151
15	蟹図	雲谷等列	18世紀前半	絹本墨画	J-0294
16	月下狸図	森徹山	18世紀後半～19世紀前半	絹本墨画淡彩	J-0120
17	白適帖	田畑秋濤 (ほか)	1912年	紙本着色	J-0200

日本画レイアウト展 作品になる、その手前 5月23日(火)～6月18日(日)

スケッチや、モチーフの配置を決める「レイアウト」ともいべき下絵。本展では完成作品の「手前」に注目し、画家たちの制作に込められた息遣いを紹介。

no.	作品名	作家名	制作年	材質	ID
01	森寛斎像	鈴木松年	明治26年(1893)頃	絹本着色	R-0009-005
02	写生図巻(一)	森寛斎	19世紀	紙本墨画淡彩	D-0004-01
03	松鶴図(右隻)	森寛斎	明治6年(1873)	紙本着色金砂子	J-0128
04	武家装束着川図	森寛斎	19世紀	紙本墨画淡彩	R-0009-003-033
05	百将伝之図	森寛斎	19世紀	紙本墨画	R-0009-003-015-a
06	源義家像	森寛斎	明治18年(1885)	絹本着色	J-0086
07	植物写生のうちバラ下絵	松林雪貞	昭和34年(1959)	紙本墨画淡彩	R-0007-002
08	写生帳	松林雪貞	昭和15年(1940)頃	紙、鉛筆、顔料	R-0007-001
09	長春花園	松林雪貞	昭和28年(1953)	絹本着色	J-0318
10	松林桂月資料(画稿)より秋園図下絵	松林桂月	昭和頃	紙本着色	R-0099
11	秋園図屏風	松林桂月	昭和13年(1938)	絹本着色裏金	Z-0250

〈昭和〉の日本画 7月6日(木)～7月30日(日)

「昭和」の戦後の作品を中心に、現代という時代とその同時代美術の動向とを強く意識しながら制作された、新しい日本画のすがたを紹介。

no.	作品名	作家名	制作年	材質	ID
01	原始太陽	藤田隆治	1960年	紙本着色	J-0052
02	網船	澤野文臣	1957年	紙本着色	J-0027
03	芭蕉の雨	中野弘彦	1977年	紙本着色	J-0084
04	日本1958-2	朝倉拱	1958年	紙本着色	J-0090
05	水芭蕉曼荼羅・黄14	佐藤多持	1968年	紙本墨画着色	J-0101
06	諸道聴耳世間袋図巻	玉村方久斗	昭和初期	紙本着色金泥	J-0186

## 日本画の山川草木Ⅰ 江戸時代のユートピア 8月1日(火)～8月27日(日)

「自然」のモチーフを用いながらも、中国の山水画の世界に憧れを抱き、現実にはない理想郷を描いた、江戸時代の山水表現を紹介。

no.	作品名	作家名	制作年	材質	ID
01	山水図屏風	雲谷等益	17世紀初頭	紙本墨画淡彩金泥	
02	山水図屏風	森寛齋	1868年	紙本墨画淡彩金泥	J-0066
03	伝夏珪筆山水図模写	伝 祥啓	江戸時代前半	紙本墨画	Z-0243
04	春景山水図	伝 雪舟	16世紀	紙本着色	J-0157
05	山水図	雲谷等益	18-19世紀	絹本墨画淡彩	J-0307
06	山水図(沢庵宗彭賛)	雲谷等顔	17世紀初頭	紙本墨画	Z-0005
07	雪景山水図	林百非	19世紀前半	紙本墨画	Z-0015

## 日本画の山川草木Ⅱ 近代の風景と山水 9月12日(火)～10月15日(日)

現実として自然を描く「風景画」と、自然のモチーフを用いて理想的な世界を描く「山水画」。両者を明治から昭和初期にかけての作品を通じて紹介。

no.	作品名	作家名	制作年	材質	ID
01	山水図	巖島虹石	明治時代	紙本墨画淡彩	J-0001
02	蓬萊瑞色図	田中柏陰	大正10年(1921)	絹本彩色	J-0034
03	仙峽聴泉図	松林桂月	昭和4年(1929)	紙本墨画	J-0062
04	日本巫伯山雪溪踏破図	高島北海	大正5年(1916)	絹本墨画淡彩	J-0029
05	秋景山水図	高島北海	大正6年(1917)	絹本墨画淡彩	J-0031
06	秋の暮	石井天風	明治38年(1905)	絹本彩色	J-0218
07	松林風景	平井樸仙	明治44年(1911)	絹本彩色	J-0220
08	層山曙色図	玉村方久斗	大正15年(1926)頃	絹本彩色金泥	J-0184
09	山嶺	岩崎鐸	昭和13年(1938)	紙本彩色	J-0114

## 春を探しに 平成30年1月2日(火)～2月18日(日)

冬から春への変化を感じられる絵画を、春にまつわる美しい日本のことばとともに紹介。

no.	作品名	作家名	制作年	材質	ID
01	梅にかささぎ	兼重暗香	昭和5年(1930)	絹本着色	J-0011
02	梅月図	狩野芳崖	19世紀後半	紙本墨画	J-0213
03	雪中松鳩・寒中竹雀図	小田海僊	文政7年(1824)	絹本着色	J-0099
04	熊図	森一鳳	江戸時代 19世紀	絹本墨画淡彩	J-0121
05	梅花若鶯図	橋崎鉄香	昭和19年(1944)	絹本着色	R-0056
06	春秋山水図屏風(うち春景図)	高島北海	昭和3年(1928)	紙本金地着色	J-0033
07	十二月月図屏風(うち右隻 一月～六月)	月岡雪鼎	江戸時代 18世紀後半	絹本着色	Z-0109
08	鯉図	雲谷等益	江戸時代 18世紀後半	絹本着色	J-0148
09	童女	察本武雄	昭和2年(1927)頃	絹本着色	J-0235
10	萌芽	福田翠光	昭和11年(1936)	絹本着色	J-0042

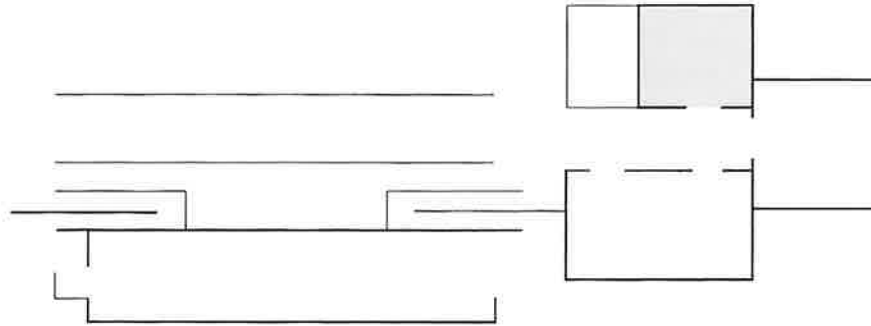
## 禅寺の肖像画 平成30年2月24日(土)～4月8日(日)

禅において弟子が師の肖像画を作り、師が賛を書き、一種の卒業証書として用いる肖像画「頂相」。防長地方の頂相14点を通じて、その世界を紹介。

no.	作品名	作家名	制作年代	着賛年	所蔵
01	全岩東純像 為宗仲心賛	雪舟等楊	室町時代	明応5年(1496)	山口市・瑠璃光寺
02	大庵須益像 直心賛		室町時代	永正8年(1511)	山口市・瑠璃光寺
03	桃岳瑞見像 自賛		室町時代	永正2年(1505)	山口市・瑠璃光寺
04	嘯岳鼎虎像 自賛		桃山時代	文祿4年(1595)	山口市・洞春寺
05	筠溪玄轍像 自賛		江戸時代	慶長17年(1612)	山口市・洞春寺
06	無等祖平像 嘯岳鼎虎賛		桃山時代	元亀3年(1572)	山口市・洞春寺
07	嘯岳鼎虎像 自賛	雲谷等顔	桃山時代	慶長2年(1597)	山口市・洞春寺
08	惟松円融像 自賛	雲谷等顔	桃山時代	慶長16年(1611)～慶長19年(1614)	山口市・常栄寺
09	言如圓遵像 自賛	雲谷等益	江戸時代	寛永10年(1633)	萩市・大照院
10	性堂慧果像 自賛	円山応挙	江戸時代		山口市・常栄寺
11	大先徳雄(大内盛見)像		室町時代		山口市・常栄寺
12	虚庵玄寂像 性海雲見賛		南北朝時代	永和3年(1377)	下関市・日頼寺
13	大建元種像 瀝幻賛		室町時代	享徳3年(1454)	宇部市・東隆寺
14	金剛用兼像 自賛		室町時代	永正8年(1511)	下関市・功山寺

## 平成30年度

### 展示室A



### 生誕130年 小林和作の世界 4月20日(金)～6月24日(日)

1888(明治21)年、山口県の秋穂町(現・山口市)に生まれた小林和作。豊麗な色彩の風景画を数多く描いた和作の独特の風景画の魅力を紹介。

no.	作品名	作家名	制作年	材質	ID
01	春	小林和作		油彩/カンヴァス	O-0067
02	春の海	小林和作	1974年	油彩/カンヴァス	O-0072
03	春の山	小林和作	1951年	油彩/カンヴァス	O-0135
04	佐渡の海	小林和作		油彩/カンヴァス	O-0069
05	海	小林和作	1964年	油彩/カンヴァス	O-0062
06	海	小林和作	1961年	油彩/カンヴァス	O-0064
07	山湖	小林和作	1955年	油彩/カンヴァス	O-0136
08	秋山	小林和作		油彩/カンヴァス	O-0065
09	秋山	小林和作		油彩/カンヴァス	O-0066
10	秋晴	小林和作	1957年	油彩/カンヴァス	O-0068
11	英彦山中の秋	小林和作	1950年代末	油彩/カンヴァス	O-0150
12	山湖の秋	小林和作		油彩/カンヴァス	O-0070
13	室戸岬	小林和作		水彩/紙	W-0045
14	伊豆妻良	小林和作		水彩/紙	W-0093
15	榛名湖	小林和作		水彩/紙	W-0246
16	桜島	小林和作		水彩/紙	W-0179
17	山形県三瀬	小林和作		水彩/紙	W-0037
18	隠岐国賀	小林和作		水彩/紙	W-0161
19	妙高山	小林和作		水彩/紙	W-0112

### 山口ゆかりの画家たち 9月7日(金)～12月9日(日)

洋画家・永地秀太から、香月泰男、松田正平、山口県美術展覧会で活躍した吉村芳生まで、郷土ゆかりの画家たちの作品を紹介。

no.	作品名	作家名	制作年	材質	ID
01	綾り	永地秀太	1913年	油彩/カンヴァス	O-0078
02	更紗の前	永地秀太	1924年	油彩/カンヴァス	O-0079
03	ギリシアの浮彫	永地秀太	1937年	油彩/カンヴァス	O-0183
04	ホノルル	桑重儀一	1915年	油彩/カンヴァス	O-0058
05	おどけ役者	桑重儀一	1933年	油彩/カンヴァス	O-0059
06	静物(水筒)	河上左京	1919年	油彩/カンヴァス	W-0381
07	星空の富士	長谷川三郎	1934年	油彩/カンヴァス	O-0132
08	旅芸人	宮崎進	制作年不詳	油彩/カンヴァス	O-0095
09	小屋	宮崎進	1968年	油彩/カンヴァス	O-0096
10	人間の扉	中本達也	1967年	油彩/カンヴァス	O-0124
11	人	中本達也	1967年	油彩/カンヴァス	O-0125
12	月夜	松田正平	1956年	油彩/カンヴァス	O-0087
13	周防灘	松田正平	1980年	油彩/カンヴァス	O-0139
14	オヒョウ(大きな魚)	松田正平	1984年	油彩/カンヴァス	O-0143
15	大威徳明王	松田正平	1975年	油彩/カンヴァス	O-0090
16	石版画集「バリの屋根」バリの屋根 1	香月泰男	1971年	石版4版4色 平版インク/アルシュ	P-0107
17	石版画集「バリの屋根」バリの屋根 2	香月泰男	1971年	石版6版6色 平版インク/アルシュ	P-0108
18	石版画集「バリの屋根」バリの屋根 3	香月泰男	1971年	石版4版4色 平版インク/アルシュ	P-0109
19	石版画集「バリの屋根」バリの屋根 7	香月泰男	1971年	石版4版4色 平版インク/アルシュ	P-0113
20	石版画集「バリの屋根」バリの屋根 8	香月泰男	1971年	石版4版4色 平版インク/アルシュ	P-0114
21	誕生	桂ゆき	1985年	木・布・紙	O-0140
22	釋寛量信士(シャツ)	巖敷侃	1979年	油彩/カンヴァス	O-0208
23	彼の地	吉村芳生	1986年	鉛筆/紙	D-0044

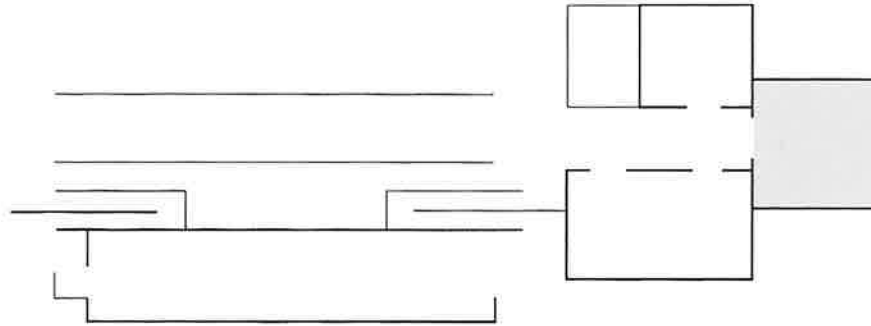
## ヌードの魅力 平成31年2月14日(火)～5月6日(月)

描かれたヌード。撮られたヌード。ちょっと艶めかしいものから、艶めかしくないものまで、収蔵品の中から、いろいろなヌードを紹介。

no.	作品名	作家名	制作年	材質	ID
01	裸婦	永地秀太	大正時代	油彩/カンヴァス	O-0110
02	絞り	永地秀太	1913年	油彩/カンヴァス	O-0078
03	壁に倚れる女	永地秀太	1925年	油彩/カンヴァス	O-0080
04	女	里見勝蔵	1931年	油彩/カンヴァス	O-0106
05	裸婦	香月泰男	昭和前期	油彩/カンヴァス	O-0204
06	裸婦	松田正平	1938年	油彩/カンヴァス	O-0157
07	乳房	福田勝治	1937年	ゼラチン・シルヴァー・プリント	Ph-0408
08	乳房	福田勝治	1937年	ゼラチン・シルヴァー・プリント	Ph-0660
09	乳房	福田勝治	1937年	ゼラチン・シルヴァー・プリント	Ph-0661
10	裸婦	福田勝治	1937年	ゼラチン・シルヴァー・プリント	Ph-0668
11	光りの貝殻	福田勝治	1951年	ゼラチン・シルヴァー・プリント	Ph-0406
12	座像	福田勝治	1949年	ゼラチン・シルヴァー・プリント	Ph-0414
13	オブジェ 東京・阿部展也のアトリエ	大辻清司	1949年	ゼラチン・シルヴァー・プリント	Ph-0416
14	猫になった女	桂ゆき	1950年	油彩/カンヴァス	O-0165
15	工場あとにて	本庄光郎	1952年	ゼラチン・シルヴァー・プリント	Ph-2035
16	進駐軍駐屯あとにて	本庄光郎	1952年	ゼラチン・シルヴァー・プリント	Ph-2034
17	ヌード立像B	本庄光郎	1955年	ゼラチン・シルヴァー・プリント	Ph-2018
18	モーション	本庄光郎	1956年	ゼラチン・シルヴァー・プリント	Ph-2017
19	マルチストロボ・ヌード	本庄光郎	1959年	ゼラチン・シルヴァー・プリント	Ph-2018
20	飛行	本庄光郎	1959年	ゼラチン・シルヴァー・プリント	Ph-2026
21	膝	本庄光郎	1959年	ゼラチン・シルヴァー・プリント	Ph-2022
22	パターン 胸	本庄光郎	1970年	ゼラチン・シルヴァー・プリント	Ph-2028
23	裸婦	松田正平	1959年	油彩/カンヴァス	O-0147
24	裸婦6	香月泰男	1971年	石版/紙	P-0087
25	若い裸 【若い裸】	中村正也	1955年	ゼラチン・シルヴァー・プリント	Ph-1608
26	裸形 【若い裸】	中村正也	1957年	ゼラチン・シルヴァー・プリント	Ph-1612
27	裸景 【若い裸】	中村正也	1961年	ゼラチン・シルヴァー・プリント	Ph-1619
28	塑 【若い裸】	中村正也	1963年	ゼラチン・シルヴァー・プリント	Ph-1621
29	裸貌 【若い裸】	中村正也	1964年	ゼラチン・シルヴァー・プリント	Ph-1625
30	裸貌 【若い裸】	中村正也	1964年	ゼラチン・シルヴァー・プリント	Ph-1626
31	【おとこと女】	細江英公	1960年	ゼラチン・シルヴァー・プリント	Ph-1505
32	【おとこと女】	細江英公	1960年	ゼラチン・シルヴァー・プリント	Ph-1509
33	【おとこと女】	細江英公	1960年	ゼラチン・シルヴァー・プリント	Ph-1510
34	【おとこと女】	細江英公	1960年	ゼラチン・シルヴァー・プリント	Ph-1512
35	【おとこと女】	細江英公	1960年	ゼラチン・シルヴァー・プリント	Ph-1512
36	裸婦	松田正平	1973年	油彩/カンヴァス	O-0217
37	裸婦	松田正平	1979年	油彩/カンヴァス	O-0218
38	裸婦	松田正平	1980年	油彩/カンヴァス	O-0219
39	「洋子」	深瀬昌久	1964-76年	ゼラチン・シルヴァー・プリント	Ph-0153
40	「洋子」	深瀬昌久	1964-76年	ゼラチン・シルヴァー・プリント	Ph-0157
41	「洋子」	深瀬昌久	1964-76年	ゼラチン・シルヴァー・プリント	Ph-0158
42	「洋子」	深瀬昌久	1964-76年	ゼラチン・シルヴァー・プリント	Ph-0162
43	「洋子」	深瀬昌久	1964-76年	ゼラチン・シルヴァー・プリント	Ph-0166
44	「洋子」	深瀬昌久	1964-76年	ゼラチン・シルヴァー・プリント	Ph-0167
45	「洋子」	深瀬昌久	1964-76年	ゼラチン・シルヴァー・プリント	Ph-0168
46	裸婦	松田正平	1977年	油彩/カンヴァス	O-0091

## 平成30年度

### 展示室B



#### シベリア・シリーズⅠ 4月20日(金)～6月24日(日)

香月泰男(1911-74年)が体験した順番に沿ってシベリア・シリーズを紹介。応召から大陸での戦争体験を描いた作品を展示。

no.	作品名	作家名	制作年	材質	ID
01	〈私の〉地球	香月泰男	1968年	油彩/カンヴァス	O-0030
02	雲	香月泰男	1968年	油彩/カンヴァス	O-0032
03	別	香月泰男	1967年	油彩/カンヴァス	O-0033
04	黒い太陽	香月泰男	1961年	油彩/カンヴァス	O-0199
05	青の太陽	香月泰男	1969年	油彩/カンヴァス	O-0034
06	雨〈牛〉	香月泰男	1947年	油彩/カンヴァス	O-0006
07	雨	香月泰男	1968年	油彩/カンヴァス	O-0031
08	ホロンバイル	香月泰男	1960年	油彩/カンヴァス	O-0013
09	煙	香月泰男	1969年	油彩/カンヴァス	O-0035

#### シベリア・シリーズⅡ 9月7日(金)～12月9日(日)

終戦からシベリアへの輸送、そして収容所での最初の冬に香月が体験した出来事を描いた作品を紹介。

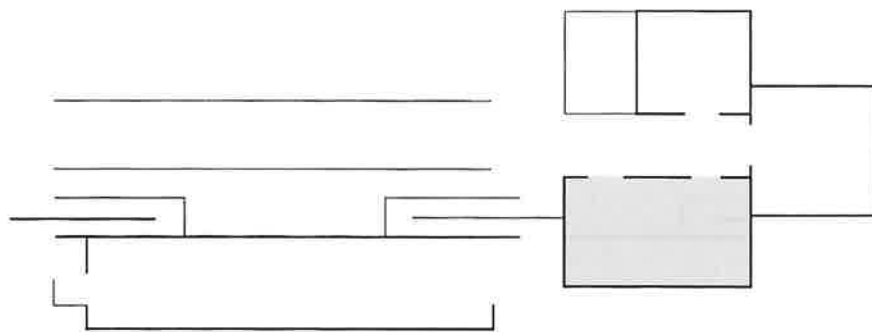
no.	作品名	作家名	制作年	材質	ID
01	奉天(右)	香月泰男	1970年	油彩/カンヴァス	O-0037
02	奉天(左)	香月泰男	1970年	油彩/カンヴァス	O-0038
03	1945	香月泰男	1959年	油彩/カンヴァス	O-0009
04	業火	香月泰男	1970年	油彩/カンヴァス	O-0036
05	北へ西へ	香月泰男	1959年	油彩/カンヴァス	O-0010
06	運ぶ人	香月泰男	1960年	油彩/カンヴァス	O-0012
07	神農	香月泰男	1964年	油彩/カンヴァス	O-0145
08	埋葬	香月泰男	1948年	油彩/カンヴァス	O-0162
09	海〈ペーチカ〉冬	香月泰男	1966年	油彩・紙/カンヴァス	O-0028

#### シベリア・シリーズⅢ 平成31年2月14日(火)～5月6日(月)

突然訪れた「ダモイ(帰国)」の知らせ。シベリアから日本へ向かう香月泰男の足あとをたどるように紹介。

no.	作品名	作家名	制作年	材質	ID
01	荊	香月泰男	1965年	油彩/カンヴァス	O-0023
02	囚	香月泰男	1965年	油彩/カンヴァス	O-0022
03	星〈有刺鉄線〉夏	香月泰男	1966年	油彩/カンヴァス	O-0026
04	凍河〈エニセイ〉	香月泰男	1966年	油彩/カンヴァス	O-0027
05	ダモイ	香月泰男	1959年	油彩/カンヴァス	O-0168
06	崖〈ナホトカ〉	香月泰男	1974年	油彩/カンヴァス	O-0193
07	絵具箱	香月泰男	1972年	油彩/カンヴァス	O-0046
08	復具〈タラップ〉	香月泰男	1966年	油彩/カンヴァス	O-0029
09	私〈マホルカ〉	香月泰男	1966年	油彩/カンヴァス	O-0025

平成30年度  
展示室C



屏風絵名品展Ⅰ 4月20日(金)～5月20日(日)

県立美術館所蔵の屏風絵の中から、山水・人物・花鳥の画題それぞれの代表的な優品を一点ずつ選んで紹介。

no.	作品名	作家名	制作年	材質	ID
01	山水図屏風	渡辺了慶	江戸時代17世紀	紙本墨画淡彩	J-0087
02	耕作図屏風	雲谷等與	江戸時代17世紀	紙本墨画淡彩	J-0301
03	四季花鳥図屏風	狩野松栄	室町時代16世紀	紙本着色	J-0074

屏風絵名品展Ⅱ 5月22日(木)～6月24日(日)

江戸時代を通じて毛利家の御用絵師をつとめた雲谷派の作品の中から、優美華麗な花鳥を描いた屏風絵の優品を三点選んで紹介。

no.	作品名	作家名	制作年	材質	ID
01	芦鶴図屏風	雲谷等益	1641年	紙本金地着色	Z-0155
02	群鶴図屏風	雲谷等與	江戸時代17世紀	紙本金地着色	J-0132
03	花鳥図屏風	雲谷等鶴	江戸時代18世紀	紙本金地着色	J-0109

近世防長画人伝 9月7日(金)～10月21日(日)

佐々木縮往(1648-1733)、朝倉南陵(1757-1844)、小田海僊(1785-1862)といった、江戸時代の山口の画家たちの作品を紹介。

no.	作品名	作家名	制作年	材質	ID
01	塞外射獵図	佐々木縮往	1729年	紙本着色	J-0083
02	孔雀図	朝倉南陵	1828年	絹本着色	J-0079
03	四季花鳥図	朝倉南陵	1828年	絹本着色	J-0191
04	雪中松鳩・寒中竹雀図	小田海僊	1824年	絹本着色	J-0099
05	東王父像	小田海僊	1830年	絹本着色	J-0319
06	加官進禄図	小田海僊	1848年	絹本着色	J-0284
07	夏山瀑布図	小田海僊	1841年	紙本墨画淡彩	J-0211
08	浅絳山水	矢野筈山	1829年	紙本墨画淡彩	J-0320
09	山水図	安田瓊州・林百非	江戸時代19世紀	紙本墨画	J-0321
10	山水図	林百非	1850年	紙本墨画	J-0283

修理完成記念 雪舟「山水図巻」の謎 11月1日(木)～12月9日(日)

2年間を要した修理を終えた、重要文化財「山水図巻」を、関連作品とともに公開。修理によって判明した事実などから、この名作に秘められた謎を紹介。

no.	作品名	作家名	制作年	材質	所蔵
01	山水図巻	雪舟等楊	室町時代15世紀	紙本墨画	山口県立美術館
02	木下家山水図復元複製	原本雪舟		インクジェット・プリント	山口県立美術館
03	細川家山水図復元複製	原本雪舟		インクジェット・プリント	山口県立美術館
04	山水図	不詳	江戸時代17世紀	紙本墨画	東京・永青文庫
05	山水図	伝高然暉	元時代	絹本墨画	個人蔵
06	梅竹双鳩図	木下俊長	江戸時代初期	紙本墨画	個人蔵
07	山水図巻	雲谷等璠		紙本墨画	個人蔵(山口県立美術館寄託)
08	山水図屏風(右隻)	雲谷等益	江戸時代17世紀	紙本墨画淡彩	山口県立美術館



## コレクション展特別展示 雲谷等顔を読み解く 平成31年2月14日(木)～3月31日(日)

萩藩お抱え絵師・雲谷派の祖で、雪舟流の後継者にして桃山画壇の巨匠・雲谷等顔(1547～1618)。等顔に関する、山口県文書館所蔵の全国的にも珍しい貴重な史料と、山口県立美術館所蔵作品のうち、平成30年秋に開催した「没後400年 雲谷等顔」展に未出陳の史料と絵画作品によって、等顔と弟子たちの実像を紹介。

no.	作品名	作家名	制作年	材質	所蔵
01	群馬図屏風	雲谷等顔	17世紀初頭	紙本墨画淡彩	山口県立美術館
02	慶長元和頃物品受渡受取控 一		17世紀初頭	紙本墨書	山口県文書館
03	請取申唐紙之事(慶長元和頃物品受渡受取控 十八)	雲谷等顔	慶長17年(1612)	紙本墨書	山口県文書館
04	請取申山代太廣帝之事(元和三年分紙請取)	三谷等宿	元和3年(1617)	紙本墨書	山口県文書館
05	芦鶴図屏風(左隻)	雲谷等益	寛永18年(1641)	紙本着色	個人蔵
06	鷹図	三谷等宿	16～17世紀	紙本着色	山口県立美術館
07	鷹図	三谷等宿	16～17世紀	紙本着色	山口県立美術館
08	請取申緑青之事(慶長元和頃物品受渡受取控 三)	雲谷等益 三谷等宿	慶長16年(1611)	紙本墨書	山口県文書館
09	奥御蔵ニ有物本帳写		江戸時代後期 原本:17世紀初頭	紙本墨書	山口県文書館
10	慶長末年元和三年分限帳		江戸時代後期 原本:17世紀初頭	紙本墨書	山口県文書館
11	永田秘録 百四十六 百四十七	永田瀬兵衛	18世紀	紙本墨書	個人蔵
12	折箱蓋絵描きの事	桜井藤右衛門	慶長17年(1612)	紙本墨書	山口県文書館



# 事業

## II. 教育普及事業

## (1) ミュージアム・タウン・ヤマグチ

平成29年(2017)、スポーツ文化振興課および県教育委員会社会教育・文化財課との共同事業として、山口市および地元商店街とともに、新規事業「ミュージアム・タウン・ヤマグチ」を立ち上げた。

本事業は、平成19年(2007)に始まったHEART(主催：山口県立美術館、山口市商店街連合会、山口商工会議所、山口市、山口県総合芸術文化祭実行委員会)を継承しつつ拡大したもので、地域と一体となって、美術館や隣接する県文教施設(博物館、図書館、文書館、埋蔵文化財センター)を、従来の社会教育・文化施設という役割にくわえて、観光(地域の文化や歴史を知りたいという観光ニーズを充足させる)施設としての機能を併せ持つ施設群へと再創造し、県庁前パークロードから山口市中心商店街にかけての文教・商店街エリアを、〈山口〉を発信する観光・文化・教育拠点とすることを目的とした。

実施主体は、文化振興課、社会教育・文化財課、山口県立山口博物館、山口県立美術館、山口県立山口図書館、山口県文書館、山口県埋蔵文化財センター、山口市、公益財団法人山口きらめき財団、山口商工会議所、山口市商店街連合会、サントリーパブリシティサービスグループ(美術館指定管理者)。

事業全体は3部構成となっており、第一部会は芸術と街をつなぐことを目的とする「HEART」、第二部会は雪舟を軸とした事業展開をする「雪舟タウン山口」、第三部会は山口の歴史・文化資源に焦点をあてる「お宝タウン山口」とし、それぞれが様々な事業を展開した。

### ①HEART部会

平成29(2017)、30(2018)年度とも、従来通り、山口県立美術館から山口市中心商店街にかけて事業展開。詳細は別途(76頁)

### ②雪舟タウン山口部会

平成29(2017)年度

- ・「雪舟筆 《国宝 四季山水図巻(山水長巻)》(毛利博物館主催「国宝」展の主要出品作品)高精細映像展示」を実施。
- \*関連事業1 山口商工会議所主催事業 (会場：山口市中市コミュニティホール)
  - ・第8回水墨画模写競技大会 11月5日(日)
  - ・第17回「あなたも雪舟」絵手紙展展示(応募全作品)  
10月20日(金)～29日(日)  
[10月31日(火)から12月10日(日)まで、入賞作品のみ美術館エントランスホールにて展示]
- \*関連事業2 毛利博物館主催事業(会場：毛利博物館)
  - ・特別展「国宝」 11月1日(水)～12月3日(日)  
(山口県立美術館との共通セット券を販売)

平成30(2018)年度

- ・「修理完成記念 雪舟《山水図巻》の謎」展を開催。詳細は別途(70頁)。
- ・「霜月は雪舟」と題して、関連施設との連携割引制度を制定し、共通チラシを制作。共同で広報し、〈11月(霜月)の山口=雪舟シーズン〉というイメージづくりを実施。
- \*〈霜月は雪舟〉関連施設
  - ・毛利博物館
    - 特別展「国宝」 10月27日(土)～12月2日(日)
  - ・菊屋家住宅保存会
    - 特別展「雪舟筆《破墨山水図》特別展示」  
10月27日(土)～12月20日(木)
  - ・常栄寺 雪舟庭
- \*その他関連事業 山口商工会議所主催事業 (会場：山口県立美術館エントランスホール)
  - ・第18回「あなたも雪舟」絵手紙展展示(応募全作品)  
11月1日(木)～12月9日(日)



霜月は雪舟チラシ.pdf

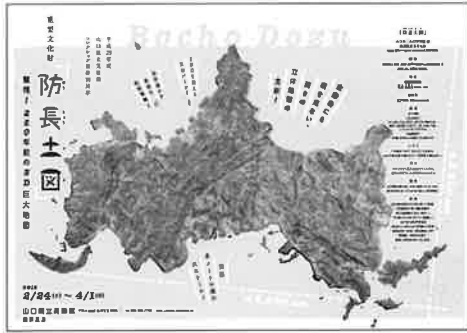
③お宝タウン山口部会

平成29(2017)年度は、コレクション展特別展示「重要文化財 防長土匁」を開催。作品目録は別途(64頁)。

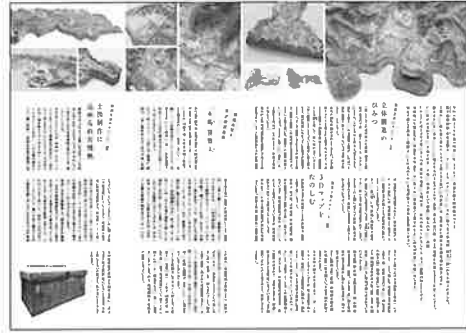
平成30(2018)年度は、特別展「明治150年記念特別展 激動の幕末長州藩主 毛利敬親」展を開催。詳細は別途(36～42頁)。



パンフレット(表)



パンフレット(表面全開)



パンフレット(中面全開)

## (2) HEART

「ものづくりとコミュニケーション」をキーコンセプトとし、美術館が地域の芸術家や人々と一緒になって街の歴史や日常の営みと関わりながら街づくりを行うことを目的に実施。山口県美術展覧会を軸として、アートマーケットやワークショップなど美術館(芸術)とまち(日常生活)をつなぐさまざまなアートプロジェクトを展開する。

### 第11回山口県総合芸術文化祭 HEART2017

主催：ミュージアム・タウン・ヤマグチ実行委員会 HEART2017 (山口県/山口県立美術館/山口市/山口商工会議所/山口市商店街連合会/山口県立美術館指定管理者SPSグループ/公益財団法人山口きらめき財団)

会期：平成27年9月26日(土)～10月1日(日) 15日間

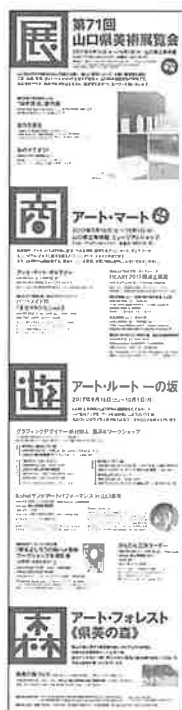
会場：山口県立美術館・一の坂川エリア・山口市中心商店街



ポスター



チラシ表



チラシ裏

#### 1：第71回山口県美術展覧会 (主催：山口県)

- (1) 開催期間 9月26日(土)～10月1日(日) 15日間
- (2) 総入場者数 3,232名
- (3) ワークショップ  
「自作を語る」入選・入賞者による作品解説 11回実施  
「私のイチオシ」来館者イチオシ作品の投票コメントを館内に掲示
- (4) 特別展示 昨年度大賞受賞者(保手濱 拓)による新作展

#### 2：アート・マーケット

山口県立美術展覧会出身作家を紹介するミニ・ギャラリーとして、作家有志による小作品の展示・販売を実施。美術館をアートづくしのマーケット(市場)に変身させる部門。

- (1) アート・マーケット・ギャラリー  
【会 期】9月26日(土)～10月1日(日)  
【会 場】山口県立美術館ミュージアムショップ (入場無料)  
【内 容】第50～71回山口県美術展覧会において優秀賞以上を受賞した作家のうち、希望者の作品を紹介、販売するほか、ミュージアム・グッズ、美術図書を販売。山口市中心商店街でも、関連イベントを開催。
- (2) HEART関連企画  
・ギャラリーナカノ HEART2017関連企画展 (全3回)  
【会 場】ギャラリーナカノ  
【内 容】長年に渡って県美展を見続けてきたギャラリーナカノの中野聡氏によるHEART関連企画。山口県美術展

覧会ゆかりの作家を中心に紹介。

- ①県美界限展vol.1 手嶋大輔 × 保手濱 拓 2人展  
【会 期】9月16日(土)～9月24日(日) 11:00～19:00
- ②県美界限展vol.2 美術五傑  
【会 期】9月29日(金)～10月8日(日) 11:00～19:00  
【出品作家】臼杵万理実、白藤さえ子、末永史尚、平井 禎、山口 功
- ③講演会 HEART2017関連企画 末永史尚 美術研修会  
【日 時】9月30日(土) 18:00～20:00  
【会 場】mirai365 山口市米屋町2-7(米屋町商店街)  
【講 師】末永史尚
- (3) まちなかアートイベント ハンドメイド市「まちマルシェ」 vol.2  
【日 時】9月23日(土・祝)・24日(日) 10:00～15:00  
【会 場】マルシェ中市(山口市中心商店街)  
【来 場 者】約400名  
【内 容】県内各地で活躍する作家によるアートフリーマーケットを開催。

### 3: アート・ルートの坂

- (1) Kohei サンドアートパフォーマンス in 山口県美  
砂で絵を描きながら、次々と物語を展開させるサンドアートパフォーマンスの実演ほか、参加者も一緒に体験できるワークショップを開催。  
【日 時】9月23日(土・祝)・24日(日)両日とも13:00～(2時間半程度)  
【会 場】山口県立美術館講座室 (参加無料)  
【対 象】幼児～小学生  
【出 演】Kohei(サンドアーティスト)  
【参加人員】参加者 20組(72名)/23日  
25組(73名)/24日
- (2) グラフィックデザイナー新村則人 展示&ワークショップ  
周防大島町生まれのグラフィックデザイナー新村則人氏が手がけた資生堂、無印良品、キャンプ場など、ポスターの魅力や楽しみ方を展示とイベントを通して紹介。  
〈展 示〉 新村則人 環境ポスター展  
【会 期】9月13日(水)～10月1日(日) ※休館日:9月25日(月)  
【会 場】山口県立美術館エントランスホール (参加無料)  
〈ワークショップ〉 自分のマークをつくろう  
自分のことを伝えるための自分のマークをつくるワークショップを企画。  
【日 時】9月17日(日) 13:00～16:00 ※台風接近により、事前に中止  
【会 場】山口県立美術館講座室 (参加無料)  
【出 演】新村則人  
【参加人員】20名(要申込、先着順)  
【対 象】小学校高学年から中学生  
〈関連企画〉 新村則人デザイン展  
【日 時】9月13日(水)～24日(日) 9:00～18:00 ※休館日:9月19日(火)  
【会 場】クリエイティブ・スペース・赤れんが 全館 (参加無料)  
〈関連企画〉 新村則人ギャラリートーク  
【日 時】9月16日(土) 15:00～16:00  
【会 場】クリエイティブ・スペース・赤れんが (参加無料)  
新村則人トークショー「食とデザイン」  
【日 時】9月23日(土・祝) 14:00～15:00  
【会 場】山口県立山口図書館レクチャールーム  
【ゲ ス ト】安倍昭恵  
【参加人員】167名

(3) 県美展アーティスト交流企画

「岡本よしろうの顔ハメ看板ワークショップ&撮影会(年賀状にも使えるよ!)」

顔ハメ看板を出展しているアーティストによるワークショップ。スペシャルゲストとして、写真家による撮影会も実施。

【日 時】9月18日(月・祝) 10:00~2時間半程度

【会 場】山口県立美術館講座室 (参加無料)

【対 象】高校生以上

【参加人員】29名

(4) かんたん工作コーナー

HEARTロゴ入りのオリジナル缶バッジづくり、ぬりえ、回転のぞき絵「ゾートロープ」づくり、折り紙でハートづくりなど、小学生以下を主な対象とした、ものづくりの楽しさを親子で楽しめる工作コーナーを設置。

【日 時】9月16日(土)~10月1日(月・祝) 10:00~16:00

【会 場】山口県立美術館ロビー (参加無料)

【参加人員】228名

#### 4: アート・フォレスト県美の森

県美の森づくり

【日 時】10月9日(日) 8:00~9:30

【会 場】山口県立美術館中庭《県美の森》 参加無料

【主 催】美術館に彩り豊かな森をつくる実行委員会

【参加人員】60名

#### 第12回山口県総合芸術文化祭 HEART2018

主催：ミュージアム・タウン・ヤマグチ実行委員会HEART2018

山口県/山口県立美術館/山口市/山口商工会議所/山口市商店街連合

山口県立美術館指定管理者SPSグループ/公益財団法人山口きらめき財団

会期：平成31年2月14日(木)~3月3日(日) 16日間

会場：山口県立美術館・一の坂川エリア



ポスター



チラシ表



チラシ裏



## 1：第72回山口県美術展覧会（主催：山口県）

- (1) 開催期間 2月14日(木)～3月3日(日) 16日間
- (2) 総入場者数 4,508名
- (3) ワークショップ  
「自作を語る」入選・入賞者による作品解説 12回実施  
「私のイチオシ」来館者イチオシ作品の投票コメントを館内に掲示
- (4) 特別展示 昨年度大賞受賞者(山根秀信)による新作展

## 2：アート・マート

山口県立美術展覧会出身作家を紹介するミニ・ギャラリー、ミュージアム・グッズや美術図書の店を開設し、美術館をアートづくりのマート(市場)に変身させる部門。

- (1) アート・マート・ギャラリー  
【会 期】2月14日(木)～3月3日(日) 16日間  
【会 場】山口県立美術館ミュージアムショップ (入場無料)  
【内 容】第50～72回山口県美術展覧会において大賞・優秀賞を受賞した作家のうち、希望者の陶芸、ドローイング、写真など254点を紹介、販売するほか、ミュージアム・グッズ、美術図書を販売。山口市中心商店街でも関連イベントを開催。
- (2) HEART関連企画  
・ギャラリーナカノ HEART2018関連企画展(全2回)  
長年に渡って県美展を見続けてきたギャラリーナカノの中野聡氏によるHEART関連企画。山口県美術展覧会ゆかりの作家を中心に紹介。  
【会 場】ギャラリーナカノ(山口市中央1-5-14)
  - ① ロベルト・ピピリ展 チンギアーリ・エ・コ  
【日 時】2月14日(木)～2月17日(日) 11:00～19:00  
【内 容】2016年より山口市在住のイタリア人画家ロベルト・ピピリが彩る世界を紹介
  - ② ストレンジミックス 白藤さえ子、末永史尚、西澤佑、平井楨  
【日 時】2月22日(金)～3月3日(日) 11:00～19:00 ※休廊日2月27日(水)  
【内 容】山口にゆかりのある美術家4名の作品を展示。

## 3：アート・ルートの坂

山口県立美術館を核として、ものづくりのワクワク感を味わえるワークショップほか、かんたんな工作を体験できる工作コーナーを設置。子どもから大人まで、アートをより身近に感じてもらえるような企画を実施。

- (1) 末永史尚 展示&ワークショップ「見慣れたものに似た作品をつくり、展示してみる」  
【日 時】2月23日(土) 13:00～16:30  
【会 場】山口県立美術館エントランスギャラリー(参加無料)  
【対 象】高校生以上  
【参加人員】13人(定員 14人)  
【内 容】山口県生まれの気鋭のアーティスト末永史尚氏による作品展示、ワークショップを開催
- (2) まるばやしさわこ ワークショップ等  
NHK Eテレやベネッセ こどもちゃれんじほけっと等において工作あそびの監修やアイデアプランナー、造形スタッフとして活躍している、まるばやしさわこ氏によるワークショップ等を開催  
(ワークショップ) へんしん工作ショー  
【日 時】2月23日(土) 13:30～15:00  
【会 場】山口県立美術館講座室 (参加無料)  
【参加人員】106人(定員 親子40組80名)  
(ワークショップ) へんしん工作 ワークショップ  
【日 時】2月24日(日) 10:30～12:00、13:30～15:00  
【会 場】山口県立美術館講座室 (参加無料)  
【対 象】未就学児から小学校低学年  
【参加人員】107人(定員 各回親子20組40名)
- (3) かんたん工作コーナー  
HEARTオリジナル缶バッジづくり、手作りキャンドルコーナーなど、ものづくりの楽しさを親子で楽しめる工作コ

コーナーを設置。

【日 時】 2月14日(木)～3月3日(日) 10:00～16:00

【会 場】 山口県立美術館エントランス (参加無料)

【対 象】 主に小学生以下

【参加人員】 396名

(4) 絵本交換会

自宅で読まなくなった絵本を美術館に持参し、次に手に取る人に向けた思い出やメッセージを書き添えて、想いも一緒に読みつなぐイベントを開催。

【日 時】 2月14日(木)～3月3日(日) 10:00～16:00

【会 場】 山口県立美術館エントランス (参加無料)

【参加人員】 参加者 62名

#### 4: アート・フォレスト県美の森

県美の森づくり

亀山公園山頂から美術館中庭にかけて広がる斜面に、四季を彩る植樹を行い12年目。地元の人たちと一緒に育んできた《県美の森》にて、今年も県美の森づくりを実施。

【日 時】 10月14日(日) 8:00～9:30

【会 場】 山口県立美術館中庭《県美の森》 参加無料

【主 催】 美術館に彩り豊かな森をつくる実行委員会

【参加人員】 53名

### (3) 学校連携

児童生徒、教員が芸術文化にふれあい、ともに学ぶ場としての美術館の普及のため、学校との連携事業を実施。

#### 【学校見学】

学校単位での来館に対し、解説、一般の来館者との調整などを行う。

平成29年度

累計：児童生徒・教員 のべ2,429名

平成30年度

累計：児童生徒・教員 のべ1,311名

#### 【教員との共同授業】

多彩な授業を目指す学校や、学校単位での来館が困難な遠隔地の学校へ学芸員を派遣し、担当教員とともに共同で授業を行う。

平成29年度

- 日 付 平成29年10月19日(木)  
対 象 慶進中学校3年生(64名)  
担 当 荏開津通彦  
内 容 郷土の画家について
- 日 付 平成29年11月6日(月)  
対 象 防府市立右田中学校1～3年生(404名)  
担 当 荏開津通彦  
内 容 雪舟と水墨画
- 日 付 平成30年3月13日(火)  
対 象 山陽小野田市立厚狭中学校2年生(117名)  
担 当 福田善子  
内 容 奈良・京都の文化的魅力に触れる
- 日 付 平成30年3月14日(水)  
対 象 山陽小野田市立厚陽中学校2年生(14名)  
担 当 荏開津通彦  
内 容 古都の文化的魅力(日本美術)にふれる鑑賞学習

平成30年度

- 日 付 平成30年4月26日(木)  
対 象 周南市立鼓南中学校2、3年生(4名)  
担 当 荏開津通彦  
内 容 奈良と京都
- 日 付 平成30年4月27日(金)  
対 象 長門市立深川中学校3年生(90名)  
担 当 荏開津通彦  
内 容 奈良と京都

#### 【職場体験学習】

平成29年度

- 日 付 平成29年7月7日(金)  
対 象 山口市立宮野中学校  
担 当 荏開津通彦、SPS  
参加者 2名
- 日 付 平成29年8月15日(火)、16日(水)  
対 象 山口県立防府西高等学校  
担 当 荏開津通彦、SPS  
参加者 4名

- 日付 平成29年8月16日(水)、17日(木)  
対象 山口県立山口農業高等学校  
担当 荏開津通彦、SPS  
参加者 1名
- 日付 平成29年9月21日(木)、22日(金)  
対象 山口市立鴻南中学校  
担当 荏開津通彦、SPS  
参加者 4名

平成30年度

- 日付 平成30年5月8日(火)～10日(木)  
対象 山口市立宮野中学校  
担当 荏開津通彦、SPS  
参加者 3名
- 日付 平成30年8月15日(水)、16日(木)  
対象 山口県立防府西高等学校  
担当 荏開津通彦、SPS  
参加者 3名
- 日付 平成30年9月20日(木)、21日(金)  
対象 山口市立鴻南中学校  
担当 荏開津通彦、SPS  
参加者 2名

【研修等受け入れ】

平成29年度

- 日付 平成29年8月23日(水)～25日(金)  
対象 山口県立萩高等学校  
担当 荏開津通彦、SPS  
参加者 1名
- 日付 平成29年8月24日(木)  
対象 山口県立山口中央高等学校  
担当 荏開津通彦、SPS  
参加者 1名

平成30年度

- 日付 平成30年8月7日(火)～9日(木)  
対象 周南市立富田東小学校  
担当 荏開津通彦、SPS  
参加者 1名

【教材・資料活用】

平成29年度

- 日付 平成29年9月11日(月)～24日(火)  
対象 柳井市立柳井中学校  
貸出 松崎天神縁起絵巻複製3巻
- 日付 平成29年11月17日(金)～12月5日(火)  
対象 山口大学教育学部付属山口小学校  
貸出 雪舟筆牧牛図複製2幅

平成30年度

- 日付 平成30年11月9日(金)～20日(火)  
対象 山口大学教育学部付属山口小学校  
貸出 松崎天神縁起絵巻複製3巻
- 日付 平成31年1月8日(火)～25日(金)  
対象 慶進中学校  
貸出 日本画用鋳物見本

#### (4) 美術館ボランティア

美術館活動をサポートする組織としてボランティア制度を設ける。以下のグループに分かれて、展覧会などにあわせた企画の立案と実施を行った。

平成29年度

グループ別活動内容

##### 【教育普及班】

こどものためのギャラリートーク「みんなでみよう」

平成29年 7月29日(土)「ランス美術館展」参加者2名

平成29年 8月20日(日)「ランス美術館展」参加者10名

平成29年11月11日(土)「奈良西大寺展」参加者3名

平成29年11月18日(土)「奈良西大寺展」参加者2名

平成29年11月25日(土)「奈良西大寺展」参加者2名

平成30年 3月24日(土)「デンマーク・デザイン展」参加者4名

平成30年 3月31日(土)「デンマーク・デザイン展」参加者18名

##### 【展覧会サポート班】

「ランス美術館展」

「きょうの占い 気になる人はだーれ？」(参加型展示)

肖像画5点を選び、それぞれの作品BOXを設置し、そのBOXの中に、今日の運勢が書かれてある占い用紙を入れておき、来館者に1枚ひいて楽しんでもらった。

「タンジールのユダヤ人の女」7,398枚

「ソフィー夫人(またの名を小さな王妃)の肖像」5,832枚

「ディアナに扮した女の肖像」3,672枚

「マラーの死」3,240枚

「ルイ13世」1,421枚

「県美展」

「私のイチオシ！」(参加型展示)

全展示作品を対象として、来館者が選んだイチオシ作品の理由を記入した用紙をポストに入れてもらい、随時掲示した。

投票枚数962枚

「奈良西大寺展」

「BU・TSU・ZOU」

①豆知識紙配布

仏(如来・菩薩・明王・天)について、違いなどを分かりやすくまとめた豆知識紙を配布した。

配布枚数15,600枚

②豆知識パネル展示

「髪型」「印」「持物」「台座」のテーマについて、特徴ある仏像をピックアップしてパネルにまとめ、スロープに掲示した。

「デンマーク・デザイン展」

「あなたの部屋のなかまをつくろう」(ワークショップ)

自分の部屋をより心地よい空間にするよう、端材を使って、動物や家具など、自分の部屋に置きたい仲間を作ってもらった。

平成30年3月24日(土) 13:30~15:00 参加者65名

平成30年3月25日(日) 13:30~15:00 参加者69名

平成30年度  
グループ別活動内容

【教育普及班】

- こどものためのギャラリートーク「みんなでみよう」  
平成30年 8月18日(土)「毛利敬親展」参加者2名  
平成30年12月 1日(土)「雲谷等顔展」参加者2名  
平成31年 4月13日(土)「扇の国、日本展」参加者6名  
平成31年 4月20日(土)「扇の国、日本展」参加者3名  
平成31年 4月27日(土)「扇の国、日本展」参加者2名

【展覧会サポート班】

「毛利敬親展」

- 「手づくりカメラで撮影しよう！」(ワークショップ)  
厚紙を組み立てて日光カメラをつくり、実際に美術館の中庭で風景写真を撮影した。  
8月4日(土) 13:30~15:00 参加者8名  
8月5日(日) 10:30~12:00 参加者12名

「雲谷等顔展」

- 「独自にランキング!!」(パネル展示)  
独自にテーマと回答を決めて、それに該当する作品をランキング(BEST3)形式でパネル展示した。

「県美展」

- 「私のイチオシ！」(参加型展示)  
全展示作品を対象として、来館者が選んだイチオシ作品の理由を記入した用紙をポストに入れてもらい、随時掲示した。  
投票枚数1,090枚

「扇の国、日本展」

- ①「扇パズルで遊ぼう！」(参加型展示)  
展覧会出品作品の中から扇形のパズルを4点作成して遊んでもらう。
- ②「まんが日本扇ばなし」(パネル展示)  
源氏物語、枕草子、平家物語などに出てくる扇の使われ方、扇に関する話、6点をそれぞれまんが仕立てに簡単にまとめ、スロープに掲示した。

## (5) 県立美術館メンバーズクラブ

山口県立美術館および、山口県立萩美術館・浦上記念館では、山口県の県立美術館2館の展覧会等を通じて、美術に広く親しんでいただき、地域文化の向上に寄与することを目的に平成26年度より2館共通の会員組織、「県立美術館メンバーズクラブ」を設立。

1. 会 費 一般会員：2,500円、学生会員(19歳以上の学生)：2,000円、シニア会員(70歳以上)：1,600円
2. 特 典
  - ①県立美術館2館の企画展が5回まで無料、6回目以降は半額
  - ②2館の企画展オープニングセレモニーにご招待
  - ③開催中の展覧会図録を割引販売
  - ④2館の展覧会、イベント情報などを定期的に郵送
  - ⑤館内カフェでの割引特典
  - ⑥会員限定イベントの開催
3. 会員募集期間 [平成29年度] 平成29年4月 1日(土)～ 7月31日(月)  
[平成30年度] 平成30年3月20日(火)～ 7月31日(火)
4. 有効期間 [平成29年度] 平成29年4月 1日(土)～平成30年 3月31日(土)  
[平成30年度] 平成30年4月 1日(日)～平成31年 3月31日(日)
5. 入会者数 [平成29年度] 3,052名  
[平成30年度] 2,180名

## (6) キャンパスメンバーズ

県立美術館(山口県立美術館、山口県立萩美術館・浦上記念館)を有効活用し、美術に親しむ機会をより豊かにしていただくことを目的とした、高等教育機関向けの会員制度。所属する学生及び教職員は、身分証の提示で展覧会を無料で何度でも鑑賞可能。平成29年度設立。

### 1. 年会費

学生数	年会費	学生数	年会費
500人未満	40,000円	4000人未満	275,000円
1000人未満	75,000円	5000人未満	345,000円
2000人未満	150,000円	1万人未満	440,000円
3000人未満	215,000円	1万人以上	550,000円

### 2. 特典

県立美術館2館(山口県立美術館、山口県立萩美術館・浦上記念館)が開催する普通展示(コレクション展)及び企画展(山口県美術展覧会を除く特別展示)を、無料で何度でも鑑賞可能。

3. 募集期間 [平成29年度] 平成29年4月1日(土)～7月31日(月)  
[平成30年度] 平成30年4月1日(日)～7月31日(火)
4. 有効期間 [平成29年度] 平成29年4月1日(土)～平成30年3月31日(土)  
[平成30年度] 平成30年4月1日(日)～平成31年3月31日(日)
5. 入会校数 [平成29年度] 11法人18校  
[平成30年度] 9法人18校

## (7) 博物館実習

平成29年度

### ■実習生学校別内訳(6大学13名)

1	京都女子大学(文学部)	1名
2	山口県立大学(国際文化学部)	6名
3	山口大学(人文学部)	3名
4	関西学院大学(神学部)	1名
5	八洲学園大学(生涯学習学部)	1名
6	久留米大学(文学部)	1名

### ■実習内容

8月30日(水)	08:40~09:00	オリエンテーション
	09:00~10:30	【講義】山口県立美術館、教育普及(県美展、HEART)について
	10:40~12:10	館内見学
	13:00~14:00	【講義】美術館の指定管理業務について
	14:15~16:10	【講義】展覧会の企画(コレクション展・企画展)について
8月31日(木)	09:00~10:20	【講義】美術品の保存修復について
	10:30~12:00	作品の取り扱い(実習)
	13:00~13:20	県美展搬入についての説明
9月1日(金)	13:20~17:10	搬入準備
	08:50~12:10	実際の作品の取り扱い(県美展搬入作業)
	13:00~16:10	実際の作品の取り扱い(県美展搬入作業)
9月2日(土)	08:50~12:10	実際の作品の取り扱い(県美展搬入作業)
	13:00~16:10	実際の作品の取り扱い(県美展搬入作業)
9月3日(日)	08:50~12:10	実際の作品の取り扱い(県美展搬入作業)
	13:00~16:10	実際の作品の取り扱い(県美展搬入作業)
	16:10~16:20	県美展審査会についての説明
9月5日(火)	08:45~12:10	実際の作品の取り扱い(県美展審査会作業)
	13:00~17:10	実際の作品の取り扱い(県美展審査会作業)
9月6日(水)	08:45~12:10	実際の作品の取り扱い(県美展審査会見学)
	13:00~15:30	実際の作品の取り扱い(県美展展示見学・補助)
	15:30~16:10	総括

平成30年度

### ■実習生学校別内訳(4大学11名)

1	山口県立大学(国際文化学部)	7名
2	奈良女子大学(文学部)	1名
3	成安造形大学(芸術学部)	1名
4	山口大学(人文学部)	2名

### ■実習内容

1月16日(水)	08:40~09:00	オリエンテーション
	09:00~10:30	【講義】山口県立美術館、教育普及(県美展、HEART)について
	10:40~12:10	館内見学
	13:00~14:00	【講義】美術館の指定管理業務について
	14:15~16:10	【講義】展覧会の企画(コレクション展・企画展)について
1月17日(木)	09:00~10:20	【講義】美術品の保存修復について
	10:30~12:00	作品の取り扱い(実習)
	13:00~13:20	県美展搬入についての説明
1月18日(金)	13:20~17:10	搬入準備
	08:50~12:10	実際の作品の取り扱い(県美展搬入作業)
	13:00~16:10	実際の作品の取り扱い(県美展搬入作業)
1月19日(土)	08:50~12:10	実際の作品の取り扱い(県美展搬入作業)
	13:00~16:10	実際の作品の取り扱い(県美展搬入作業)



1月20日(日)	08:50~12:10	実際の作品の取り扱い(県美展搬入作業)
	13:00~16:10	実際の作品の取り扱い(県美展搬入作業)
	16:10~16:20	県美展審査会についての説明
1月22日(火)	08:45~12:10	実際の作品の取り扱い(県美展審査会作業)
	13:00~17:10	実際の作品の取り扱い(県美展審査会作業)
1月23日(水)	08:45~12:10	実際の作品の取り扱い(県美展審査会見学)
	13:00~15:30	実際の作品の取り扱い(県美展展示見学・補助)
	15:30~16:10	総括

## (8) その他の事業

### 1. 美術館ニュース「天花」

「天花」のタイトルは、大内時代、雪舟が山口市天花(てんげ)に雲谷庵をいとなんだという故事にちなんで命名されたもの。第1-60号まではB5版、61-79号まではA4版であったが、第80号から現行のA5版となって、年間スケジュール、展覧会や各種活動の紹介、所蔵品紹介を行っている。

#### 第127号 (平成29年3月)

コレクション展

特別展

- ・スタジオジブリ・レイアウト展
- ・ランス美術館展
- ・奈良 西大寺展
- ・デンマーク・デザイン

館内インフォメーション

年間スケジュール



#### 第128号 (平成29年10月)

コレクション展

- ・県美新入生歓迎会

コレクション展特別展示

- ・重要文化財「防長土図」驚愕！250年前の3D巨大地図
- ・禅寺の肖像画

特別展

- ・創建1250年記念  
奈良 西大寺展  
- 叡尊と一門の名宝 -
  - ・日本・デンマーク外交  
関係樹立150周年記念  
デンマーク・デザイン  
展 ヒュゲのかたち
  - ・雪舟発見！展
- 年間スケジュール



#### 第129号 (平成30年3月)

コレクション展

- ・修理完成記念 雪舟《山水図巻》の謎  
特別展

・浦沢直樹展

描いて描いて描きまくる

- 山口の巻 -

- ・明治150年記念特別展  
激動の幕末長州藩主  
毛利敬親

- ・驚異の超絶技巧！  
明治工芸から現代ア  
ートへ

- ・没後400年 雲谷等顔  
・扇の国、日本

館内インフォメーション

年間スケジュール



#### 第130号 (平成30年9月)

特別展

- ・没後400年 雲谷等顔展
- ・驚異の超絶技巧！  
明治工芸から現代アートへ
- ・扇の国、日本

HEART

第72回山口県美術展覧会

館内インフォメーション

- ・キャンパスメンバーズ

年間スケジュール



## 2. 指定管理者自主企画事業

平成29年度

### ■山口県交響楽団弦楽四重奏“ジュール・ド・フルート山口”によるロビーコンサート

こどもの日スペシャルコンサート 美術館deジブリ♪

日 時：5月5日(金・祝) 18:00~18:30

会 場：山口県立美術館カフェスペース

料 金：無料

内 容：特別展の夜間開館に合わせ、山口交響楽団の団員を招いて行われたコンサート。

参加者：196名



こどもの日スペシャルコンサート

### ■かぞくの時間 in 山口県美

日 付：8月20日(日)

会 場：山口県立美術館エントランスロビー

料 金：無料

内 容：・ボランティアによるこどものためのギャラリートーク「みんなでみよう」  
・記念につくろう！缶バッジ工作  
・絵本交換会

参加者：67名

### ■メンバーズクラブ会員限定イベント「2館を巡る美術鑑賞会」

日 付：8月22日(火)

会 場：山口県立美術館／山口県立萩美術館・浦上記念館

料 金：無料

内 容：萩市と山口市の往來に不便を感じている高齢世代の方などを対象に、両館の特別展をバス送迎付きで鑑賞するイベント。両館で特別ギャラリートークを開催。

〈開催中の企画展〉山口県立美術館：ランス美術館展 華麗なるフランス絵画

萩美術館・浦上記念館：愛のヴィクトリアン・ジュエリー 華麗なる英国のライフスタイル

参加者：25名

### ■メンバーズクラブ会員限定イベント「シンフォニア岩国公演鑑賞会」

日 付：10月7日(土)

会 場：シンフォニア岩国

料 金：無料(チケット料金のみ徴収)

内 容：メンバーズクラブ会員限定イベントとして、シンフォニア岩国主催公演『ウィーン室内管弦楽団』バス送迎付き鑑賞会を開催。

参加者：19組31名

### ■秋のミュージアムコンサート

日 時：11月5日(日) 11:00~11:45

会 場：山口県立美術館エントランスロビー

料 金：無料

内 容：シンフォニア岩国、山口県立萩美術館・浦上記念館との3館連携イベント。シンフォニア岩国のアーティストバンクから出演者を手配し、2館リレー方式で、午後に萩でも開催。オーボエとピアノによるコンサート。

参加数：157名

### ■いい夫婦の日イベント

期 間：11月22日(水)~23日(木・祝)

内 容：「いい夫婦の日」にちなんでご夫婦で来館された展覧会入場者のお客様に、記念品をプレゼント。萩美術館・浦上記念館と同時開催。

参加者：100組 200名

### ■お正月開館イベント

期 間：1月2日(火)~3日(水)

内 容：・伝統遊び／工作コーナー

・美術館で運だめし！

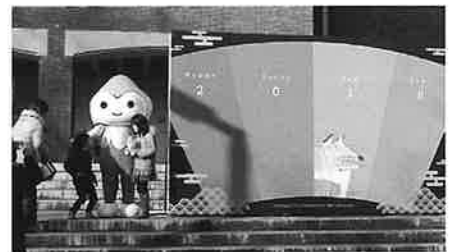
・ちよると記念撮影

・2018アート年賀状(展示期間1/2~1/28) 応募数136点

### ■絵本交換会×学美展

期 間：1月23日(火)~28日(日)

内 容：子供が大きくなって不要になった絵本を新しいものと交換していく絵本交換会。山口県学校美術展覧会の



ちよると写真撮影会

開催に合わせて実施。  
参加者：64名(保護者32名、子供32名)

#### 平成30年度

##### ■GW夜間特別開館イベント ロビーコンサート

期 間：5月4日(金・祝)～5月5日(土・祝)  
会 場：山口県立美術館エントランスホール  
料 金：無料  
内 容：20時までの開館延長に合わせて、家族で楽しめるロビーコンサートを2日にわたって実施。初日はフルートとヴァイオリンのデュオ(5/4)、2日目は県内でも珍しいアイリッシュハーブ(5/5)の演奏を行った。  
参加者：155名

##### ■ヴァイオリンとピアノによるジョイントコンサート

日 付：7月22日(日)  
会 場：山口県立美術館エントランスロビー  
料 金：無料  
内 容：シンフォニア岩国のアーティストバンクから演奏者を招き、ピアノとヴァイオリンによる初夏のロビーコンサートを開催。  
参加者：159名

##### ■かぞくの時間 in 山口県美 2018夏の陣

期 間：7月21日(土)～8月26日(日)  
会 場：山口県立美術館館内  
内 容：毎月第3日曜日の家族の日を中心に、家族で過ごし、絆を深めるイベントを開催。  
・工作コーナー(ふわふわロケット、オリジナルうちわ、万華鏡、絵付け風鈴&ガラス瓶、風呂敷WS、ゾートロープ、和綴じ本)  
・顔ハメ記念パネルと一緒に写真を撮ろう！  
・維新志士みくじ  
・美術館で映画を観よう！  
参加者：2,748名



顔ハメ記念パネルと一緒に写真を撮ろう!

##### ■秋のミュージアムコンサート2018

日 付：9月22日(土)  
会 場：山口県立美術館エントランスロビー  
料 金：無料  
内 容：山口県交響楽団の“山響ウィンズ”による、弦楽四重奏のロビーコンサート。クラシックからアニメソングまで幅広い世代が楽しめるプログラムを演奏。  
参加者：154名

##### ■メンバーズクラブ会員限定「2館を巡る美術鑑賞会」

日 付：10月7日(日)  
会 場：山口県立美術館／山口県立萩美術館・浦上記念館  
料 金：無料  
内 容：萩市と山口市の往来に不便を感じている高齢世代の方などを対象に、両館の特別展をバス送迎付きで鑑賞するイベント。両館で特別ギャラリートークを開催。  
〈開催中の企画展〉  
山口県立美術館：「驚異の超絶技巧！ 明治工芸から現代アートへ」  
萩美術館・浦上記念館「彫金のわざと美 山本晃の詩想と造形」  
参加者：33名



2館を巡る美術鑑賞会

##### ■メンバーズクラブ会員限定 「シンフォニア岩国 公演鑑賞会」

日 付：10月14日(日)  
会 場：シンフォニア岩国  
料 金：無料(チケット料金のみ徴収)  
内 容：メンバーズクラブ会員限定イベントとして、シンフォニア岩国主催公演『ブルガリア国立歌劇団 オペラ「カルメン」』の、バス送迎付き鑑賞会を開催。  
参加者：23組39名

##### ■いい夫婦の日イベント

期 間：11月22日(木)～23日(金・祝)  
内 容：「いい夫婦の日」にちなんでご夫婦で来館された展覧会入場のお客様に、記念品をプレゼント  
参加者：70組

## (9) 原稿執筆・講演等

平成29年度

### 【県内外大学での講義】

- 日付 平成29年5月8日(月)  
内容 博物館実習事前授業「博物館実習(実務実習)」  
主催 山口大学  
担当 矢追愛弓
- 日付 平成29年5月10日(水)  
内容 博物館実習事前授業「博物館学内実習Ⅱ」  
主催 山口県立大学  
担当 矢追愛弓
- 日付 平成29年7月18日(火)  
内容 特別講義「[ランス美術館展 華麗なるフランス絵画]の現場から」  
主催 佐賀大学  
担当 矢追愛弓
- 日付 平成29年11月6日(月)  
内容 「雲谷派—その多彩な絵画活動」  
主催 山口県立大学 一般教養科目「山口の歴史と文化」  
担当 福田善子
- 日付 平成29年11月13日(月)  
内容 「雪舟」  
主催 山口県立大学 一般教養科目「山口の歴史と文化」  
担当 荏開津通彦
- 日付 平成29年11月26日(日)  
内容 特別展「奈良 西大寺展」  
主催 山口県立大学 桜の森アカデミー「やまぐちのアート」  
担当 福田善子
- 日付 平成29年度(後期)  
内容 「博物館経営論」  
主催 山口県立大学  
担当 斎藤郁夫

### 【講演】

- 日付 平成29年4月8日(土)  
内容 デンマーク近代絵画とスケーエン派  
主催 国立西洋美術館  
担当 萬屋健司
- 日付 平成29年4月16日(日)  
内容 サントリー美術館『絵巻マニア列伝』展記念イベント  
「現代絵巻マニアが語る 絵巻に恋するトークショー♡」  
主催 サントリー美術館  
担当 岡本麻美
- 日付 平成29年7月8日(土)  
内容 歴史講座「山口ゆかりの女性画家・兼重暗香」  
主催 大内文化探訪会(場所：山口県立図書館レクチャールーム)  
担当 岡本麻美

### 【書籍・論文等 執筆寄稿】

- 日付 平成29年6月  
内容 「没後70年 兼重暗香」展の開催を通して  
掲載 『ふるさと山口』38(山口の文化財を守る会 [山口市文化財保護課])  
担当 岡本麻美
- 日付 平成29年11月1日(水)~12月20日(水)  
寄稿 「東流西流」(奈良 西大寺展を中心としたコラム連載全8回)  
掲載 山口新聞  
担当 福田善子
- 刊行 平成30年1月  
論文 福田善子「大照院の障壁画」『重要文化財 大照院本堂及び経蔵保存修理工事報告書』  
(公益財団法人文化財建造物保存技術協会編、大照院発行)

## 平成30年度

### 【県内大学での講義】

- 日付 平成30年5月2日(水)  
内容 博物館実習事前授業「博物館学内実習Ⅱ」  
主催 山口県立大学  
担当 矢追愛弓
- 日付 平成30年5月10日(木)  
内容 博物館実習事前授業「博物館実習(実務実習)」  
主催 山口大学  
担当 矢追愛弓
- 日付 平成30年11月5日(月)  
内容 「雲谷等顔と雲谷派」  
主催 山口県立大学 一般教養科目「山口の歴史と文化」  
担当 福田善子
- 日付 平成30年11月26日(月)  
内容 「雪舟」  
主催 山口県立大学 一般教養科目「山口の歴史と文化」  
担当 荏開津通彦
- 日付 平成30年度(前期)  
内容 「博物館概論」  
主催 山口県立大学  
担当 斎藤郁夫
- 日付 平成30年度(後期)  
内容 「博物館経営論」  
主催 山口県立大学  
担当 斎藤郁夫

### 【講演】

- 日付 平成30年9月23日(日)  
内容 シンポジウム「山岳画の魅力を語る」  
主催 安曇野アートライン推進協議会  
担当 斎藤郁夫

### 【書籍・論文等 執筆寄稿】

- 刊行 平成30年11月  
論文 岡本麻美「兼重暗香研究序—その再評価に向けて」『山口地方史研究』120(山口県地方史学会)
- 刊行 平成30年11月  
論文 荏開津通彦「ある禅僧の肖像—大照院所蔵《言如円遵像》」をめぐって『美術フォーラム21』38号

# 事業

## Ⅲ. 調査研究事業

## (1) 雪舟研究会

### 平成29年度

#### ■公開講座（シンポジウム）

- 日時 平成29年12月9日(土) 14:00~15:30  
場所 山口県立美術館講座室  
題目 雪舟の倣古図と〈筆様〉  
コーディネーター 島尾新(学習院大学教授)  
パネリスト 都甲さやか(大和文華館学芸部員)  
野田麻美(静岡県立美術館主任学芸員)  
荏開津通彦(山口県立美術館普及課長)

### 平成30年度

#### ■公開講座 \*放送大学山口学習センターとの共催

- 日時 平成30年12月9日(日) 10:00~12:00  
場所 山口大学学生会館  
題目 雪舟《山水図巻》の謎  
講師 高橋範子(相国寺承天閣美術館副館長/学芸統括)  
荏開津通彦(山口県立美術館普及課長)

## (2) 調査研究等実績

### 平成29年度

- 日付 平成29年4月7日(金)  
内容 妙徳寺・毘沙門天立像、涅槃図調査  
場所 妙徳寺(山陽小野田市)  
担当 福田善子(共同調査者:末吉武史[福岡市博物館学芸員]他)
- 日付 平成29年4月17日(月)  
内容 雲谷等顔作品調査  
場所 佛通寺(広島県三原市)  
担当 福田善子
- 日付 平成29年4月21日(金)~23日(日)  
内容 雲谷等顔関連史料調査  
場所 嬉野市塩田図書館、武雄市図書館・歴史資料館(佐賀県)  
担当 福田善子(共同調査者:樋口尚樹[至誠館館長])
- 日付 平成29年4月26日(水)  
内容 吉川元長像調査  
場所 吉川史料館  
担当 荏開津通彦(共同調査者:影山純夫[神戸大学名誉教授])
- 日付 平成29年5月16日(火)  
内容 熊野神社・神像調査  
場所 熊野神社(宇部市)  
担当 福田善子(共同調査者:末吉武史[福岡市博物館学芸員]、寺島典人[大津市歴史博物館学芸員])
- 日付 平成29年5月17日(水)  
内容 妙鑑寺・聖観音立像調査(主催:山口市文化財保護課)  
場所 妙鑑寺(山口市)  
担当 福田善子(共同調査者:末吉武史[福岡市博物館学芸員]、寺島典人[大津市歴史博物館学芸員])
- 日付 平成29年5月23日(火)  
内容 雲谷等顔作品調査(第2次)  
場所 吉川史料館(岩国市)  
担当 福田善子
- 日付 平成29年5月24日(水)  
内容 兼重暗香資料調査  
場所 個人(神戸市)  
担当 岡本麻美



- 日付 平成29年5月29日(月)  
内容 雲谷等顔作品調査  
場所 常栄寺(山口市)  
担当 福田善子
- 日付 平成29年6月10日(土)～平成30年6月21日(水)  
場所 デンマーク、スウェーデン  
内容 「ハマスホイとデンマーク絵画」展(2020年度開催予定)出品交渉  
担当 萬屋健司
- 日付 平成29年6月12日(月)、13日(火)  
内容 雲谷等顔資料調査、雲澤等悦・三谷等宿作品調査  
場所 東京文化財研究所・東京国立博物館  
担当 福田善子
- 日付 平成29年7月14日(金)  
内容 雲澤等悦・三谷等哲作品調査  
場所 福岡市博物館  
担当 福田善子
- 日付 平成29年7月20日(木)  
内容 妙見菩薩図調査  
場所 興隆寺(山口市)  
担当 福田善子(共同調査者：井手誠之輔 [九州大学大学院教授]、ステファニー・ベネット [ハーバード大学院生])
- 日付 平成29年8月2日(水)  
内容 雪舟等楊筆「倣夏珪山水図」調査  
場所 個人(東京)  
担当 荏開津通彦、河野通孝(共同調査者：島尾新 [学習大学教授]、山下裕二 [明治学院大学教授])
- 日付 平成29年8月28日(月)  
内容 狩野探幽・安信・常信・益信筆「模古名画卷」調査  
場所 個人(大阪)  
担当 荏開津通彦
- 日付 平成29年8月31日(木)  
内容 狩野探幽筆「臨画帖」調査  
場所 個人(東京)  
担当 河野通孝、荏開津通彦
- 日付 平成29年11月15日(水)  
内容 「虚庵玄寂像」(日頼寺蔵)調査  
場所 下関市立歴史博物館  
担当 荏開津通彦
- 日付 平成29年11月29日(水)～平成29年12月11日(月)  
場所 デンマーク  
内容 「ハマスホイとデンマーク絵画」展(2020年度開催予定)出品交渉  
担当 萬屋健司
- 日付 平成29年12月4日(月)  
内容 土佐行広筆「涅槃図」調査  
場所 国分寺  
担当 荏開津通彦(共同調査者：井手誠之輔 [九州大学教授])
- 日付 平成30年1月18日(木)  
内容 雲谷等顔作品調査  
場所 個人(東京)  
担当 福田善子
- 日付 平成30年1月24日(水)、25日(木)  
内容 雲谷等顔関連資料調査、雲澤等悦・雲谷派作品調査  
場所 東京文化財研究所、個人(東京)  
担当 福田善子
- 日付 平成30年1月30日(火)、31日(水)  
内容 妙鑑寺・聖観音立像調査、最明寺・阿弥陀如来立像、毘沙門天立像調査(主催：山口市文化財保護課)  
場所 妙鑑寺、最明寺(山口市)

- 担当 福田善子(共同調査者：末吉武史 [福岡市博物館学芸員]、寺島典人 [大津市歴史博物館学芸員])
- 日付 平成30年3月2日(金)
- 内容 雲谷派絵馬調査
- 場所 龍蔵寺(山口市)
- 担当 福田善子
- 日付 平成30年3月8日(木)
- 内容 雲谷等顔関連絵画、史料調査
- 場所 毛利博物館、防府天満宮(防府市)
- 担当 福田善子(共同調査者：樋口尚樹 [至誠館館長])
- 日付 平成30年3月28日(水)
- 内容 雲谷等顔作品調査
- 場所 佛通寺(広島県三原市)
- 担当 福田善子
- 日付 平成29年6月～平成30年3月 全5回
- 内容 雲谷等顔関連史料調査
- 場所 山口県文書館
- 担当 福田善子(共同調査者：樋口尚樹 [至誠館館長])
- 日付 平成29年4月～平成30年3月 全7回
- 内容 雲谷等顔関連史料読合せ
- 場所 山口県立美術館
- 担当 福田善子(共同研究者：吉積久年 [元山口県文書館副館長]、樋口尚樹 [至誠館館長])

#### 平成30年度

- 日付 平成30年4月5日(木)
- 内容 雲谷等顔関連史料調査
- 場所 萩市須佐歴史民俗資料館
- 担当 福田善子(共同調査者：樋口尚樹 [至誠館館長])
- 日付 平成30年4月15日(日)、16日(月)
- 内容 雲谷等顔作品調査
- 場所 萬壽寺(大分市)
- 担当 福田善子
- 日付 平成30年4月20日(金)
- 内容 雪舟等楊、雲谷等顔、雲谷等屋作品調査
- 場所 益田市立雪舟の郷記念館
- 担当 荏開津通彦、福田善子(共同調査者：渡邊雄二 [九州産業大学教授])
- 日付 平成30年5月10日(木)
- 内容 雲谷等顔作品調査
- 場所 海潮寺(萩市)
- 担当 福田善子(共同調査者：樋口尚樹 [至誠館館長])
- 日付 平成30年5月13日(日)、14日(月)
- 内容 雲谷派作品調査、雪舟関連作品調査
- 場所 大阪市立美術館、個人(兵庫県)
- 担当 荏開津通彦、福田善子
- 日付 平成30年5月17日(木)
- 内容 雲谷等顔作品調査
- 場所 大蓋寺(萩市)
- 担当 福田善子(共同調査者：樋口尚樹 [至誠館館長])
- 日付 平成30年5月23日(水)
- 内容 雲谷等顔作品調査
- 場所 徳隣寺、個人(萩市)
- 担当 福田善子(共同調査者：樋口尚樹 [至誠館館長])
- 日付 平成30年5月29日(火)～平成30年6月16日(土)
- 場所 デンマーク、スウェーデン
- 内容 「ハマスホイとデンマーク絵画」展(2020年度開催予定)にかかる調査、研究
- 担当 萬屋健司

- 日付 平成30年6月6日(水)  
 内容 雲谷等顔史料調査  
 場所 宇部市学びの森くすのき  
 担当 福田善子(共同調査者：樋口尚樹 [至誠館館長])
- 日付 平成30年6月12日(火)  
 内容 雲谷派作品調査  
 場所 山口市歴史民俗資料館  
 担当 福田善子
- 日付 平成30年6月14日(木)  
 内容 雲谷派作品調査  
 場所 玄濟寺、永福寺(山口市)  
 担当 福田善子
- 日付 平成30年6月15日(金)  
 内容 雲谷等顔作品調査  
 場所 佛通寺(広島県三原市)  
 担当 福田善子
- 日付 平成30年6月20日(水)  
 内容 雲谷等顔資料調査  
 場所 東京文化財研究所  
 担当 福田善子
- 日付 平成30年6月28日(木)  
 内容 雲谷等顔作品調査  
 場所 東京藝術大学大学美術館  
 担当 福田善子
- 日付 平成30年7月18日(水)、19日(木)  
 内容 雲谷等顔関連史料調査  
 場所 佐賀県立図書館、祐徳稲荷神社、鹿島市民図書館  
 担当 福田善子(共同調査者：樋口尚樹 [至誠館館長])
- 日付 平成30年11月3日(日)～平成30年11月30日(金)  
 場所 デンマーク、ドイツ  
 内容 「ハマスホイとデンマーク絵画」展(2020年度開催予定)にかかる調査、研究  
 担当 萬屋健司
- 日付 平成30年11月8日(木)  
 内容 雪舟と狩野派展作品調査  
 場所 個人(奥出雲)  
 担当 荏開津通彦
- 日付 平成30年11月18日(木)  
 内容 雪舟の仏画展作品調査  
 場所 個人(うきは市)  
 担当 荏開津通彦
- 日付 平成31年2月20日(水)、21日(木)  
 内容 紙本屏風および雲谷派絵画作品に関する研究協議  
 場所 東京文化財研究所  
 担当 福田善子
- 日付 平成31年2月25日(月)、26日(火)  
 内容 金剛力士立像移動立合い  
 場所 阿弥陀寺(防府市)  
 担当 福田善子
- 日付 平成31年3月22日(金)～24日(日)  
 内容 仏教絵画調査(瀬谷愛 [東京国立博物館研究員] 科研にかかる調査研究)  
 場所 浄土寺(尾道市)  
 担当 福田善子
- 日付 平成31年3月25日(月)、26日(火)  
 内容 心光寺・千手観音菩薩坐像、柳井市内仏像調査(主催：柳井市文化財保護課)  
 場所 心光寺ほか市内寺院(柳井市)

- 担当 福田善子(共同調査者：末吉武史〔福岡市博物館学芸員〕)
- 日付 平成30年4月～平成30年8月 全8回
- 内容 雲谷等顔関連史料調査
- 場所 山口県文書館
- 担当 福田善子(共同調査者：樋口尚樹〔至誠館館長〕)
- 日付 平成30年4月～平成31年2月 全8回
- 内容 雲谷等顔関連史料読合せ
- 場所 山口県立美術館
- 担当 福田善子(共同研究者：吉積久年〔元山口県文書館副館長〕、樋口尚樹〔至誠館館長〕)

# 事業

## IV. 収集管理保存事業

## (1) 館藏品寄託品貸出利用状況

作品	作者	貸出期間	貸出先	展覧会名等
釋妙昭信女A (じゅばん)	殿敷侃	2017.3.6-2017.6.8	広島市現代美術館	殿敷侃：逆流の生まれるところ
釋寛量信士(シャツ)	〃	〃	〃	〃
牧馬図	狩野芳崖	2017.2.20-2017.9.15	東京藝術大学美術館、 MIHO MUSEUM	雪村－奇想の誕生－
月夜山水図	〃	〃	〃	〃
鴨図	高橋由一	2017.3.24-2017.11.9	平塚市美術館、足利市立美術館、 碧南市藤井達吉現代美術館、 姫路市立美術館	リアルのゆくえ
コスモス	吉村芳生	〃	〃	〃
盆踊り	北野恒富	2017.5.30-2017.10.4	あべのハルカス美術館、 島根県立石見美術館、千葉市美術館	没後70年 大阪モダニズムの巨匠 北野恒富展
梅妃	中村貞以	〃	〃	〃
春宵賀之図	樋口富麻呂	2017.7.21-2017.12.27	〃	〃
日本海	香月泰男	2017.6.27-2017.9.13	横須賀美術館	開館10周年記念 美術でめぐる日本の海
周防灘風景	松田正平	〃	〃	〃
雲	香月泰男	2017.7.25-2017.11.28	香月泰男美術館	香月泰男 平和の形 －シベリヤの記憶と愛した日常－
朝陽	〃	〃	〃	〃
鷹	〃	〃	〃	〃
絵具箱	〃	〃	〃	〃
渚〈ナホトカ〉	〃	〃	〃	〃
羅漢図	狩野芳崖	2017.8.30-2017.12.21	福井県立美術館、山梨県立美術館	狩野芳崖と四天王展
懸崖飛沫図	〃	〃	〃	〃
四季花鳥図屏風	狩野松栄	2017.9.15-2017.11.28	島根県立石見美術館	石見の中世領主展
雪舟七十一歳像 (雪舟等楊像)	雲谷等益	2017.9.15-2017.11.16	〃	〃
化粧	榎本武雄	2017.10.25-2018.7.26	京都国立近代美術館、 笠岡市立竹喬美術館、千葉市美術館	岡本神草の時代
梳る女	〃	〃	〃	〃
妙孝尼像	不詳	2017.12.7-2018.2.1	下関市立歴史博物館	戦国大名 毛利元就 －長府毛利家のルーツ－
傲夏珪山水図	雪舟等楊	2018.3.8-2018.6.19	東京国立博物館	名作誕生－つながる日本美術
365日の自画像 1981.7.24-1982.7.23	吉村芳生	2018.11.9-2019.4.9	東京ステーションギャラリー、 奥田元宋・小由女美術館	吉村芳生：超絶技巧を超えて
懸崖飛沫図	狩野芳崖	2019.2.19-2019.5.17	岡山県立美術館	江戸の奇跡・明治の輝き －日本絵画の200年
長門峡図	松林桂月	2019.3.1-2019.5.16	萩博物館	描かれた萩の大地 ～絵図にかくされた大地と人の物語
働く人	朝倉摂	2019.3.6-2019.7.2	東京都現代美術館	リニューアール・オープン記念展 百年の編み手たち －流動する日本の近現代美術
日本 1958-2	〃	〃	〃	〃
虎の威を借りた狐	桂ゆき	〃	〃	〃

## (2) コレクション

### ※凡例

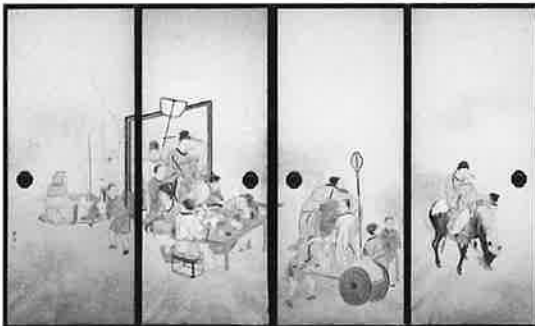
以下の目録は2017(平成29)年4月から2019(平成31)年3月までに収蔵された館蔵品を網羅したものである。作品の整理方針及び個々のデータの記録法は『山口県立美術館蔵品目録1979』にほぼ準拠している。すなわち、作品は日本画(J)・洋画(O)・水彩画(W)・素描(D)・版画(P)・写真(Ph)・彫刻(S)・工芸(C)・書(Ca)・資料(R)の順で編集し、また個々のデータについては、整理番号・作者・生没年・タイトル・制作年・材質技法・寸法・収集年度とその経緯の順で記した。整理番号は『山口県立美術館年報 平成27～28年度』に続く通し番号である。



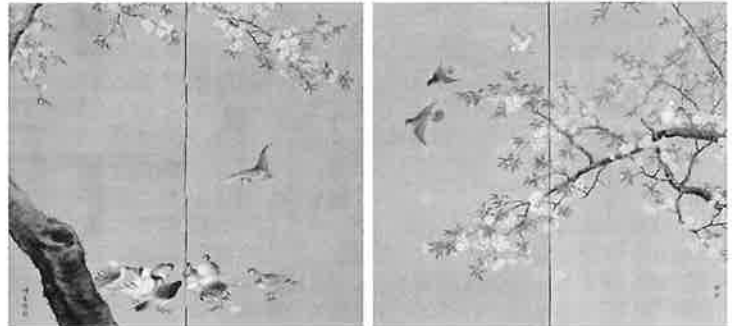
J-0324  
森 寛斎  
MORI Kansai  
1814-1894  
牡丹小禽図屏風  
Peonys and Little Birds  
天保14年(1843)  
紙本彩色  
159.3×360.8  
平成29年度 寄贈



J-0325  
伝 森 寛斎  
Attributed to MORI Kansai  
秋草に雁図屏風  
Autumn Grass and Geese  
江戸時代  
紙本彩色  
159.3×360.8  
平成29年度 寄贈



J-0326  
森 寛斎  
MORI Kansai  
1814-1894  
飲中八仙図  
Tang Dynasty  
江戸～明治時代  
紙本彩色  
168.4×65.6  
平成29年度 寄贈



J-0327  
兼重暗香  
KANESHIGE Ankoh  
1872-1946  
桜に鳩  
Cherry blossom and Doves  
昭和18年(1943)頃  
絹本着色  
157.5×171.0  
平成29年度 寄贈



J-0328  
兼重暗香  
KANESHIGE Ankoh  
1872-1946  
桜花雀図  
Cherry Blossom and Sparrow  
大正8年(1919)  
絹本着色  
155.5×70.4  
平成30年度 寄贈



J-0329  
兼重暗香  
KANESHIGE Ankoh  
1872-1946  
飛瀑千尋図  
Landscape  
大正10年(1921)  
絹本着色  
124.2×41.3  
平成30年度 寄贈



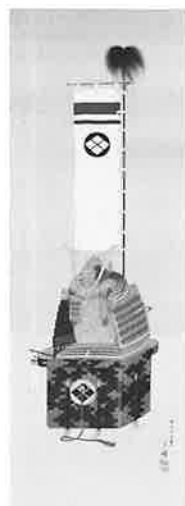
J-0330  
鱒崎英朋  
HIREZAKI Eiho  
1880-1968  
布袋  
Hotei(Pu-Tai)  
明治~昭和時代  
絹本墨画淡彩  
113.5×41.6  
平成30年度 寄贈



J-0331  
鱒崎英朋  
HIREZAKI Eiho  
1880-1968  
鐘馗  
Shoki(Plague-Queller)  
明治~昭和時代  
絹本着色  
125.2×50.0  
平成30年度 寄贈



J-0332  
山村耕花  
YAMAMURA Koka  
1885-1942  
仮面宴  
Mask Banquet  
明治~昭和時代  
紙本着色  
89.5×27.4  
平成30年度 寄贈



J-0333  
松浦舞雪  
MATSUURA Maisetsu  
1886-?  
鎧冑  
Armor  
大正12年(1923)  
絹本着色  
115.7×41.4  
平成30年度 寄贈



J-0334  
小杉放庵  
KOSUGI Hoan  
1881-1964  
幽篁弹琴  
Landscape  
明治~昭和時代  
絹本墨画淡彩  
133.8×41.9  
平成30年度 寄贈

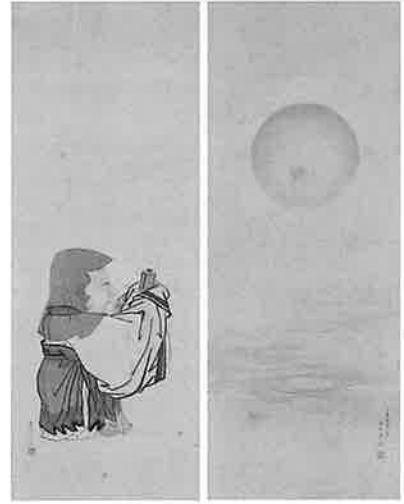




J-0335  
岸 竹堂  
KISHI Chikudo  
1826-1897  
舞子浜  
Maikohama  
江戸時代～明治時代19世紀  
絹本着画  
33.2×63.3  
平成30年度 寄贈



J-0336  
玉村方久斗  
TAMAMURA Hokuto  
1893-1951  
菊図  
Crysanthemum  
大正～昭和時代  
絹本着色  
134.4×50.0  
平成30年度 寄贈



J-0337  
森 寛齋  
MORI Kansai  
1814-1894  
日の出・寿老  
Sunrise, God of Longevity(Shoulaoren)  
弘化4年(1847)  
絹本着色  
(日の出)106.9×41.3  
(寿老) 106.6×41.3  
平成30年度 寄贈



J-0338  
横山松琴  
YOKOYAMA Shokin  
1855-1945  
金魚  
Goldfishes  
明治～昭和時代  
絹本着色  
27.5×25.6  
平成30年度 寄贈



J-0339  
横山松琴  
YOKOYAMA Shokin  
1855-1945  
金魚  
Goldfishes  
明治～昭和時代  
絹本着色  
105.5×33.1  
平成30年度 寄贈



J-0340  
横山松琴  
YOKOYAMA Shokin  
1855-1945  
蘭亭曲水  
Lang-Ting Banquet  
明治～昭和時代  
絹本着色  
122.0×42.8  
平成30年度 寄贈



J-0341  
 横山松琴  
 YOKOYAMA Shokin  
 1855-1945  
 花鳥  
 Flowers and Birds  
 明治28年(1895)か  
 絹本着色  
 112.3×42.9  
 平成30年度 寄贈



J-0342  
 松林桂月  
 MATSUBAYASHI Keigetsu  
 1876-1963  
 野菜(秋)  
 Autumn Vegetables  
 明治~昭和時代  
 紙本着色  
 132.9×33.6  
 平成30年度 寄贈



J-0343  
 雲谷等の  
 UNKOKU Toteki  
 1606-1664  
 山水図  
 Landscape  
 江戸時代17世紀  
 紙本墨画  
 110.1×29.5  
 平成30年度 寄贈



J-0344  
 雲谷等宅  
 UNKOKU Totaku  
 ?-1683  
 花鳥図  
 Flowers and Birds  
 江戸時代17世紀  
 絹本着色  
 (左幅)98.6×35.4  
 (右幅)98.5×35.4  
 平成30年度 寄贈



J-0345  
 雲谷等齡  
 UNKOKU Torei  
 ?-?  
 鶴図  
 Cranes  
 江戸時代19世紀か  
 紙本着色  
 77.7×31.9  
 平成30年度 寄贈



O-0262  
 永地秀太  
 NAGATOCHI Hideta  
 1873-1942  
 バラ  
 Roses  
 昭和3年(1928)  
 油彩/板  
 26.0×19.7  
 平成29年度 寄贈



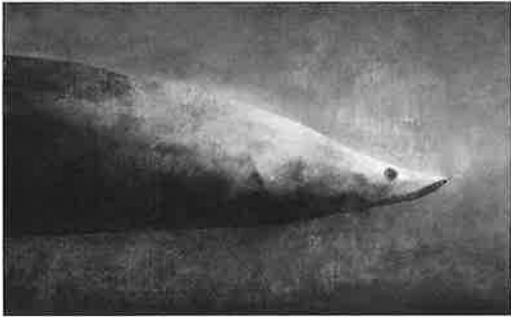
O-0263  
 堀 研  
 HORI Migaku  
 1948-  
 大地の鼓動  
 The Beating of the Earth  
 平成28年(2016)  
 油彩/カンヴァス  
 227.0×182.0  
 平成30年度 寄贈



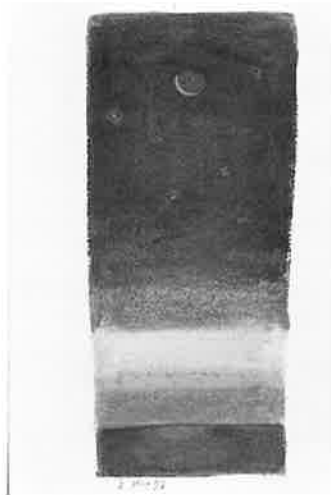
O-0264  
堀 研  
HORI Migaku  
1948-  
生きる  
This Life  
昭和61年(1985)  
油彩/カンヴァス  
130.0×162.0  
平成30年度 寄贈



O-0265  
堀 晃  
HORI Hikaru  
1952-2019  
海の話  
Sea Story  
平成10年(1998)  
アクリル/カンヴァス  
181.1×227.3  
平成30年度 寄贈



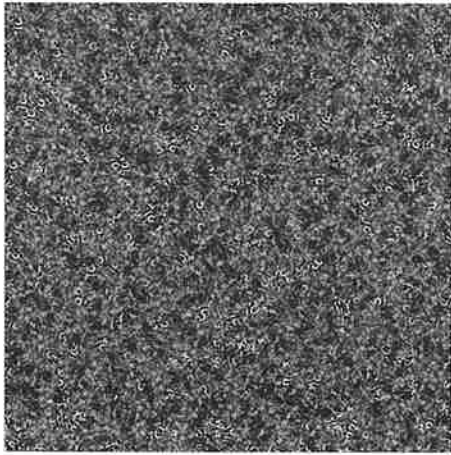
O-0266  
堀 晃  
HORI Hikaru  
1952-2019  
嘆かぬ  
I never grieve  
平成30年(2018)  
アクリル/カンヴァス  
72.9×116.8  
平成30年度 寄贈



W-0398  
香月泰男  
KAZUKI Yasuo  
1911-1974  
SEYCHELLES  
昭和48年(1973)  
水彩・クレヨン・鉛筆/紙  
44.1×29.2  
平成29年度 寄贈



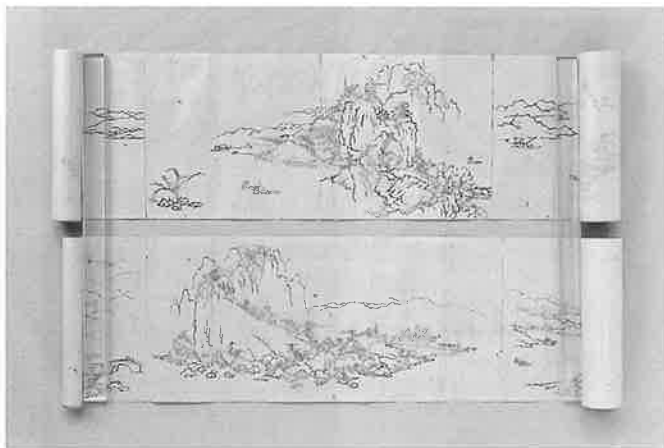
D-0046  
香月泰男  
KAZUKI Yasuo  
1911-1974  
ぐみ  
Silverberry  
1960年代  
クレヨン・墨/紙  
50.4×30.3  
平成30年度 寄贈



Ph-2194  
 殿敷 侃  
 TONOSHIKI Tadashi  
 1942-1992  
 集積するタイヤ  
 Amassed Tires  
 平成7年(1990)  
 コラージュ/合板  
 240.0×240.0  
 平成30年度 寄贈



R-0102  
 兼重暗香  
 KANESHIGE Ankoh  
 1872-1946  
 板垣家兼重暗香資料(画稿)  
 Reference Materials of KANESHIGE Ankoh(Sketches)  
 紙本墨画・着色  
 155.5×70.4  
 平成29年度 寄贈



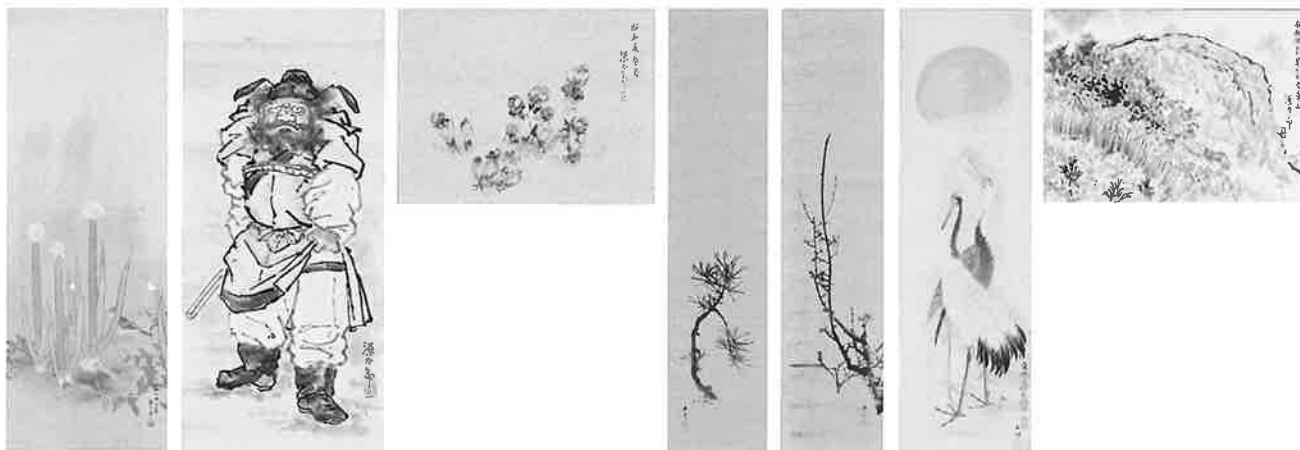
R-0103  
 内田耕月齋  
 UCHIDA Kogetsusai  
 1780-1852  
 雲谷派粉本模写図巻  
 Copy of Unkoku school(Sketches)  
 文化7年(1810)  
 紙本墨画  
 縦24.3  
 平成29年度 寄贈



R-0104  
 永地秀太  
 NAGATOCHI Hideta  
 1873-1942  
 風景  
 Landscape  
 昭和3年(1928)頃  
 油彩／カンヴァス  
 32.5×44.0  
 平成29年度 寄贈

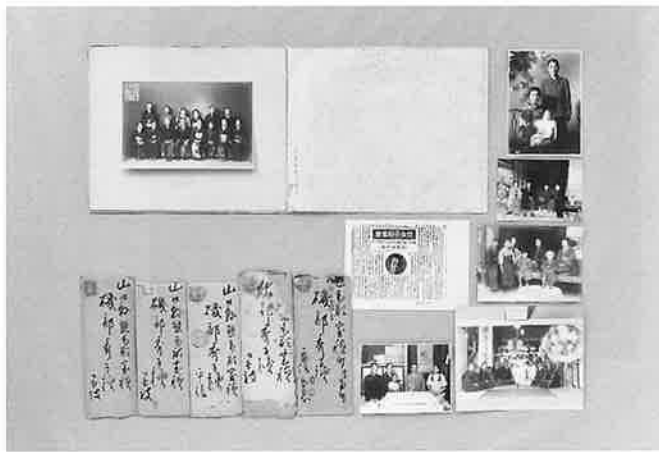


R-0105  
 永地秀太  
 NAGATOCHI Hideta  
 1873-1942  
 花のある静物  
 Still Life  
 大正7年(1918)  
 油彩／板に貼付けたカンヴァス  
 22.0×31.5  
 平成29年度 寄贈



R-0106  
 小林源太郎、川端玉章ほか  
 KOBAYASHI Gentarou, KAWABATA Gyokusho and others

小林源太郎資料  
 Reference materials of Kobayashi Gentarou  
 平成29年度 寄贈



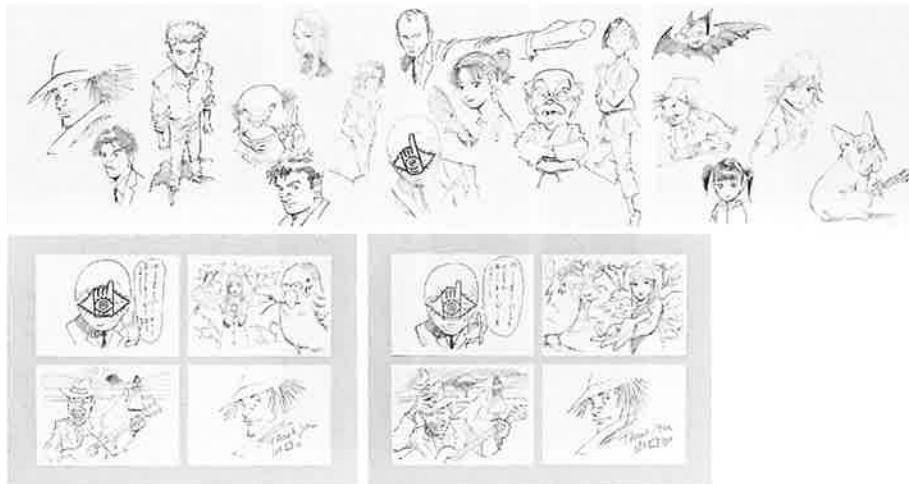
R-0107

磯部家兼重暗香関連資料

Reference Materials of KANESHIGE Ankoh

写真・紙

平成30年度 寄贈



R-0108

浦沢直樹

URASAWA Naoki

1960-

浦沢直樹展資料

Reference Materials of Exhibition of URASAWA Naoki

平成30年(2018)

紙/マジック

一紙のみ120.0×480.0cm、その他はA4サイズ

平成30年度 寄贈

### (3) 作品修復

平成29年度(平成28年度より継続)

作 品：J-0070《山水図巻》雪舟等楊(室町時代、紙本墨画・卷子一卷)

修復家：修理工房宰匠株式会社(担当中村隆博)

工 期：平成28年10月7日～平成30年3月7日

処 置：

#### 1. 本紙

- (1) 経年により付着した汚れを除去するために濾過水にて本紙の汚れの除去を行う。
- (2) 布海苔抽出液を用いて本紙の養生(表打ち)を行い、最小限の湿りにて本紙裏面より旧肌裏紙を除去する。
- (3) 旧補修紙をすべて除去し、本紙料紙と同質の補修紙にて補修を施す。
- (4) 楮紙(薄美濃紙)にて、新たに肌裏打ちを行う。
- (5) 補修を施した箇所に本紙基調色の補彩を施す。
- (6) 折れを緩和させるために薄美濃紙の帯にて折れ伏せを施す。

#### 2. 表装

- (1) 見返し・軸首は再使用し、表紙裂・中軸・八双竹・紐は新調して元の卷子装に仕立てる。

#### 3. 保存

- (1) 桐太巻添軸を新調して太く巻く。
- (2) 修理の完了した本紙を羽二重絹の包裂に包み、新調した桐野郎箱に納入し、旧箱と並べて黒漆塗台差外箱に納める。

### (4) 美術図書

	平成29年度	平成30年度
図書	222	173
カタログ	350	191
逐次刊行物	558	507





# 入館者数一覧

平成29年度 (2017)

展覧会名	開催期間	有 料														
		個 人								団 体 ・ 前 売						
		一般		シニア		学生		その他	計	一般		シニア		学生		計
		料金	人数	料金	人数	料金	人数	人数	人数	料金	人数	料金	人数	料金	人数	人数
コレクション展		300	2,024	-	-	200	59	-	2,083	240	11	-	-	160	0	11
コレクション展(特別展とのセット券、メンバーズ含む)	29.4.1~3.31(170)	100	6,124	-	-	100	773	-	6,897	-	-	-	-	-	-	0
コレクション展合計		-	8,148	-	-	-	832	0	8,980	-	11	-	0	-	0	11
スタジオジブリ・レイアウト展	29.4.20~6.18(54)	1,300	41,006	1,100	1,475	1,100	732	-	43,213	1,100	20,044	900	790	1,100	439	21,273
ランス美術館展	29.7.6~8.27(48)	1,300	8,482	1,100	2,262	1,100	171	-	10,915	1,100	2,626	900	584	900	35	3,245
第71回山口県美術展覧会	29.9.16~10.1(15)	500	1,458	-	-	400	42	-	1,500	500	18	-	-	400	0	18
奈良 西大寺展	29.10.20~12.10(47)	1,300	10,116	1,100	4,489	1,100	78	263	14,946	1,100	4,111	900	1,401	900	38	5,550
雪舟発見!展	29.10.20~12.10(47)	500	8,420	400	4,311	400	80	3,165	15,976	400	63	300	129	300	23	215
デンマーク・デザイン ※2.24~3.31	30.2.24~4.8(40)	1,100	5,065	900	649	900	143	-	5,857	900	1,866	700	168	700	44	2,078
展覧会合計			82,695		13,186		2,078	3,428	101,387		28,739		3,072		579	32,390

※「デンマーク・デザイン」(平成29年2月24日~4月8日、40日間)は、年度をまたいで開催。全期間を通じての入場者は以下のとおり。

展覧会名	開催期間	有 料														
		個 人								団 体 ・ 前 売						
		一般		シニア		学生		その他	計	一般		シニア		学生		計
		料金	人数	料金	人数	料金	人数	人数	人数	料金	人数	料金	人数	料金	人数	人数
デンマーク・デザイン ※通期(~4.8)	30.2.24~4.8(40)	1,100	6,698	900	804	900	168	-	7,670	900	2,380	700	218	700	48	2,646

有 料		無 料										合計
メンバーズ クラブ	小計	小・中生	高校生	18歳以下 その他	招待券 ポスター	案内状	シニア (70歳以上)	障がい者 手帳等	教育・文化 週間及び 無料展覧会	その他	小計	
-	2,094	1,433	303	224	-	-	2,705	1,448	0	498	6,611	8,705
-	6,897	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	6,897
0	8,991	1,433	303	224	0	0	2,705	1,448	0	498	6,611	15,602
1	64,487	15,185	4,648	9,258	9,189	358	-	4,478	-	7,474	50,590	115,077
56	14,216	1,380	453	435	5,425	228	-	1,639	-	2,934	12,494	26,710
-	1,518	54	19	53	543	-	728	195	-	122	1,714	3,232
438	20,934	730	293	239	5,117	223	-	2,119	-	2,530	11,251	32,185
-	16,191	338	208	74	235	328	-	1,624	-	1,760	4,567	20,758
308	8,243	632	251	489	2,627	303	-	718	-	1,650	6,670	14,913
803	134,580	19,752	6,175	10,772	23,136	1,440	3,433	12,221	0	16,968	93,897	228,477

有 料		無 料										合計
メンバーズ クラブ	小計	小・中生	高校生	18歳以下 その他	招待券 ポスター	案内状	シニア (70歳以上)	障がい者 手帳等	教育・文化 週間及び 無料展覧会	その他	小計	
313	10,629	976	314	675	4,054	366	-	892	-	2,142	9,419	20,048

平成30年度 (2018)

展覧会名	開催期間	有 料														
		個 人								団 体 ・ 前 売						
		一般		シニア		学生		その他	計	一般		シニア		学生		計
		料金	人数	料金	人数	料金	人数	人数	人数	料金	人数	料金	人数	料金	人数	人数
コレクション展	29.4.1～ 3.31(170)	300	1,135	-	-	200	53	-	1,188	240	60	-	-	160	2	62
コレクション展(特別展との セット券、メンバーズ含む)		100	6,324	-	-	100	551	-	6,875	100	-	-	-	100	-	0
コレクション展 合計		-	7,459	-	0	-	604	0	8,063	-	60	-	0	-	2	62
デンマーク・デザイン ※	30.2.24 ～4.8(40)	1,100	1,633	900	155	900	25	-	1,813	900	514	700	50	700	4	568
浦沢直樹展	30.4.20 ～6.17(54)	1,300	10,901	1,100	532	1,100	111	-	11,544	1,100	3,126	900	126	900	48	3,300
毛利敬親	30.7.13 ～8.26(42)	1,300	6,543	1,100	2,146	1,100	123	-	8,812	1,100	1,685	900	449	900	82	2,216
驚異の超絶技巧!	30.9.7 ～10.21(43)	1,300	8,710	1,100	2,299	1,100	108	-	11,117	1,100	3,069	900	742	900	32	3,843
没後400年 雲谷等顔	30.11.1 ～12.9(36)	1,300	1,870	1,100	1,058	1,100	23	-	2,951	1,100	609	900	266	900	27	902
第72回 山口県美術展覧会	31.2.14 ～3.3(15)	500	1,531	-	-	400	60	-	1,591	400	2	-	-	300	0	2
扇の国、日本 ※	31.3.20 ～5.6(44)	1,300	543	1,100	167	1,100	15	-	725	1,100	127	900	31	900	5	163
展覧会合計			39,190		6,357		1,069	0	46,616		9,192		1,664		200	11,056

※「デンマーク・デザイン」展(平成29年2月24日～4月8日、40日間)、「扇の国、日本」展(平成31年3月20日～令和元年5月6日、44日間)は、年度をまたいで開催。全期間を通じての入場者は以下のとおり。

展覧会名	開催期間	有 料														
		個 人								団 体 ・ 前 売						
		一般		シニア		学生		その他	計	一般		シニア		学生		計
		料金	人数	料金	人数	料金	人数	人数	人数	料金	人数	料金	人数	料金	人数	人数
デンマーク・ デザイン	30.2.24 ～4.8(40)	1,100	6,698	900	804	900	168	-	7,670	900	2,380	700	218	700	48	2,646
扇の国、日本	31.3.20 ～5.6(44)	1,300	2,399	1,100	854	1,100	54	-	3,307	1,100	612	900	218	900	25	855

有 料		無										合計
メンバーズ クラブ	小計	小・中生	高校生	18歳以下 その他	招待券 ポスター	案内状	シニア (70歳以上)	障がい者 手帳等	教育・文化 週間及び 無料展覧会	その他	小計	
-	1,250	731	157	109	-	-	2,710	1,330	1,086	245	6,368	7,618
-	6,875	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	6,875
0	8,125	731	157	109	0	0	2,710	1,330	1,086	245	6,368	14,493
5	2,386	344	63	186	1,427	63	-	174	-	492	2,749	5,135
0	14,844	2,491	537	696	4,003	241	-	1,415	-	2,331	11,714	26,558
16	11,044	1,167	238	224	3,785	546	-	1,117	-	1,498	8,575	19,619
31	14,991	1,039	155	302	3,892	185	-	1,326	-	2,085	8,984	23,975
80	3,933	244	75	47	2,785	142	-	627	-	1,503	5,423	9,356
	1,593	190	23	120	677	-	1,214	209	-	482	2,915	4,508
51	939	80	33	30	324	327	-	194	-	765	1,753	2,692
183	57,855	6,286	1,281	1,714	16,893	1,504	3,924	6,392	1,086	9,401	48,481	106,336

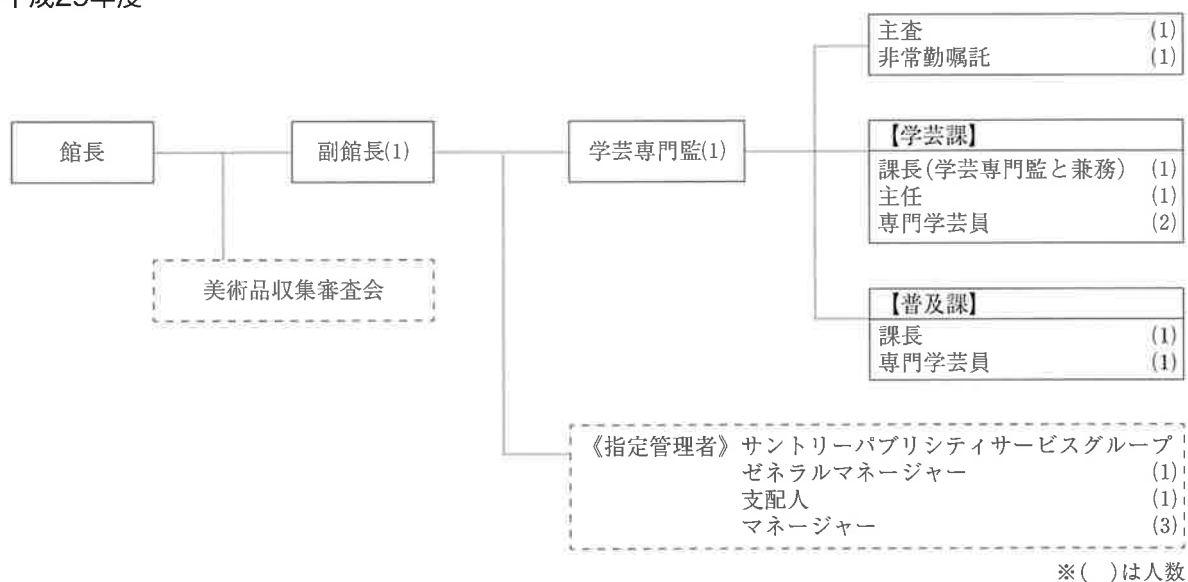
有 料		無										合計
メンバーズ クラブ	小計	小・中生	高校生	18歳以下 その他	招待券 ポスター	案内状	シニア (70歳以上)	障がい者 手帳等	教育・文化 週間及び 無料展覧会	その他	小計	
313	10,629	976	314	675	4,054	366	-	892	-	2,142	9,419	20,048
54	4,216	460	98	117	3,653	524	-	821	-	2,315	7,988	12,204



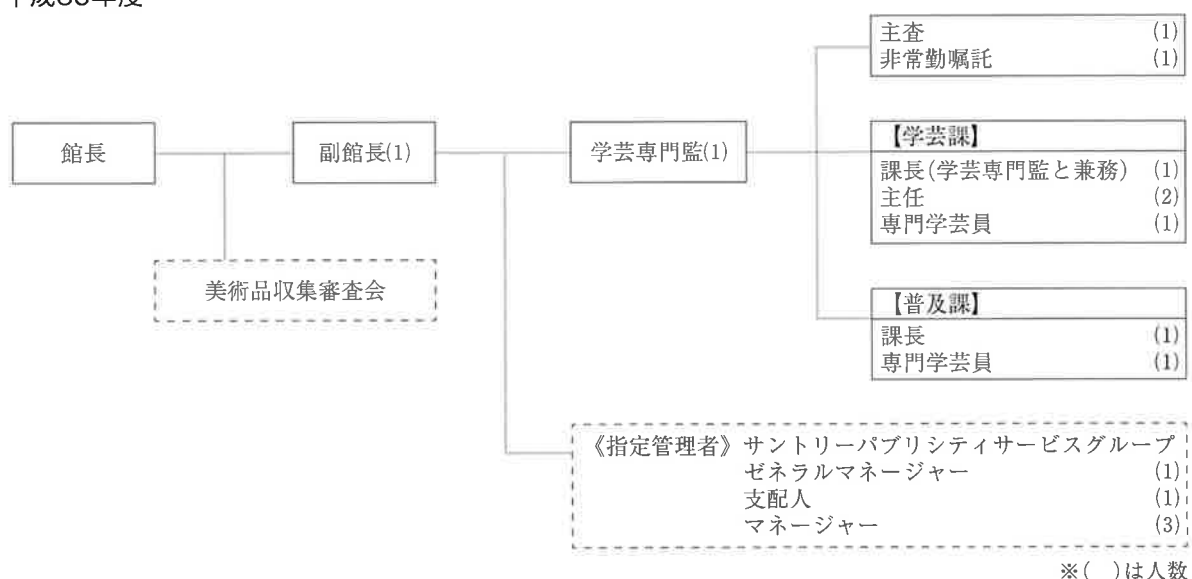
# 組織等

# 組織図

平成29年度



平成30年度



## 美術品収集審査委員

- |       |                          |
|-------|--------------------------|
| 浦上俊郎  | 山口県立萩美術館・浦上記念館名誉館長       |
| 奥平俊六  | 大阪大学文学部教授(30年度は大阪大学名誉教授) |
| 奥津聖   | 山口大学名誉教授                 |
| 菊屋吉生  | 山口大学教育学部教授               |
| 森川紘一郎 | 元周南市美術博物館館長              |
- (以上29・30年度)



## 美術館職員構成

(29年度4月)

館長	岡田 実
副館長	斎藤 郁夫
学芸専門監	河野 通孝
主査	三輪 守
嘱託	山本 一夫

### 学芸課

学芸課長	河野 通孝(学芸専門監と兼務)
主任	福田 善子
専門学芸員	萬屋 健司
専門学芸員	岡本 麻美

### 普及課

課長	荏開津通彦
専門学芸員	矢追 愛弓

(30年度4月)

館長	岡田 実
副館長	斎藤 郁夫
学芸専門監	河野 通孝
主査	三輪 守
嘱託	松永 政彦

### 学芸課

課長	河野 通孝(学芸専門監と兼務)
主任	福田 善子
主任	萬屋 健司
専門学芸員	岡本 麻美

### 普及課

課長	荏開津通彦
専門学芸員	矢追 愛弓

## 職員の動静

29.4

学芸課主査 荏開津通彦、普及課長に昇任  
普及課学芸員 矢追愛弓、専門学芸員に昇任  
農林総合技術センター主査 三輪 守、美術館主査に転入

30.3

嘱託 山本一夫退職

30.4

学芸課専門学芸員 萬屋健司、主任に昇任  
周南農林事務所次長 松永政彦、美術館嘱託に転入

31.3

主査 三輪 守、山口宇部空港事務所に転出

---

発行 山口県立美術館  
山口市亀山町3-1  
tel 083-925-7788 (代表)  
fax 083-925-7790 (代表)  
083-925-7784 (学芸・普及課)

発行日 令和2年3月31日

印刷 株式会社山口県農協印刷  
tel 083-989-6100

---



